附表　一般會計歳入歳出決算額累年一覽表

科目	第一期（自慶應三年十一月至明治元年十二月）	第二期（自明治二年一月至同二年九月）	第三期（自明治二年十月至同三年九月）	第四期（自明治三年十月至同四年九月）	第五期（自明治四年十月至同五年十二月）	第六期（自明治六年一月至同六年十二月）	第七期（自明治七年一月至同七年十二月）	第八期（自明治八年一月至同八年六月）	明治八年度（自明治八年七月至同九年六月）	同九年度（自明治九年七月至同十年六月）	同十年度（自明治十年七月至同十一年六月）
歳入經常部稅	三、一五七、三〇九	四、八三九、三五六	九、四三三、〇三五	二、八三五、一〇一	六、〇一四、六三三	七、〇七〇、一二一	七、八六一、三八六	二、一八一、一四一	五、一三一、一〇一	一、九三〇、〇三三	四、一三一、一四一
官有財産收入	五〇、一五三	八三、三五五	一、一四一、八二一	四、一七、九二五	一、五五三、六六	一、六三一、六二一	三、四四二、八三五	一、一四一、二二一	一、四八一、八二一	一、一四一、二二一	一、一四一、二二一
雜收入	三三、七三五	一二、七七五	三三、二九九	一、七六、九二五	六、〇三、一二一	六、六七、八三五	二五、九七五	一、一四一、二二一	一、一四一、二二一	一、一四一、二二一	一、一四一、二二一
常貸金返納	二、四五、〇三五	一、三五、六七	一、五五、六七	一、五五、六七	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
債權繰入	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
經常部合計	三、一八七、三〇九	四、九三九、三五六	九、四三三、〇三五	二、八三五、一〇一	六、〇一四、六三三	七、〇七〇、一二一	七、八六一、三八六	二、一八一、一四一	五、一三一、一〇一	一、九三〇、〇三三	四、一三一、一四一
歳入臨時部國債	二、四三、〇三九	一、一一、〇〇〇	一、一一、〇〇〇	一、一一、〇〇〇	一、一一、〇〇〇	一、一一、〇〇〇	一、一一、〇〇〇	一、一一、〇〇〇	一、一一、〇〇〇	一、一一、〇〇〇	一、一一、〇〇〇
貸金返納	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
入金	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
國債公債	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
新公債	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
軍納金	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
防禦繰入	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
他收入	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
臨時部合計	二、四三、〇三九	一、一一、〇〇〇	一、一一、〇〇〇	一、一一、〇〇〇	一、一一、〇〇〇	一、一一、〇〇〇	一、一一、〇〇〇	一、一一、〇〇〇	一、一一、〇〇〇	一、一一、〇〇〇	一、一一、〇〇〇
歳入總計	五、六二四、三四八	一、六三五、六五九	一、六三五、六五九	一、六三五、六五九	一、六三五、六五九	一、六三五、六五九	一、六三五、六五九	一、六三五、六五九	一、六三五、六五九	一、六三五、六五九	一、六三五、六五九
政官	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
關部	三、四六九、九三一	一、一一三、一二一	一、一一三、一二一	一、一一三、一二一	一、一一三、一二一	一、一一三、一二一	一、一一三、一二一	一、一一三、一二一	一、一一三、一二一	一、一一三、一二一	一、一一三、一二一
財務省	一、一一、二九	一、一五、二九	一、一五、二九	一、一五、二九	一、一五、二九	一、一五、二九	一、一五、二九	一、一五、二九	一、一五、二九	一、一五、二九	一、一五、二九
藏省	一、一一、七七〇	一、一一、五二一	一、一一、五二一	一、一一、五二一	一、一一、五二一	一、一一、五二一	一、一一、五二一	一、一一、五二一	一、一一、五二一	一、一一、五二一	一、一一、五二一
軍省	六、六七、九一八	一、八六、九一八	一、八六、九一八	一、八六、九一八	一、八六、九一八	一、八六、九一八	一、八六、九一八	一、八六、九一八	一、八六、九一八	一、八六、九一八	一、八六、九一八
法省	三四、七一四	一、一一、二一二	一、一一、二一二	一、一一、二一二	一、一一、二一二	一、一一、二一二	一、一一、二一二	一、一一、二一二	一、一一、二一二	一、一一、二一二	一、一一、二一二
內務省	一、〇三六、七九七	一、五四四、九三五	一、五四四、九三五	一、五四四、九三五	一、五四四、九三五	一、五四四、九三五	一、五四四、九三五	一、五四四、九三五	一、五四四、九三五	一、五四四、九三五	一、五四四、九三五
部省	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
文部省	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
農商務省	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
伊藤正使	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
租稅局	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
改正局	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
道路局	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
老院	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
議院	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
密院	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
檢査院	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
計	三四、九九一	一、一一三、一二一	一、一一三、一二一	一、一一三、一二一	一、一一三、一二一	一、一一三、一二一	一、一一三、一二一	一、一一三、一二一	一、一一三、一二一	一、一一三、一二一	一、一一三、一二一
開拓使	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
縣廳	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
道廳	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
計	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
金禄諸費	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
士族賞典	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
利息給與費	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
時賜金	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
監獄費	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
債權	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
常貸金	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
業資本缺損補塡	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
支出	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
他	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
經常部合計	三四、九九一	一、一一三、一二一	一、一一三、一二一	一、一一三、一二一	一、一一三、一二一	一、一一三、一二一	一、一一三、一二一	一、一一三、一二一	一、一一三、一二一	一、一一三、一二一	一、一一三、一二一
歳出臨時部國債	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
貸金返納	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
入金	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
國債公債	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
新公債	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
軍納金	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
防禦繰入	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
他收入	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
臨時部合計	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
歳出總計	三四、九九一	一、一一三、一二一	一、一一三、一二一	一、一一三、一二一	一、一一三、一二一	一、一一三、一二一	一、一一三、一二一	一、一一三、一二一	一、一一三、一二一	一、一一三、一二一	一、一一三、一二一
歳入歳出差引過不足額（△印不足額）	二、六八四、三三八	一、六三五、六五九	一、六三五、六五九	一、六三五、六五九	一、六三五、六五九	一、六三五、六五九	一、六三五、六五九	一、六三五、六五九	一、六三五、六五九	一、六三五、六五九	一、六三五、六五九

（備考）

一、本表は總て圓位未滿を切捨て調製せり

二、明治九年度に在りては歳入歳出共經常臨時を區別せず、又同十九、二十、二十一の三箇年度に在りては、歳入を第一、第二、第三、第四の四部に區別せず、又同一性質に屬する科目にして、年度により其の名稱を異にせるものは、便宜上適當の科目名の下に本表に於ては便宜上款款を合して一科目となし、又は特に項を以て科目となせしものあり、

三、

（イ）歳出經常部

1. 皇室諸費宮內省には帝室及皇族・帝室費を包含す。
2. 教部省には神祇事務局・神祇官を包含す。
3. 外務省には外國事務官・外國官・在外公使館領事館費を包含す。
4. 內務省には民部省・內國事務局を包含す。
5. 大藏省には會計事務局・會計官・租稅局・關稅局・主稅局・府縣歳稅費・敕定貧老補助・備荒儲蓄を包含す。
6. 陸軍省には陸軍費・陸營建築費・徵兵費・陸軍兵器買入代を包含す。
7. 海軍省には海軍費・軍艦買入代・軍艦諸費・海軍兵器買入代を包含す。
8. 司法省には刑法事務局・利法官・刑部省・彈正臺を包含す。
9. 文部省には大學校・學校・學校及病院を包含す。
10. 工部省には工部大學校を包含す。
11. 遞信省には驛遞局を包含す。
12. 北海道廳には北海道事業管理局を包含す。
13. 府縣には三都裁判所・三府・開港場・府縣を包含す。十九年度以降內務省に包含せらる。
14. 神社費には山陵遙拜費を包含す。
15. 警察費には警視廳費を包含す。十九年度以降內務省に包含せらる。
16. 年金恩給諸費には家祿・恩賞・養老賑恤金・賞典祿・社寺祿・非職俸給を包含す。
17. 營繕土木費には官省に屬する營繕・府縣に屬する營繕・堤防道路橋梁修築費を包含す。十九年度以降內務省に包含せらる。
18. 國債費には內國債償還・內國債利子・外國債償還・外國債利子及口錢・紙幣銷却・一時繰換借入金利子を包含す。
19. 營業資本缺損補塡は十九年度以降農商務省に包含せらる。
20. 其他には官廳及手當・廳費及雜料・祭典費・諸向扶助・御印位諸費・大宮御所造營費・恭明宮造營費・同米諸費・沈沒及缺減米・外國人接待費・地金分析費・西海御巡幸費・貨物運搬費・米紙鄙札發行諸費・交換差損・地方官費同費を包含す。

（ロ）歳出臨時部

1. 討伐費には征東費・箱館追討費・蝦夷鎭撫費・行幸費には大阪行在所及御東幸費・奥羽御巡幸費・賞典費には臨時賞典・祭奠料・舊近衛及鎭台兵費・負債償還には臨時外國負債償還・諸藩に關する紙幣及証書等製造費には紙幣改造費・金札引換諸貸付金には石高割貸付金・勸業貸付金・鹽田貸出・東京府下嫌化石總柴家屋民費減換・三藩國債費は借入金利子・解約償金・外國募債・外國費會議費には米國所費會費・佛國所費會費を包含す。
2. 鑛山諸費・秋田家・島鑛山・鬼信諸費・汽車運費・汽船運航費・大藏省鑛山・陸運信省鬼信・工部省鑛山鬼信造船鐵道工作等諸費・營繕建築費には上野博覽會建築費・警視局所管營繕建築費・諸官衙及議院建築費を包含す。
3. 其他には鎭台府・鎭將府・民政局・博封手當・費・降人諸費・按察府・海岸守備費・列侯補給・恭祭會吐處分費・炭坑處分費・北海道住其他・屯田兵給助・軍人負傷者療養費・日本鐵法律取調費を包含す。

長安 （其一） 明治之部（一）

東京（十一月十日）	東京（十一月十一日）	東京（十一月十二日）	東京（十一月十三日）	東京（十一月十四日）	東京（十一月十五日）	東京（十一月十六日）	東京（十一月十七日）	東京（十一月十八日）	東京（十一月十九日）	東京（十一月二十日）	東京（十一月二十一日）	東京（十一月二十二日）	東京（十一月二十三日）	東京（十一月二十四日）	東京（十一月二十五日）	東京（十一月二十六日）	東京（十一月二十七日）	東京（十一月二十八日）	東京（十一月二十九日）
東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京
東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京
東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京
東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京
東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京
東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京
東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京
東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京
東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京
東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京

一般會計

附表

科目	明治二十二年度	同二十三年度	同二十四年度	同二十五年度	同二十六年度	同二十七年度	同二十八年度	同二十九年度
歳入								
歳出								
差引								
前年度繰越金								
歳入出差引								
公債及借入金								
内国債								
外国債								
内外債合計								
歳入出差引過不足								
前年度繰越金

一般會計歲入歲出決算額累年一覽

附表

科目	明治三十二年度	同三十三年度	同三十四年度	同三十五年度	同三十六年度	同三十七年度	同三十八年度	同三十九年度	同三十年度	同三十一年度
歲入										
租稅	二一一、四六〇、〇〇〇	二二二、三四〇、〇〇〇	二二四、〇四〇、〇〇〇	二二七、三四〇、〇〇〇	二二〇、〇〇〇、〇〇〇	二一二、四六〇、〇〇〇	二二二、六四〇、〇〇〇	二二二、〇四〇、〇〇〇	二二〇、〇〇〇、〇〇〇	二二〇、〇〇〇、〇〇〇
官有財產收入	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
官有物賣拂收入	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
雜收入	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
公債及借入金	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
歲入總計	二一二、四六〇、〇〇〇	二二二、三四〇、〇〇〇	二二四、〇四〇、〇〇〇	二二七、三四〇、〇〇〇	二二〇、〇〇〇、〇〇〇	二一二、四六〇、〇〇〇	二二二、六四〇、〇〇〇	二二二、〇四〇、〇〇〇	二二〇、〇〇〇、〇〇〇	二二〇、〇〇〇、〇〇〇
歲出										
皇室費	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
國會費	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
內閣及各省大臣官房費	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
內閣及各省大臣官房以外諸

明治之部 歳入歳出決算額累年一覧表 （其一）

回計	回計十四年度	回計十三年度	回計十二年度	回計十一年度	回計十年度	回計九年度	回計八年度	回計七年度	回計六年度
歳入	1,482,846,205	1,384,215,087	1,180,000,400	1,124,000,000	1,124,000,000	1,124,000,000	1,124,000,000	1,124,000,000	1,124,000,000
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
80,04,842,111	4,841,110,111	4,841,110,111	4,841,110,111	4,841,110,111	4,841,110,111	4,841,110,111	4,841,110,111	4,841,110,111	4,841,110,111
1,841,000,000	1,841,000,000	1,841,000,000	1,841,000,000	1,841,000,000	1,841,000,000	1,841,000,000	1,841,000,000	1,841,000,000	1,841,000,000
1,841,000,000	1,841,000,000	1,841,000,000	1,841,000,000	1,841,000,000	1,841,000,000	1,841,000,000	1,841,000,000	1,841,000,000	1,841,000,000
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表 （其一） 思治之鼎（二）

回十二年度	回十一年度	回十年度	回九年度	回八年度	回七年度	回六年度	回五年度	回四年度	回三年度	回二年度	回一年度
回百四十四年度	回百四十三年度	回百四十二年度	回百四十一年度	回百四十年度	回百四十九年度	回百四十八年度	回百四十七年度	回百四十六年度	回百四十五年度	回百四十四年度	回百四十三年度
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

附表

一般會計歲入歲出決算

科目	大正元年度	同 二年度	同 三年度	同 四年度
歲入 臨常部				
租稅	三六〇、九六九、九一八	三六九、四七九、八八〇	三四四、七〇八、四一五	三二三、七四四、八四一
印紙收入	三八、九三四、二六三	三〇、八三〇、九七九	三八、七七七、七三四	四〇、六三五、七五四
官業及官有財產收入	一四三、三四一、三〇三	一四七、一一一、六五四	一三七、八三九、七三〇	一四四、三四三、五四五
雜收入	三三、三三九、九一九	三三、七七九、一三七	三三、八三九、五四三	三四、三四三、五四五
預金特別會計ヨリ繰入	一一、四九一、三〇七	一一、八七九、四七六	一〇、〇八三、五六三	一〇、三四三、五四五
朝鮮總督府特別會計ヨリ繰入	一、九九九、一〇三	五、〇三〇、〇一六	四、七五一、九一〇	六、三四三、五四五
臺灣總督府特別會計ヨリ繰入	三、一〇九、五六八	六、〇〇五、一〇三	六、五六四、一八三	六、三四三、五四五
滿太郎特別會計ヨリ繰入	〇	〇	〇	〇
大藏省預金部特別會計ヨリ繰入	〇	〇	〇	〇
教育改善及農村振興基金特別會計ヨリ繰入	〇	〇	〇	〇
經常部合計	五五一、〇〇五、五六八	五七五、四一八、〇四七	五六六、二四一、二〇一	五三二、三四三、五四五
歲入 臨時部				
官有物拂下代	四、一一九、六四七	三、〇九九、六八二	六、〇七九、八四四	〇
地方分擔納付金	三、七七六、四九六	一、八四一、二二四	〇	〇
港灣設備納付金	二〇〇、〇〇〇	二〇〇、〇〇〇	二〇〇、〇〇〇	〇
港灣修築費納付金	一八、〇三七、一四三	二、八九四、九一一	〇	〇
公債	二、四四四、八八九	三、三六三、三七〇	〇	〇
森林資金繰入	三四七、九一五	三六一、八三四	〇	〇
森林資金殘額繰入	二一、〇〇〇、〇〇〇	二一、〇〇〇、〇〇〇	二一、〇〇〇、〇〇〇	二一、〇〇〇、〇〇〇
陸軍費繰費補充資金繰入	〇	〇	〇	〇
陸軍費補充資金繰入	〇	〇	〇	〇
軍艦水雷艇補充基金繰入	〇	〇	〇	〇
帝國學士院學術研究奬勵金受入	〇	〇	〇	〇
學術研究奬勵金受入	〇	〇	〇	〇
學校及圖書館資金繰入	〇	〇	〇	〇
貨幣整理資金繰入	七、四三六	〇	〇	〇
治水費資金繰入	一八、五七一、二六八	一〇、〇三七、三六八	二、二三八、一〇五	〇
河川改修費納付金	〇	〇	〇	〇
獻納	六四、〇〇〇	五六、〇〇〇	六四、〇〇〇	八四、〇〇〇
特別會計資金繰入	〇	〇	〇	〇
特別會計資金殘額繰入	〇	〇	〇	〇
造幣局資金繰入	〇	〇	〇	〇
清國事件費資金受入	〇	〇	〇	〇
借入金	二、〇〇四、五〇四	〇	〇	〇
戰時利得稅	〇	〇	〇	〇
臨時事件費償還金受入	〇	〇	〇	〇
臨時軍事費特別會計剩余金繰入	〇	〇	〇	〇
道路改良費納付金	〇	〇	〇	〇
高等學校創設及擴張費下賜金	〇	〇	〇	〇
高等諸學校創設及擴張費獻納金	〇	〇	〇	〇
高等學校創設及擴張費受入金	〇	〇	〇	〇
建築費寄付金	〇	〇	〇	〇
公共團體工事費納付金	〇	〇	〇	〇
公共團體工事費分擔金	〇	〇	〇	〇
震災ニ依リ科目不明	〇	〇	〇	〇
遞信省ノ貯蓄部ニ派遣費償還金受入	〇	〇	〇	〇
保險會社納付金	〇	〇	〇	〇
臨時物資供給受入	〇	〇	〇	〇
前年度繰入金	〇	〇	〇	〇
臨時部合計	七一、七七、六〇七	九四、七九六、〇三六	一一四、七〇八、四一五	一四七、一一一、六五四
歲入總計	六六八、七五一、四八〇	一四六、五四四、八六〇	一七二、九七六、四三六	一七〇、八九九、八四五
歲出 皇室費	四、五〇〇、〇〇〇	四、五〇〇、〇〇〇	四、五〇〇、〇〇〇	四、五〇〇、〇〇〇
外務省所管	四、三〇一、二七七	四、五二一、二二三	四、八一〇、九三四	五、三六一、七四四
內務省所管	一二、一三一、一九〇	一二、五七九、一一三	一二、九六九、一四四	一三、八二九、七四〇
大藏省所管	一八四、三七一、八一八	一八七、八八九、九四七	一八七、五六九、三四七	一八七、八六九、五四三
陸軍省所管	八〇、一七四、九〇〇	七七、一四一、一三〇	三三、三三七、〇六四	三四、三四三、五四五
海軍省所管	四一、五三四、九〇〇	三八、八四四、七〇一	三四、三四三、五四五	三四、三四三、五四五
司法省所管	一一、六九六、三六八	一一、九九六、六七三	一一、六九六、三六八	一一、六九六、三六八
文部省所管	九、四八一、〇四七	九、五六六、九七八	九、六七六、三六八	九、六九六、六七四
農商務省所管	七、八五一、〇五六	七、〇三九、八三六	八、八三九、九四八	八、八三九、九四八
農林省所管	〇	〇	〇	〇
商工省所管	〇	〇	〇	〇
遞信省所管	五六、四四八、一三一	六、一、五三〇、二四〇	六、二、四三〇、一七二	六、三、四三〇、一七二
經常部合計	四一六、八九六、〇九一	四一、九一一、七七四	三九九、二三六、四〇一	三九九、三三六、四〇一
歲出 臨時部				
內務省所管	三、八八四、四〇五	三、九一一、七七四	三、八八四、四〇五	三、八八四、四〇五
大藏省所管	五七、七六六、三六一	四四、七六六、三六一	四四、七六六、三六一	四四、七六六、三六一
陸軍省所管	九、九六六、九六二	九、九六六、九六二	九、九七九、六六一	九、九七九、六六一
海軍省所管	二三、九五〇、〇〇〇	一一、四八四、五七七	一一、三八九、二一七	一一、四四四、三九一
司法省所管	五三、八五一、五三八	五七、五五九、八九〇	五七、五五九、八九〇	五七、五五九、八九〇
文部省所管	一、三二一、〇四二	六、〇〇〇、八四二	六、〇〇〇、八四二	六、〇〇〇、八四二
農商務省所管	五、〇二一、四五五	九、五三三、八八一	九、五三三、八八一	九、五三三、八八一
農林省所管	〇	〇	〇	〇
商工省所管	〇	〇	〇	〇
遞信省所管	一九、七〇一、三五三	一五七、九八八、二一〇	一五七、八四四、四五七	一五七、八四四、四五七
臨時部合計	五五三、五六一、四四四	五七三、六三三、九一三	五七三、六三三、九一三	五七三、六三三、九一三
歲出總計	九三、七六一、〇三六	一四八、一、五三一、三四〇	一四八、二、三三七、〇四〇	八八、二、三七、〇四五
歲入歲出差引歲入超過額				六四八、三三七、〇四五
			七二四、六四八、〇五四	二三五、三四六、〇五九

（備考）一、本表は總て國位未滿を切捨て調製せり。
二、大正十年度以降に在りては歲入臨時部中公共團體工事費納付金は河川改修費納付金繰入・學校及圖書館資金繰入・森林資金繰入を、高等學校創設及擴張費受入金は

歳出決算額累年一覧表

（其二）　大正之部

昭和元年度	同　十四年度	同　十三年度	同　十二年度	同　十一年度	同　十年度	同　九年度	同　八年度	同　七年度	同　六年度	同　五年度	同　四年度	同　三年度
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

歳出決算額累年一覧表

（其二）大正之部

同二年度	同四年度	同五年度	同六年度	同七年度	同八年度	同九年度	同十年度	同十一年度	同十二年度	同十三年度	同十四年度	昭和元年度
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

第三章　特別會計

第一節　明治三十五年度歳計

第一款　豫算

明治三十五年度各特別會計歳入歳出豫算案に掲上する所の各特別會計は〔外務省所管〕在外國帝國專管居留地〔內務省所管〕北海道官設鐵道用品資金〔大藏省所管〕造幣局・印刷局・專賣局・大藏省預金利子・特別資金・貨幣整理資金・軍艦水雷艇補充基金・災害準備基金・教育基金〔陸軍省所管〕東京砲兵工廠・大阪砲兵工廠・千住製絨所〔海軍省所管〕鎭守府造船材料資金・海軍造兵材料資金〔文部省所管〕東京帝國大學・京都帝國大學・高等師範學校・第二高等師範學校・女子高等師範學校・札幌農學校・高等農林學校・高等商業學校・第二高等商業學校・第一高等學校・第二高等學校・第三高等學校・第四高等學校・第五高等學校・第六高等學校・第七高等學校・造士館・山口高等學校・千葉醫學專門學校・仙臺醫學專門學校・岡山醫學專門學校・金澤醫學專門學校・長崎醫學專門學校・東京高等工業學校・大阪高等工業學校・第三高等工業學校・東京外國語學校・東京美術學校・東京音樂學校・東京盲啞學校・帝國圖書館〔農商務省所管〕廣島鑛山・森林資金〔逓信省所管〕官設鐵道・官設鐵道用品資金・電信燈臺用品製造所の五十一部局なり。右は同年度總豫算案と共に、明治三十四年十二月十日第十六回帝國議會に提出せられしが、衆議院は十二月二十八日、貴族院は三十五年二月八日、之を可決せしを以て、同年二月二十四日裁可を經て左の如く公布せられたり〔四位以下切捨〕。

明治三十五年度各特別會計歳入歳出豫算額表

科目	金額
外務省所管	
在外國帝國臣民居留地	
諸歳入	
諸收入	二四〇、五〇〇円
居留地經費	二四〇、五〇〇
一時借入金返償	二〇六、八〇〇
一時借入金返償	一七、三三五
事務費	三、五三五
歳出合計	三、六五〇
	三、六五〇
	二四〇、五〇〇
內務省所管	
北海道官設鐵道用品費	
北海道官設鐵道用品費歳入	
北海道官設鐵道用品費收入	五〇〇、〇〇〇
作業及雜收入	五〇〇、〇〇〇
雜給及作業費	四、三六〇
場諸收入	六一七
及過誤納下戻	五〇
雜費	五〇
死傷手當	五〇
修繕費	一、三二四
廠費	一、九二〇
給及諸費	三、六六〇
給及作業費	三、七七〇
賠償及訴訟費	六二〇
死傷手當	二〇
督繕費	七、五〇〇
俸給及諸費	五〇、三六六
專賣局作業費	九、八八一、三三五
專賣局	
歳入	
雜作業收入	四四、九三三
雜作業收入	三一、八〇五、六六二
專賣局作業收入	三、三〇、五四四
歳出合計	一、六一、四六六
大藏省所管	
大藏省預金利子	
歳入	
預金利殖金收入	四、四一七、四三五
預金利殖金收入	四、四一七、四三五
歳出	
歳入經常部繰入	三、三〇、六〇五
預金利子繰入	三、三〇、六〇五
特別資金	
特別資金支出	八、〇六五、八六六
歳入臨時部繰入	八、〇六五、八六六
貨幣整理資金	
地金買拂代收入	四、二〇〇
地金買拂代	四、二〇〇
歳出	
貨幣交換金支出	七、〇〇〇

科目	金額
造幣局	
歳入	
造幣局作業收入	二、三六六、六四四
造幣局作業收入	二、三二一、九九
雜作業收入	四、四四五
雜作業費	二、〇四六、三七
印刷局作業費給	三七、九九〇
印刷局作業費給	一、九二〇
廠費	一、三二四
修繕費	五〇
死傷手當	五〇
諸收入過誤納下戻費	八一七
雜給及雜費	四、三六〇
雜給及雜費	六六、五三〇
印刷局	
歳入	
印刷局作業費給	一、五九、四六六
印刷局作業費給	四九、六六六
廠費	二、三五一
修繕費	五五
死傷手當	二六〇
諸收入過誤納下戻費	一〇
雜給及雜費	一、七七一
雜費	四六、八四一

科目	金額
材料素品購買費	一、九〇八、一九四円
豫備金	一、五〇〇
第一豫備金	一、五〇〇
歳出合計	二、四七、六三七
印刷局	
歳入	
印刷局作業費收入	一、五九、四六六
印刷局作業費收入	一、七八、一六六
雜收入	三一、五〇〇
雜作業費	一、五九、四六六
雜作業費給	四九、六六六
諸費	二、三五一
印刷局作業費	五五
雜給及諸費	二六〇
雜給及雜費	一〇
雜費	一、七七一
雜給及雜費	四六、八四一

科目	金額
豫備金	一〇〇、〇〇〇
第一豫備金	一〇〇、〇〇〇
歳出合計	九九八、一五一
軍艦水雷艇補充基金	
歳入	
軍艦水雷艇補充基金收入	三一、五三、六九九
清國事件費償却金繰入	一〇、〇〇〇、〇〇〇
利子收入	一、五三、六九九
災害準備基金	
歳入	
災害準備基金收入	四九一、四一一
利子收入	四九一、四一一
教育基金	
歳入	
教育基金收入	五〇一、六三五
利子收入	五〇一、六三五
歳出	
教育基金支出	五〇〇、〇〇〇
歳入經常部繰入	五〇〇、〇〇〇
陸軍省所管	
東京砲兵工廠	
歳入	
貨幣交換金	七、〇〇〇

第一節　明治三十五年度歳計

東京諸學校收入	三〇〇〇	醫科大學醫院收入	九四一一四一
東京天文臺收入	三〇〇〇	諸學校收入	六五九一四一
政府帝國大學收入	一三〇七一六六	東京帝國大學	
經常部歳入合計	一六五六一四四一	臨時部歳入合計	三五〇〇〇〇
東京帝國大學	九四一一四一	東京帝國大學	三〇〇〇
圖書寮	六五〇〇	學術探檢費	一〇〇〇
政府機關費支出	一六〇〇〇〇	政府機關費受入	一六〇〇〇〇
臨時部合計	一六六〇〇〇	臨時部合計	一六六〇〇〇
經常部合計	三〇〇〇〇〇	經常部合計	三〇〇〇〇〇
海軍造兵材料費	三六〇〇〇	海軍造兵材料收入	三六〇〇〇
造兵材料費	三〇〇〇	造兵材料賣拂代	三〇〇〇
造船材料費	三七〇七七	造船材料費	三七〇七七
鎮守府造船材料費	三〇〇〇	鎮守府造船材料收入	三〇〇〇
造船材料費	三七〇七七	造船材料費	三七〇七七

第四欄　歳計(中)

科目	金額	科目	金額
東京砲兵工廠作業收入	六六〇〇四四	東京砲兵工廠作業收入	六六〇〇四四
雇作業費	二八四三九	雇作業費	二八四三九
大阪砲兵工廠作業費	六六〇〇四四	大阪砲兵工廠作業費	六六〇〇四四
雇作業費	二七六八	雇作業費	二七六八
雇作業費	六六〇〇四四	雇作業費	六六〇〇四四
千住製絨所作業費	二七六八	千住製絨所作業費	二七六八
千住製絨所		千住製絨所	
第一部	一八〇一〇六五	第一部	一八〇一〇六五
材料費	六七九五	材料費	六七九五
作業費	二八〇一〇六五	作業費	二八〇一〇六五
雇費	三五〇〇〇	雇費	三五〇〇〇
傭費	三五〇〇〇	傭費	三五〇〇〇
歳田合計	六六〇〇四四	歳田合計	六六〇〇四四
大阪砲兵工廠		大阪砲兵工廠	
第一部	一八〇一〇六五	第一部	一八〇一〇六五
材料費	六七九五	材料費	六七九五
作業費	二八〇一〇六五	作業費	二八〇一〇六五
雇費	三五〇〇〇	雇費	三五〇〇〇
傭費	三五〇〇〇	傭費	三五〇〇〇
歳田合計	六六〇〇四四	歳田合計	六六〇〇四四
鎮守府造船材料費	三七〇七七	鎮守府造船材料費	三七〇七七
造船材料費	三七〇七七	造船材料費	三七〇七七
造船材料費	三七〇七七	造船材料費	三七〇七七
造船材料費	三七〇七七	造船材料費	三七〇七七

東京諸學校	三〇〇〇	醫科大學醫院收入	九四一一四一
東京天文臺收入	三〇〇〇	諸學校收入	六五九一四一
政府帝國大學收入	一三〇七一六六	東京帝國大學	
經常部歳入合計	一六五六一四四一	臨時部歳入合計	三五〇〇〇〇
東京帝國大學	九四一一四一	東京帝國大學	三〇〇〇
圖書寮	六五〇〇	學術探檢費	一〇〇〇
政府機關費支出	一六〇〇〇〇	政府機關費受入	一六〇〇〇〇
臨時部合計	一六六〇〇〇	臨時部合計	一六六〇〇〇
經常部合計	三〇〇〇〇〇	經常部合計	三〇〇〇〇〇
海軍造兵材料費	三六〇〇〇	海軍造兵材料收入	三六〇〇〇
造兵材料費	三〇〇〇	造兵材料賣拂代	三〇〇〇
造船材料費	三七〇七七	造船材料費	三七〇七七
鎮守府造船材料費	三〇〇〇	鎮守府造船材料收入	三〇〇〇
造船材料費	三七〇七七	造船材料費	三七〇七七

科目	金額
臨時部	
史料編纂及出版費	六、九六四
俸給及諸給費	一、一三三
雑給及雑費	五、九三三
学術探検費	一四、八三一
学術探検費	五、三八三
図書機械費	五、三八三
図書機械費	二一、九〇〇
図書機械費	二一、九〇〇
督府経費	七四一
督府費	七四一
臨時部合計	九、九三一
歳出合計	一〇、五六、三四〇
特別資金部歳入	
特別資金収入	一、二五五
奨学資金利益金	六九
奨学資金利益金	一、一三一
標本図書費資金利益金	二
資金部歳出	
臨時部	
図書機械及標本費受入金	七〇、〇〇〇

科目	金額
継持資金支出	三五〇円
財産購入代	三五〇
特別資金支出	三、八〇〇
行幸恩賜金財産購入代	五〇
奨学賜金財産購入代	三、七五〇
合計	四、一五〇
京都帝国大学	
歳入	
経常部	
京都帝国大学	四五一、八八八
政府支出金	四一七、四四〇
諸収入	三、三五七
醫科大学醫院収入	五六、二〇四
醫院収入	五六、二〇四
特別資金繰入	二四〇
奨学資金	二四〇
繰帝部合計	五九、二五五
臨時部	
資金部歳出	七〇、〇〇〇

科目	金額
政府支出金	七〇、〇〇〇円
歳入合計	五九、二五五
歳出	
経常部	
京都帝国大学	三三、二二二
俸給及諸給	八二、二九九
修繕費	一〇一、一五五
修繕費	一、一五〇
傷病手当	一
賠償及訴訟費	三
諸収入過誤納下戻費	五
雑費	三、七〇五
雑給及雑費	二七、九七
学生費	三、〇〇〇
外国人諸給費	一七、九一〇
派遣費	七、〇〇〇
醫科大学醫院	一五六、六一〇
修繕費	一一六、一四七
繕費	三五〇

科目	金額
経常部歳入	
歳入	
歳出合計	一〇、五六、三四〇
特別資金部歳入	
特別資金収入	一、二五五
奨学資金利益金	六九
奨学資金利益金	一、一三一
標本図書費資金利益金	二
資金部歳出	
臨時部	
図書機械及標本費受入金	七〇、〇〇〇

科目	金額
高等師範學校	
歳入	
経常部	
奨学資金収入	
特別資金収入	一、一
奨学資金繰入	一
資金部歳出	
繰入金	二四〇
繰入金	二四〇
資金部歳出	五九、八八
継持資金支出	五六、六八
財産購入代	五六、六八
第二高等師範學校	

科目	金額
用途指定費	五、三三
用途指定費	二四〇
経常部合計	五九、二五五
臨時部	
図書機械及標本費	七〇、〇〇〇
図書機械及標本費	七〇、〇〇〇
歳出合計	五九、二五五
特別資金収入	一、〇〇〇
奨学資金繰入	一、〇〇〇
資金部歳出	五六、六八
継持資金支出	五六、六八
財産購入代	二四〇
繰入金	二四〇
資金部歳出	五九、八八
傷病外国人諸給費	二四〇
学生費	二四〇
雑費	四、三〇五
賠償及訴訟費	九、〇〇〇
諸収入過誤納下戻費	四、三〇五

科目	金額
高等師範學校	一九、五五
高等師範學校	一八四、八八
政府支出金	三、五五
歳入合計	二九、五五
歳出	
経常部	
第二高等師範學校	五六、〇一七
政府支出金	五六、〇一七
臨時部	
図書機械及標本費受入金	一〇、〇〇〇
図書機械及標本費受入金	一〇、〇〇〇
歳入合計	五六、〇一七
歳出	
経常部	
第二高等師範學校	五六、〇一七
俸給及諸給費	一一、〇五七
修繕費	一〇、八一〇
繕費	一〇〇
傷病手当	一
賠償及訴訟費	二
諸収入過誤納下戻費	一
雑費	一、五四
雑給及雑費	三、〇四七
学生費	七、八四四

科目	金額
雇外國人諸給	三、六〇円
臨時部	
圖書機械及標本費	二〇、〇〇〇
圖書機械及標本費	二〇、〇〇〇
歳出合計	五八、〇一七
女子高等師範學校	
歳入	
經常部	
女子高等師範學校	九、六三一
諸政府支出金	八四、三五五
歳入	一四、三九四
歳出	
經常部	
女子高等師範學校	九、六三一
俸給及諸費	五〇、四三五
修繕費	一六、九四八
經常部合計	七〇、九三一
臨時部	
圖書機械及標本費	一、〇〇〇
受入金	二

科目	金額
諸收入過誤納下戻	一円
雑収入	五七三
雑費	四、三五四
給及雑費	二四、四九九
生徒資金部歳出	
維持資金支出	五一
財産購入代	五一
札幌農學校	
歳入	
經常部	
札幌農學校	四八、五九
府支出金	四一、八二一
諸収入	六七六
賃貸収入	三、三四
生産物収入	三、三四
經常部合計	七〇、九三
臨時部	
圖書機械及標本費受入金	五、〇〇〇
府支出金	五、〇〇〇

科目	金額
歳入合計	七五、九三円
歳出	
經常部	
札幌農學校	五〇、三九二
俸給及諸費	三七、六三三
雑費	三、三六四
賠償及訴訟費	二
死傷手当	一
修繕費	七〇〇
雑費	一、〇〇〇
賃場収入	三〇、六三二
雑費	八、三五二
經常部合計	六五〇
雑費	二一、九九九
經常部合計	七〇、九三

科目	金額
臨時部	
俸給及諸費	一、六〇〇
圖書機械及標本費	一、〇〇〇
歳出合計	一、九九五〇
高等農林學校	
歳入	
經常部	
高等農林學校	三、三六〇
諸政府支出金	三、三六〇
歳入	一、九六〇
歳出	
經常部	
高等農林學校	三、三六〇
俸給及諸費	三、三六〇
賠償及訴訟費	一、九六〇
死傷手当	
修繕費	
雑費	三、三六〇
賃場収入	三、三六〇
雑費	五〇〇
雑費	五〇〇
經常部合計	三五

科目	金額
諸収入過誤納下戻	一、〇〇〇
雑収入	一、〇〇〇
雑費	五〇〇
雑費	五〇〇
生徒資金部歳出	
維持資金支出	九〇、一四五
財産購入代	九〇、一四五
特別資金支出	九〇、一四五
学生費資金財産購入代	四七、〇八五
合計	一三、九六六
第二高等商業學校	
歳入	
經常部	
第二高等商業學校	一

科目	金額
歳入合計	七五、九三円
歳出	
經常部	
札幌農學校	五〇、三九二
俸給及諸費	三七、六三三
雑費	三、三六四
賠償及訴訟費	二
死傷手当	一
修繕費	七〇〇
雑費	一、〇〇〇
賃場収入	三〇、六三二
雑費	八、三五二
經常部合計	六五〇
雑費	二一、九九九
經常部合計	七〇、九三

科目	金額
雑費	四六四
雑費	五六九
學用諸費	
外國人諸給	
途生徒費	
指定費	九〇、一四五
歳出合計	九六、六三一
歳入合計	二〇、一〇七
資金部歳入	
維持資金収入	七〇〇
歳入残額繰入	七〇〇
資金部歳出	
維持資金支出	九〇、八四五
財産購入代	一七、〇〇〇
特別資金支出	一七、〇〇〇
学生費資金財産購入代	二〇、〇〇〇
合計	二〇、〇〇〇
第二高等商業學校	四五〇
歳入	四五〇
經常部	二〇、〇〇〇
第二高等商業學校	三、二二七

科目	金額
雑費	一、三四〇
雑費	六、九九六
雑費	四〇〇
雑費	一、九九五〇
雑費	七〇〇
雑費	七〇〇
雑費	九〇、八四五
雑費	一七、〇〇〇
雑費	一七、〇〇〇
雑費	二〇、〇〇〇
雑費	二〇、〇〇〇
雑費	四五〇
雑費	四五〇
雑費	二〇、〇〇〇
雑費	三、二二七

科目	金額
政府支出金	三、二一七円
歳出	
經常部	
第二高等商業學校	
俸給及諸給	三、二一七
廳費	一、九三六
旅費	三六五
雜給及雜費	四四六
	四六九
第一高等學校	
歳入	
經常部	
第一高等學校	九七、二八七
政府支出金	六八、六六二
諸收入	二八、六三五
特別資金繰入	八五〇
佛學生徒奬勵資金	八、一三七
歳入合計	九八、一三七
歳出	
經常部	

科目	金額
第一高等學校	円
俸給及諸給	九七、二八七
廳費	五三、三三七
修繕費	一三、九三〇
死傷手當	三、六九二
賠償及訴訟費	一
諸收入過誤納下戻	二
旅費	
雜給及雜費	一
雜外國人諸給	五四〇
用途指定費	八、七九三
學生費	一八、〇〇〇
歳出合計	八五〇
資金部歳入	九八、一三七
特別資金收入	
生徒奬勵資金利益金	二九〇
佛學生徒奬勵資金寄付金	一三
資金部歳出	二五〇
	一七

科目	金額
維持資金支出	円
財産購入代	二、九四八
特別資金支出	二、九四八
佛學生徒奬勵資金繰入	一三〇
	三、六九二
合計	八五〇
第二高等學校	
歳入	三、七九八
經常部	
第二高等學校	六二、八〇〇
俸給及諸給	四八、八五五
廳費	一三、九四四
修繕費	六二、八〇〇
死傷手當	三五、四五〇
賠償及訴訟費	九、四八六
	一、三二一
	二五〇
	一七
	三

科目	金額
諸收入過誤納下戻	一
旅費	六三四
雜給及雜費	三、三三四
雜外國人諸給	一三、六八〇
資金部歳入	
維持資金收入	三〇〇
歳入殘餘繰入	三〇〇
特別資金收入	一八
生徒奬勵資金利益金	一八
合計	三一八
資金部歳出	
維持資金支出	二、五四四
財産購入代	二、五四四
第三高等學校	
歳入	
經常部	
第三高等學校	六二、四八六
政府支出金	四五、八九八
諸收入	一六、五八八
歳出	

科目	金額
經常部	
第三高等學校	六二、四八六
俸給及諸給	三六、五九〇
廳費	八、八三一
修繕費	八五〇
死傷手當	一
賠償及訴訟費	二
諸收入過誤納下戻	一
雜給及雜費	四九六
雜外國人諸給	四、一九四
資金部歳入	七一
維持資金收入	七一
歳入殘餘繰入	八
特別資金收入	一
生徒奬勵資金利益金	二
合計	一三、八二〇
資金部歳出	
維持資金支出	六〇、八一二
財産購入代	六〇、八一二
第四高等學校	
歳入	
經常部	
第四高等學校	五〇〇
政府支出金	五〇〇
諸收入	一八
歳出	三五、一五五
經常部	一八
第四高等學校	八、七一一
俸給及諸給	一、二〇〇
廳費	五一八
修繕費	五、八四五
死傷手當	一
賠償及訴訟費	二
諸收入過誤納下戻	一

科目	金額
第五高等學校	
第五高等學校歳入經常部	
諸雜費	五、六六〇円
外國人諸雜費	六六
諸給費	二一、一〇〇
諸雜費	九、一〇八
諸雜費	一、五七一
諸收入	一
過誤納下戻	二
賠償及訴訟費	一
償還	一
修繕費	一、八〇〇
死傷手當費	一、三三三
俸給及諸給費	一、四〇〇
臨時部給費	一、〇六〇
圖書機械及標本費	一〇、〇〇〇
圖書機械及標本費	一〇、〇〇〇
歳田合計	六、三三
第三章　特別會計	
第一節　明治三十五年度歳計	
第六高等學校	
第六高等學校歳入經常部	
諸雜費	一、三三〇
諸雜費	一、三三〇
諸收入	一
過誤納下戻	一
賠償及訴訟費	一
償還	一
修繕費	一、三三〇
死傷手當費	一、三三〇
俸給及諸給費	一、四〇〇
臨時部給費	一、〇六〇
圖書機械及標本費受入金	一〇、〇〇〇
圖書機械及標本費	一〇、〇〇〇
歳田合計	六、三三
第七高等學校造士館	
第七高等學校造士館歳入經常部	
諸雜費	一、三三〇
諸雜費	一、三三〇
諸收入	一
過誤納下戻	一
賠償及訴訟費	一
償還	一
修繕費	一、三三〇
死傷手當費	一、三三〇
俸給及諸給費	一、四〇〇
臨時部給費	一、〇六〇
圖書機械及標本費受入金	一〇、〇〇〇
圖書機械及標本費	一〇、〇〇〇
歳田合計	六、三三

科目	金額
第五高等學校	
第五高等學校歳入經常部	
諸雜費	五、六六〇円
諸雜費	三、八四四
諸給費	二一、三三〇
用途指定費	八〇
學生費	八〇
歳田合計	六〇、八三
特別資金收入	—
本校創立費資金利益金	—
特別資金收入	
資金部歳入	
歳田合計	六〇、八三
雜費	三、三三
諸費	三、三三
諸費	三、三三
諸

科目	金額
雜費	八、三六円
修繕費	一、六六
死傷手當	一
賠償及訴訟費	二
諸收入過誤納下戻	一
旅費	一、一三
維持及雜費	三、七八四
諸給	六、五〇
臨時部	
新設費	二、一〇〇
化學教場新設費	二、一〇〇
歳出合計	三、五〇
千葉醫學專門學校	
歳入	
經常部	
千葉醫學專門學校	三六、九三
政府支出金	三六、三六
諸收入	三、四六六
歳出	
臨時部	
圖書機械及標本費	五、〇〇〇
政府支出金	五、〇〇〇
歳入合計	四〇、〇三三
歳出	
經常部	
死傷手當	一
賠償及訴訟費	二
諸收入過誤納下戻	一
旅費	三五〇
維持及雜費	三、九四二
諸給	三、五〇
臨時部	
圖書機械及標本費	五、〇〇〇
歳出合計	五、〇〇〇
資金部歳出	三、四九
金支出	

科目	金額
經常部	
千葉醫學專門學校	三六、七三四
俸給及諸給	三、三三五
醫學用患者費	七、一六六
修繕費	一、一〇〇
死傷手當	一
賠償及訴訟費	二
諸收入過誤納下戻	一
旅費	三五〇
維持及雜費	三、九四二
諸給	三、五〇
臨時部	
圖書機械及標本費受入金	五、〇〇〇
歳入合計	四〇、〇三三
歳出	
經常部	
仙臺醫學專門學校	三五、〇三三
俸給及諸給	三〇、七六〇
醫學用患者費	三、七三三
修繕費	三〇〇
死傷手當	一
賠償及訴訟費	二
諸收入過誤納下戻	一
旅費	三五〇
維持及雜費	三、九四二
諸給	三、〇六〇
臨時部	
圖書機械及標本費	五、〇〇〇
歳出合計	五、〇〇〇
資金部歳出	三、四九
金支出	

科目	金額
諸收入	九、三五円
臨時部	
圖書機械及標本費受入金	五、〇〇〇
政府支出金	五、〇〇〇
歳入合計	四〇、〇三三
歳出	
經常部	
仙臺醫學專門學校	三五、〇三三
俸給及諸給	三〇、七六〇
醫學用患者費	三、七三三
修繕費	三〇〇
死傷手當	一
賠償及訴訟費	二
諸收入過誤納下戻	一
旅費	三五〇
維持及雜費	三、九四二
諸給	三、〇六〇
臨時部	
圖書機械及標本費	五、〇〇〇
歳出合計	五、〇〇〇
資金部歳出	三、四九
金支出	

科目	金額
圖書機械及標本費	五、〇〇〇
歳出合計	四〇、〇三三
資金部歳入	元、九七七
金支出	
岡山醫學專門學校	
歳入	
經常部	
岡山醫學專門學校	元、七七七
政府支出金	三六、〇七三
諸收入	二、七三三
歳出	
臨時部	
圖書機械及標本費受入金	四、六四四
歳入合計	三、四五五
資金部歳出	七、三五五
金支出	
金澤醫學專門學校	
歳入	
經常部	
金澤醫學專門學校	元、七七七
政府支出金	三、六二一
諸收入	10、九三六
歳出	
臨時部	
圖書機械及標本費	五、〇〇〇
歳出合計	元、九七七
資金部歳出	三、四九
金支出	

科目	金額
維持及雜費	三、五三一
諸給	三、五三一
臨時部	
圖書機械及標本費	五、〇〇〇
歳出合計	元、九七七
資金部歳入	三、四九
金支出	
經常部	
金澤醫學專門學校	三四、九七七
俸給及諸給	三〇、九三五
醫學用患者費	三、七三三
修繕費	三〇〇
死傷手當	一
賠償及訴訟費	二
諸收入過誤納下戻	一
旅費	三五〇
維持及雜費	三、九三一
諸給	三、〇六一
臨時部	
圖書機械及標本費	五、〇〇〇
歳出合計	元、九七七
資金部歳出	三、四九
金支出	

科目	金額
政府支出金	五、〇〇〇
歳入合計	元、九七七
資金部歳入	
金收入	
維持及雜費	三、四九

科目	金額
財産収入	三、五九四
長崎醫學專門學校	
歳入	
經常部	
長崎醫學專門學校	四一、六〇五
政府支出金	六、七三四
諸收入	二二、八六一
用途指定寄付金	七五
用途指定寄付金	七五
歳入合計	四一、六〇五
歳出	
經常部	
長崎醫學專門學校	四一、六〇五
給與及諸費	二一、九一〇
給料	八、六三五
用費	四、六三四
繕修費	一、五〇〇
患者手當費	二
賠償及訴訟費	三
損害賠償	一七
諸費	二
雜費	三五
予備費	六五
財産購入代	三、四三〇
繰入金	三、四三〇

科目	金額
諸收入過誤納下戻	一円
旅費	七〇〇
雜費	三、八三一
用途指定費	七五
用途指定費	七五
雜費及給與	三、八三一
諸收入過誤納下戻	七〇〇
旅費	七〇〇
諸費	一、四三二
特別賞金	一、四三二
生徒奬勵賞金	一、四三二
經常部合計	三三、一〇一九
臨時部	
機械及標本費受入金	三、六五〇
政府支出金	三、六五〇
歳入合計	三六、六六九
歳出	
經常部	
東京高等工業學校	二九、九三〇
給與及諸費	四、九三三
用費	三、三三五
繕修費	一、三四〇
患者手當費	一七
賠償及訴訟費	二
諸收入過誤納下戻費	一五
旅費	六五

科目	金額
用途指定寄付金	三七円
學生費寄付金	三七
特別賞金繰入	一、四三二
生徒奬勵賞金	一、四三二
經常部合計	三三、一〇一九
臨時部	
機械及標本費受入金	三、六五〇
政府支出金	三、六五〇
歳入合計	三六、六六九
歳出	
東京高等工業學校	二九、九三〇
給與及諸費	四、九三三
用費	三、三三五
繕修費	一、三四〇
患者手當費	一七
賠償及訴訟費	二
諸收入過誤納下戻費	一五
旅費	六五

科目	金額
繰入	
繰入金	三、四三〇
繰入	三、四三〇
繰入	
繰入金	五〇〇
繰入	五〇〇
特別賞金繰入	一、〇一二
奬學資金利子付金	九三
奬學資金合計	四
資金部歳出	一、五三二
繰入金	三、四三〇
繰入	三、四三〇
繰入	
繰入金	五〇〇
繰入	五〇〇
繰入	
繰入金	一、〇一二
繰入	一、〇一二
繰入	
繰入金	一、四三二
繰入	一、四三

第三章　特別會計

第一節　明治三十五年度歳計

科目	金額
第三高等工業學校經常部	
第三高等工業學校	三、九七円
俸給及諸給費	一〇、四四五
修繕費	九、〇三三
傷痍死亡賞費	一〇〇
賠償及訴訟費	一
諸收入過誤納下戻費	一
雑旅費給及雑費	一、二一七
	三、三六八
東京外國語學校	
歳入	
東京外國語學校經常部	
用途指定寄付金	六〇、八七七
諸收入	四九、九八八
歳入合計	三、八四九
學生費寄付金	六〇
雑費	六〇
歳入合計	六〇、八七七
歳出	
用途指定寄付金	六〇
諸收入過誤納下戻費	四、四二四
財産費	四、四二四
歳出合計	六〇、八七七
歳出	
用途指定寄付金	六〇
學生費	六〇
雑費	三、三〇〇
諸收入過誤納下戻費	一、四四〇
財産費	三、三〇〇
歳出合計	六〇、八七七
東京音樂學校	
歳入	
東京音樂學校經常部	
用途指定寄付金	三、七六六
諸收入	五、一六六
歳入合計	四、九五五
歳出	
用途指定寄付金	三、七六六
學生費	五、一六六
雑費	一〇、三〇〇
諸收入過誤納下戻費	一、三三五
財産費	三、三五七
歳出合計	四、九六六
歳出	
用途指定寄付金	三
學生費	三
雑費	一、九六〇
諸收入過誤納下戻費	一、三三五
財産費	三、三五七
歳出合計	四、九六六

科目	金額
歳出	
經常部	
東京外國語學校	六〇、八七七
俸給及諸費給	二六、五五五
修繕費	四、七八八
傷痍死亡賞費	五〇〇
賠償及訴訟費	一
諸收入過誤納下戻費	一
雑旅費給及雑費	一〇〇
	三、三〇九
歳出合計	一、四四〇
東京美術學校	三、三〇〇
俸給及諸費給	六〇
修繕費	六〇
傷痍死亡賞費	一
賠償及訴訟費	一
諸收入過誤納下戻費	一
雑旅費給及雑費	一〇〇
	三、三〇九
歳出合計	六〇、八七七
東京盲唖學校	
歳入	
東京盲唖學校經常部	
用途指定寄付金	三、七六六
諸收入	五、一六六
歳入合計	四、九五五
歳出	
用途指定寄付金	三、七六六
學生費	五、一六六
雑費	一〇、三〇〇
諸收入過誤納下戻費	一、三三五
財産費	三、三五七
歳出合計	四、九六六

科目	金額
東京美術學校	
歳入	
東京美術學校經常部	
用途指定寄付金	一〇〇
諸收入	一〇〇
歳入合計	二〇〇
歳出	
用途指定寄付金	一〇〇
學生費	一〇〇
雑費	二〇〇
諸收入過誤納下戻費	一、三三五
財産費	三、三五七
歳出合計	四、九六六

科目	金額
寄付金	円 一〇〇
財産賣却代	四、二四〇
資金部歳出	
維持資金支出	四、五二〇
財産購入代	四、五二〇
帝國圖書館	
歳入	
經常部	
帝國圖書館政府支出金	三〇、八三八
諸收入	二六、〇七五
歳出	
經常部	
帝國圖書館俸給及諸給	三〇、八三八
廳費	七、三八八
修繕費	一九、一九九
死傷手當賠償及訴訟費	三四六
雜給及雜費	一
旅費	円 九五
賠償及訴訟費	三、八〇五
雜給及雜費	一五〇
作場費	一五〇
材料素品購買費	
廳舍建替費	一、一五五
豫備金	一、一五五
第一豫備金	五〇〇
歳出合計	一六五、九〇八
森林資金	
歳入	
林野拂下代	一七三、四五八
林野拂下代	一七三、七三九
歳出	
歳入臨時部繰入	一六五、一〇八
森林資金繰入	五、九五〇
遞信省所管	
官設鐵道	
歳入	
鐵道作業收入	二、三五、四六三
運輸收入	二〇、七一九、七四五
雜收入	五三、七一八
歳出	
鐵道作業費	
俸給及諸給	一三、二四〇、二七八
死傷手當賠償及訴訟費	六三、七五三
傭外國人諸給	九、〇二二
諸拂戻及缺損補塡金	五、三九二
事業費	二五、一四〇
豫備費	二、一三七、〇八六
第一豫備金	一〇、四三九、八九四
	二〇〇、〇〇〇
	一〇〇、〇〇〇

科目	金額
豫備費	
歳出合計	一三、四四〇、二七八
官設鐵道用品資金	
歳入	
官設鐵道用品賣拂代收入	一〇、八〇三、一九七
官設鐵道用品賣拂代收入	一〇、七二四、五三二
雜收入	
歳出	
官設鐵道用品費	二七、六六四
官設鐵道用品費	一〇、八〇三、一九七
官設鐵道用品費	一〇、八〇三、一九七
電信燈臺用品製造所	
歳入	
電信燈臺用品製造所作業收入	二九二、七〇三
作業收入	二八七、六〇三
雜收入	五、一〇〇
歳出	
電信燈臺用品製造所作業費	二九〇、一七五
俸給及諸給	一三、〇七五
廳費	二、八二一
修繕費	八五
死傷手當	三五〇
旅費	七五三
雜給及雜費	一三五、二九六
作場費	一〇、八〇三、一九七
材料素品購買費	二、七、八五六
豫備金	一、〇〇〇
第一豫備金	一、〇〇〇
歳出合計	二九一、一七五

第二款　追加豫算

明治三十五年度特別會計豫算に對する追加豫算案は、前後六回に亙りて何れも第十六回帝國議會に提出せられたり。今之を概說すれば左の如し。

（一）特第一號追加豫算案に計上する所は內務省所管臺灣總督府及大藏省所管事業公債及鐵道公債

金の二特別會計歳入歳出豫算額を定めたるものにして、右は明治三十五年一月二十一日衆議院に提出せられ、衆議院に於ては二月六日、貴族院に於ては二月二十日、何れも異議なく原案の通可決せられしを以て、二月二十四日裁可を經て左の如く公布せられたり（圓位以下切捨）。

明治三十五年度各特別會計歳入歳出豫算追加表（一）

科目	金額
内務省所管	
臺灣總督府	
歳入	
經常部	
臺灣歳入	三二、六三〇、六九五円
内地税	二、〇六四、〇四九
海關税	一、四九九、一六七
噸税	一五、三〇六
官業及官有財産收入	八、八七三、〇七九
印紙收入	七一、一五二
諸免許及手數料	二一、九〇二
雜收入	八六、〇四一
臨時部	
官有物拂下代	五、五五六
官有物拂下代	五、五五六円
補充金	六、一五九、七六三
公債募集金補充	二、四五九、七六三
臨時部合計	三、七〇〇、〇〇〇
歳入合計	六、一六五、三二九
歳出	一八、八六〇、〇一四
經常部	
臺灣神社費	一八、〇〇〇
臺灣神社費	一八、〇〇〇
總督府	七四五、二八〇
俸給及諸給	三六四、三四五
廳費	七七、六九〇
修繕費	一〇、〇〇〇
死傷手當	一〇五円
賠償及訴訟費	二一〇
雜給及雜費	八六、三六三
旅費	六二、二〇八
雜給及雜費	一五、九五九
度量衡司檢費	一、〇〇〇
物産陳列所費	七、四〇〇
苗圃費	一五、〇〇〇
公費	八五、〇〇〇
機密費	三六、七八〇
法院	三〇九、六三〇
俸給及諸給	二五、一三五
廳費	九、三九〇
修繕費	一八〇
死傷手當	

科目	金額
裁判費	二〇、一九〇
登記用紙及公告費	二、三七八
賠償及訴訟費	五三
警察官及司獄官練習所	
俸給及諸給	二四、七六〇
廳費	四五、〇二四
修繕費	七〇四、五三三
死傷手當	四八二、七〇八
賠償及訴訟費	一、四七五
旅費	五六〇
雜給及雜費	五、五六三
練習生費	一、〇〇〇
監獄費	二三五
俸給及諸給	五、〇〇〇
廳費	四〇〇
修繕費	二〇七、五八一
死傷手當	一、六九〇、九三五
在監人費	三三六、〇九七
賠償及訴訟費	一、五〇〇
看守給助費	一〇
旅費	六、五九〇
雜給及雜費	五、八〇〇
地方費補足	一、四五一、二八
醫費	二〇、七六六
俸給及諸給	一〇、〇八七
廳費	八、八二三
修繕費	四、〇〇〇
死傷手當	三〇
賠償及訴訟費	五
患者費	二〇
施療費	四、五六〇
旅費	七、〇一一
雜給及雜費	七一、二四六
醫學校	五四三、〇一九
俸給及諸給	四三、五九三
廳費	一三、四五〇
修繕費	四、一二五
死傷手當	一二
旅費	一八九、八九九
雜給及雜費	一三〇
學生費	六〇八
教育費	八、八〇二
雜給及雜費	二八二、四〇〇
地方費補足	二五九、七五九
俸給及諸給	一二三、四八〇
廳費	三四、七〇〇
修繕費	八、六七四
死傷手當	五
賠償及訴訟費	五
患者費	四二、四五七
施療費	二、四五六
旅費	三、六九九
雜給及雜費	五六、二八三
醫學校	四一、〇四九
俸給及諸給	一二、一五五
廳費	七、七九九
修繕費	五〇〇
死傷手當	一八〇

科目	金額
電話使用料	一、〇〇〇、〇〇〇円
電話交換手給料	六〇〇、〇〇〇
電話線及機械修繕費	三八〇、〇〇〇
電話線及機械修繕費	二〇〇、〇〇〇
電話線及機械修繕費	一

科目	金額	科目	金額	科目	金額
電信電話建設費	一三〇、〇〇〇円	栽培及試驗費	七二、九〇〇円	學校補助	二七、〇〇〇円
營繕費	二九〇、三七三	第五回内國勸業博覽會出品費	二一〇、〇〇〇	臨時部合計	五、四三三、七四三
土木費	三〇、〇〇〇	第五回内國勸業博覽會出品費	三一〇、〇〇〇	歳出合計	一八、六五六、〇一四
河川港灣調査費	一三、〇〇〇	獸疫豫防費	一五、〇〇〇	**大藏省所管**	
舊慣調査費	八四、一六三			**事業公債及鐵道公債金**	
臺灣糖業改良及奬勵費	一四九、七六九	衞生費	四〇、〇〇〇	歳入	
俸給及諸給	二、七一六	衞生費	四〇、〇〇〇	公債募集金收入	三、七〇〇、〇〇〇
廳費	八、五八四	勸業費	三四〇、〇〇〇	公債募集金	三、七〇〇、〇〇〇
修繕費	七、三〇〇	勸業費	三四〇、〇〇〇	歳出	
死傷手當	五〇	編書費	一五、七三三	公債募集金支出	三、七〇〇、〇〇〇
賠償及訴訟費	五〇	編書費	一五、七三三	公債募集金支出	三、七〇〇、〇〇〇
旅費	一五、六〇〇	補助費	六七、〇〇〇		
雜給及雜費	三、六六九	航海費補助	六四〇、〇〇〇		

（二）特第二號追加豫算案は文部省所管高等師範學校歳入歳出豫算追加額を定めたるものにして、右は明治三十五年二月二十日衆議院に提出せられ、衆議院に於ては三月四日、貴族院に於ては三月八日異議なく之を可決せしを以て、三月十四日裁可を經て左の如く公布せられたり（圓位以下切捨）。

明治三十五年度各特別會計歳入歳出豫算追加表（二）

科目	金額	科目	金額	科目	金額
文部省所管		學生費寄付金	三四円	資金部歳出	五〇七円
高等師範學校		歳出		特別資金支出	五〇七
歳入		經常部		奬學資金財産購入代	五〇七
經常部		用途指定費	三四		
用途指定寄付金	三四円	學生費	三四		

（三）特第三號追加豫算案は内務省所管臺灣總督府及大藏省所管事業公債及鐵道公債金の各歳入歳出豫算追加額を定めたるものにして、右は明治三十五年二月二十二日衆議院に提出せられしが、衆議院に於ては、右の中、臺灣經費補充金中基隆築港を不急の事業として、之に當る金額十六萬圓を削除せし結果、之に伴ひ公債募集金補充十六萬圓、臺灣事業公債償却金繰入三千五百十三圓、基隆築港費十六萬圓、公債募集金收入支出共十六萬圓を減額の上、三月七日之を可決し、貴族院は三月八日右衆議院修正の通可決せしを以て、三月十四日裁可を經て左の如く公布せられたり（圓位以下切捨）。

明治三十五年度各特別會計歳入歳出豫算追加表（三）

科目	金額	科目	金額	科目	金額
内務省所管		補充金	一、〇四〇、〇〇〇円	歳入經常部繰入	三三、八〇一円
臺灣總督府		公債募集金補充	一、〇四〇、〇〇〇	臺灣事業公債償却金繰入	三三、八〇一
歳入		歳出		臨時部	
經常部		經常部		特別事業費	一、〇四〇、〇〇〇

科目	金額
大藏省所管	
基隆築港費	四四〇、〇〇〇円
臨時臺灣土地調査費	六〇〇、〇〇〇
歳出合計	一、〇六六、六〇一

科目	金額
事業公債及鐵道公債金	
歳入	
公債募集金收入	一、〇四〇、〇〇〇円
公債募集金	一、〇四〇、〇〇〇
歳出	
公債募集金支出	一、〇四〇、〇〇〇円
公債募集金	一、〇四〇、〇〇〇

（四）特第四號追加豫算案は內務省所管臺灣總督府歳入歳出豫算額を定めたるものにして、粗製樟腦樟腦油專賣法及臺灣官設鐵道用品資金會計法の實施に伴ふものなり。右は明治三十五年二月二十二日衆議院に提出せられ、衆議院は三月七日之を可決せしが、貴族院に於ては粗製樟腦樟腦油專賣法案を否決せし結果、之に伴ひ追加豫算案中歳入經常部に於て官業收入百二十九萬二千七百六十圓、歳出經常部に於て專賣局經費及內地樟腦專賣益金繰入合計百二十二萬六千四百四十六圓を削除し、其の他臺灣官設鐵道用品資金會計へ繰入金に於て六萬二千八百一圓を減額せし結果、臺灣官設鐵道用品資金特別會計に於て歳入歳出共十八萬八千四百三圓を減額したる上、三月九日之を可決したり。右修正に就ては衆議院も同意を表せしを以て、右追加豫算は三月十四日裁可を經て左の如く公布せられたり（圓位以下切捨）。

明治三十五年度各特別會計歳入歳出豫算追加表（四）

科目	金額
內務省所管	
臺灣總督府	
歳出	
臨時部	
臺灣官設鐵道用品資金	一三七、一九九円
臺灣官設鐵道用品資金	一三七、一九九

科目	金額
歳入	
臺灣官設鐵道用品賣拂代收入	四二、五九七
歳出	
臺灣官設鐵道用品費	四二、五九七
臺灣官設鐵道用品費	四二、五九七
臺灣官設鐵道用品賣拂代收入	四二、五九七

（五）特第五號追加豫算案は農商務省所管製鐵所歳入歳出豫算額を定めたるものにして、右は明治三十五年二月二十二日衆議院に提出せられ、衆議院に於ては三月七日、貴族院に於ては三月九日、何れも異議なく之を可決せしを以て、同月十四日裁可を經て左の如く公布せられたり（圓位以下切捨）。

明治三十五年度各特別會計歳入歳出豫算追加表（五）

科目	金額
農商務省所管	
製鐵所	
歳入	
製鐵所作業收入	二、四〇七、一七一円
作業收入	二、四〇四、二四六
雜收入	三、九三五
借入金	二、〇〇〇、〇〇〇
借入金	二、〇〇〇、〇〇〇
歳入合計	四、四〇七、一七一
歳出	
製鐵所作業費	四、三四七、五九八円
俸給及諸給	一三八、六三四
廳費	五四、四九〇
修繕費	二六、七九六
死傷手當	一、〇〇〇
諸收入過誤納下戻	三〇
賠償及訴訟費	四〇〇
旅費	二四、六九四
雜給及雜費	七九〇、五〇四
傭外國人諸給	一〇四、五〇〇
作場費	一、一五四、一三一円
材料素品購買費	一、三一〇、三〇四
坑業費	八三一、七三〇
病院諸費	二〇、四三四
歳入臨時部繰入	九三、三三三
借入金利子繰入	九三、三三三
豫備金	二五、〇〇〇
第一豫備金	二五、〇〇〇
歳出合計	四、四六五、九三一

（六）特第六號追加豫算案は遞信省所管官設鐵道歳入豫算追加額を定めたるものにして、旅客賃金改

正に依る運輸收入增加見込額なり。右は明治三十五年二月二十二日衆議院に提出せられ、衆議院は三月四日貴族院は三月八日、何れも異議なく之を可決せしを以て、同月十四日裁可を經て左の如く公布せられたり（圓位以下切捨）。

明治三十五年度各特別會計歳入歳出豫算追加表（一六）

科目	金額	科目	金額	科目	金額
遞信省所管 官設鐵道		歳入 鐵道作業收入	一、〇〇六、三五円	運輸收入	一、〇〇六、三五円

第三款　豫備金及豫備金外支出

明治三十五年度各特別會計豫算に於て豫備金を設けたるものは十一部局にして、其の中明治三十五年勅令第百五十三號に依り第一豫備金の支出を爲したるもの、竝に第二豫備金又は豫備費の支出を爲したるものは左の如し。

(一)內務省所管臺灣總督府特別會計第一豫備金の豫算額は十萬圓にして、之を以て各費途に補充したる金額は九萬九千九百九十九圓六十七錢三厘なり。今其の支出の重要なる事項を擧ぐれば退官賜金・死傷手當・賠償及訴訟費・巡査及看手給助・褒賞費・諸拂戻及缺損補塡金・司法裁判臨檢諸費・在監人諸費・難破船費等なり。又第二豫備金の豫算額は三十萬圓にして、之を各費途に充用した る金額は十五萬六千七十一圓なり。今其の支出の重要なる事項を擧ぐれば、臺北避病院增築及臺北避病院避病舍新營費・傳染病豫防費・風水害復舊費等なり。

(二)大藏省所管印刷局特別會計第一豫備金の豫算額は一萬二千圓にして、之を以て死傷手當等に補充したる金額は百三十四圓八十五錢なり。

(三)農商務省所管製鐵所特別會計第一豫備金の豫算額は二萬五千圓にして、之を以て退官賜金・死傷手當・諸拂戻金に補充したる金額は千八百九圓八十錢九厘なり。

(四)遞信省所管官設鐵道特別會計第一豫備金の豫備額は十萬圓にして、死傷手當・賠償金・諸拂戻金に豫算全額を支出せり。

今各特別會計に於ける豫備金の豫算額及支出額を表示すれば左の如し（圓位以下切捨）。

部局名	第一豫備金 豫算額	第一豫備金 支出額	第二豫備金又は豫備費 豫算額	第二豫備金又は豫備費 支出額	計 豫算額	計 支出額
臺灣總督府	一〇〇、〇〇〇円	九九、九九九円	三〇〇、〇〇〇円	一五六、〇七一円	四〇〇、〇〇〇円	二五六、〇七〇円
造幣局	一、五〇〇	〇	〇	〇	一、五〇〇	〇
印刷局	一二、〇〇〇	一三四	〇	〇	一二、〇〇〇	一三四
專賣局	一〇〇、〇〇〇	〇	〇	〇	一〇〇、〇〇〇	〇
東京砲兵工廠	三〇〇	〇	五〇〇、〇〇〇	〇	五〇〇、三〇〇	〇
大阪砲兵工廠	三〇〇	〇	五〇〇、〇〇〇	〇	五〇〇、三〇〇	〇
千住製絨所	七〇〇	〇	六〇〇、〇〇〇	〇	六〇〇、七〇〇	〇
製鐵所	二五、〇〇〇	一、八〇九	〇	〇	二五、〇〇〇	一、八〇九
廣島鑛山	五〇〇	〇	〇	〇	五〇〇	〇
官設鐵道	一〇〇、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇	〇	〇	二〇〇、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇
電信燈臺用品製造所	一、〇〇〇	〇	〇	〇	一、〇〇〇	〇

明治三十五年度各特別會計に於て豫備金外支出を爲したるものは、遞信省所管官設鐵道特別會計にして其の金額は九萬七千百四十九圓なり。之れ各私設鐵道會社との連帶運輸收入に對する拂戻を要するもの多かりしが爲め、本特別會計に屬する歳入金を以て豫算超過支出を爲したるに依るものなり。

以上明治三十五年度各特別會計豫備金及豫備金外支出に關しては、政府は之が事後承諾を求むる爲め、明治三十八年一月二十四日第二十一回帝國議會に之が總計算書を提出したり。貴衆兩院にては夫々之を特別委員に付託して審査を遂げしめたる結果、衆議院は二月十四日、貴族院は同月二十五日、何れも之に承諾を與ふることに決定したり。

第四款　決　算

明治三十五年度各特別會計歳入歳出決算に掲上する所の特別會計は〔外務省所管〕在外國帝國專管居留地〔內務省所管〕臺灣總督府・北海道官設鐵道用品資金・臺灣官設鐵道用品資金〔大藏省所管〕造幣局・印刷局・專賣局・大藏省預金利子・特別資金・貨幣整理資金・事業公債及鐵道公債金・軍艦水雷艇補充基金・災害準備基金・教育基金・紙幣交換基金・營業滿期國立銀行紙幣交換基金〔陸軍省所管〕東京砲兵工廠・大阪砲兵工廠・千住製絨所〔海軍省所管〕海軍造船材料資金・海軍造兵材料資金〔文部省所管〕東京帝國大學・京都帝國大學・東京高等師範學校・廣島高等師範學校・女子高等師範學校・札幌農學校・盛岡高等農林學校・東京高等商業學校・神戸高等商業學校・第一高等學校・第二高等學校・第三高等學校・第四高等學校・第五高等學校・第六高等學校・第七高等學校・造士館・山口高等學校・千葉醫學專門學校・仙臺醫學專門學校・岡山醫學專門學校・金澤醫學專門學校・長崎醫學專門學校・東京高等工業學校・大阪高等工業學校・京都高等工藝學校・東京外國語學校・東京美術學校・東京音樂學校・東京盲啞學校・帝國圖書館・農商務省所管〔廣島鑛山・製鐵所・森林資金〕遞信省所管〔官設鐵道・官設鐵道用品資金・電信燈臺用品製造所の五十七部局にして、今其の決算額を豫算額と對照すれば左の如し（圓位以下切捨）。

明治三十五年度各特別會計歳入歳出決算額豫算額對照表

科目	決算額	豫算額	比較增減（△）
外務省所管			
在外國帝國專管居留地			
歳入			
諸收入	一三、〇一二円	二四四、五〇〇円	△二九、四八九円
前年度繰入金	一八七、五八〇	〇	一八七、五八〇
一時借入金	九九、〇〇〇	〇	九九、〇〇〇
歳入合計	四〇七、五九三	二四〇、五〇〇	一六七、〇九三
歳出			
居留地經營費	二九八、七九八	二〇六、八五〇	九一、九四八
一時借入金返償	〇	三三、六五〇	△三三、六五〇
歳出合計	二九八、七九八	二四〇、五〇〇	五八、二九八
內務省所管			
臺灣總督府			
歳入			
經常部			
臺灣歳入	二一、八七六、八三五円	二三、六五〇、六九五円	△七七三、八六〇円
臨時部	一八、三六四	五、五六六	一三、八三八
官有物拂下代	七、一九九、七六三	七、一九九、七六三	〇
補充金	四〇二、五七七	〇	四〇二、五七七
前年度繰入金	七、六二〇、七二五	七、二〇五、三二九	四一、
臨時部合計	一九、四九七、五七九	一九、八五六、〇二四	△三五八、四五五
歳入合計	一八、〇〇〇	一八、〇〇〇	〇
歳出			
經常部			
臺灣神社費	六八一、三三三	七四五、二八〇	△六三、九五七
總督府			

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
印紙，經常部繰入	六〇四〇四四八	一〇〇〇〇〇〇〇	一〇五〇四四八
類諸費	一〇〇〇〇〇〇〇	一〇〇〇〇〇〇〇	〇
諸費	一〇三〇	一〇三〇	〇
臺灣專賣局歳入	三五九〇八四五	四〇七〇〇〇〇	△一〇六〇九五
臺灣官設鐵道事業費	七三三六四五	七四〇〇三一	△一〇三七三五四
臺灣電話費	四三四四三	五〇四〇三一	△一〇三八
臺灣交換費	七三三三	一一〇九四四	△四〇六四一
海底電線費	三五一四六〇	三〇〇〇〇〇〇	△一〇三〇〇〇〇
海員養成費	一〇三四〇三一	一〇〇〇〇〇〇	△一〇三〇〇〇〇
港灣費	一〇六六四一四〇	一〇六〇九三五	△一〇三七三五四
燈標費	一〇六四一三五	一〇六〇九三五	△一〇三七三五四
航路費	五一五六一	六七〇八六	△一〇五五三七
測候所費	三五七四四	三八〇三六〇	△一〇五六六
通信費	九一五六〇五	一〇〇六六〇五六六	△一〇七〇九七七
關稅費	二七一三六五	二六一九五六	△一〇六六九
教育費	一三一九三〇	一三〇〇六五六	△八七三八
學校費	三五九五	四一〇四九	△五一一四
醫院費	三五一五〇五	三五九七五	△八三四四
監獄費	五一九六四五	四三一〇一九	△一三一四六六
警察官及司獄官練習所費	一〇三六三一	一〇五七六六	△一〇九五
警察費	一〇六六一一五	一〇六〇九三五	△一〇五四
地方費	六九七六〇三	七四〇五三一	△六九九
法院費	三一一六六八	三六七七〇	△一三六〇三一
諸費及損補塡金	六九九四四	八〇〇〇	△六一九四四
罹災救助基金補助	五〇〇〇〇	五〇〇〇〇	〇
豫備金	〇	四〇〇〇〇〇〇	△四〇〇〇〇〇〇
經常部合計	一〇九三一八〇四	一三一四四〇三三	△二一三三一三六六
臨時部			
特別事業費	五六六一七五一	四七四〇〇〇〇	六四六一七五一
事業費	五六六一〇五三	五六六一一四一	△五六一一八
臺灣煙草改良及奬勵費	一三一一八三一	一四六一六九	△一七一九七
第五回內國勸業博覽會出品費	一九一九三一	一〇〇〇〇〇	△六
獸疫豫防費	一四一六〇三	一五〇〇〇	△三九七
衞生費	五八一五六八	四〇〇〇〇〇	△一一六〇三一
勸業費	一七七一一三八	一四〇〇〇〇〇	△五一八七三
書籍費	一五一六七〇	一五一九三一	△六三
補助費	六四四一一〇九	六六四一〇〇〇	△一一九一
臺灣官設鐵道用品資金	一〇〇〇〇〇	一三七一九九	△三七一九九
臺灣官設鐵道用品費	二七一九九三	〇	二七一九九三
傳染病費	五五一六八	〇	五五一六八
牛疫豫防費	六〇一三一八	〇	六〇一三一八
豫防費	一一三一〇	〇	一一三一〇

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
臨時部合計	七一四四〇〇〇	六六一〇一九四一	六一三〇五九
歳出合計	一八一四〇六六八五五	一九一八五六一〇一四	△一一四九一二九
拂北海道代收入歳入			
北海道官設鐵道用品費	四三一七九七	五〇〇〇〇〇〇	△八四九七七
拂北海道官設鐵道用品費歳出	四一〇五〇三	五〇〇〇〇〇〇	△八四九七七
臺灣官設鐵道用品費拂代收入歳入	九六一〇一七	四一一五九七	△三一五五八〇
臺灣官設鐵道用品費歳出	一七一一一四	四一一五九七	△二四〇一四三
臨時部合計	六六一〇一九四一	六三一〇五九	六三一〇五九
歳出合計	一八一四〇六六八五五	一九一八五六一〇一四	△一一四九一二九

第三章　特別會計

第一節　明治三十五年度歳計

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
大藏省所管造幣局歳入			
造幣局作業收入	八四一一三	二一三六六四四	△一四八一四一一
造幣局作業費	七三六七六一	二一〇四六三三七	△一〇四九六三七
豫備費	〇	一五〇〇	△一五〇〇
歳出合計	七三六七六一	二一〇四七六三七	△一〇四九六四六
預金部繰入金	五五七五六八	四四三七四五	△一一三〇一三
特別會計歳入經常部繰入	二一七五〇八五	三三〇九六〇五	△五五九七一〇
豫備費	〇	一〇〇〇〇〇〇	△一〇〇〇〇〇〇
歳出合計	二一七五〇八五	三三一九六〇五	△五五九七一〇
預金部利子收入	五五七五六八	四四三七四五	△一一三〇一三
大藏省預金利子特別會計歳入經常部繰入	二一七五〇八五	三三〇九六〇五	△五五九七一〇
豫備費	〇	一〇〇〇〇〇〇	△一〇〇〇〇〇〇
歳出合計	二一七五〇八五	三三一九六〇五	△五五九七一〇
印刷局歳入印刷局作業收入	一一三八一一六三	一一七九四四六一	△三七七一一三
印刷局作業費	一一一九〇六四	一一五九〇四六	△三四〇四〇一
豫備費	〇	一一〇〇〇	△一一〇〇〇
歳出合計	一一一九〇六四	一一五八一四六六	△四〇一四〇一
專賣局歳入專賣局作業收入	二一九五〇六六六	三一三〇一四五五	△三九六九九
專賣局作業費	八一〇一〇一七	九八八一一五一	△一六六一一三四
豫備費	〇	一〇〇〇〇〇〇	△一〇〇〇〇〇〇
歳出合計	八一〇一〇一七	九九八一一五一	△一七六一一三四

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
災害準備基金歳入			
災害準備基金収入	四九、四一円	四九、四一円	〇円
教育基金歳入			
教育基金収入	五〇、九五五	五〇、六三三	六、三二二
教育基金歳出			
教育基金支出	五〇〇、〇〇〇	五〇〇、〇〇〇	〇
紙幣交換基金歳入			
前年度繰入金	一、九二、四九	〇	一、九二、四九
紙幣交換基金支出	四八、一六九	〇	四八、一六九
紙幣交換基金国立銀行歳入			
前年度繰入金	四四、三四四	〇	四四、三四四
紙幣交換基金国立銀行歳出			
紙幣交換基金支出	一五、二二七	〇	一五、二二七
陸軍省所管東京砲兵工廠歳入			
軍艦水雷艇補充基金収入	三、四二一、〇六六	三、四二、三九二	四八、四九九
軍艦水雷艇補充基金歳入			
軍艦水雷艇補充基金収入	三、四二一、〇六六	三、四二、三九二	四八、四九九
軍艦水雷艇補充基金歳出			
軍艦水雷艇補充基金支出	三、五二〇、三五〇	四、七四〇、〇〇〇	三〇、五五〇、三五〇
公債募集歳入			
公債募集金収入	三八、七五〇、〇三三	四、七四〇、〇〇〇	三三、八三〇、〇三三
公債募集歳出			
公債募集金支出	三三、三六〇、三五〇	四、七四〇、〇〇〇	三〇、五五〇、三五〇
公債及繰替金歳入			
地金買拂代収入	四、〇七〇	四、二〇〇	△一三〇
公債及繰替金歳出			
貨幣交換金支出	七、〇〇〇	七、〇〇〇	〇
貨幣整理資金歳入			
特別資金収入	一四〇、三七九円	〇円	一四〇、三七九円
貨幣整理資金歳出			
特別資金支出	三、八六六、九三六	八、〇六五、八六六	五、八〇一、〇七〇
東京砲兵工廠作業費歳入			
東京砲兵工廠作業収入	五、三〇四、〇〇二	六、八八五、一〇四	△一、五六一、一〇二
東京砲兵工廠作業費歳出			
東京砲兵工廠作業費	五、二一〇、〇三六	六、三六二、七四三	△一、一六二、七〇七
豫備金	〇	五〇〇、〇〇〇	△五〇〇、〇〇〇
歳出合計	五、二一〇、〇三六	六、八六三、〇四三	△一、六五三、〇〇七
大阪砲兵工廠歳入			
大阪砲兵工廠作業収入	二、五三〇、七四九	六、七七二、一〇四	△四、二二六、三五五
大阪砲兵工廠歳出			
大阪砲兵工廠作業費	三、〇九九、一三四	六、三六六、八〇四	△三、二二七、六五〇
豫備金	〇	五〇〇、〇〇〇	△五〇〇、〇〇〇
歳出合計	三、〇九九、一三四	六、七七七、一〇四	△三、六二七、六五〇
千住製絨所歳入			
千住製絨所作業収入	一、五三七、三九九	二、六二九、八六六	△一、〇六二、四六七
千住製絨所歳出			
千住製絨所作業費	一、三六六、四四四	二、〇一六、六六一	△六四〇、三五七
豫備金	〇	六〇〇、七〇〇	△六〇〇、七〇〇
歳出合計	一、三六六、四四四	二、六一七、三六一	△一、二五〇、九五七
文部省所管東京帝国大学歳入			
経常部			
東京帝国大学医科大学医院収入	九、〇一四	九四、一五四	四、八六〇
東京天文臺収入	三、〇〇〇	三、〇〇〇	〇
指定寄付金	四、八九〇	九、五六〇	△四、六七〇
前年度繰入金	七、〇六六	七、四七一	△四〇五

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
港湾省所管鎮守府造船材料費歳入			
鎮守府造船材料収入	三、八三三、三四四	三、二二四、三七七	八、三六七
港湾省所管鎮守府造船材料費歳出			
鎮守府造船材料費	三、八五五、三四三	三、三七七、七七七	△三六二、四五五
港湾省所管海軍造兵材料費歳入			
海軍造兵材料収入	三、五三三、四九九	三、六三一、〇〇三	△六、五六五
港湾省所管海軍造兵材料費歳出			
海軍造兵材料費	三、四四〇、〇五三	三、六〇六、三四六	△三六六、二九四

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
經常部合計	九六、七六円	九八〇、一五三円	△ 三、四二四円
臨時部			
史料編纂及出版費收入	二六、六〇五	六八、九六六	△ 四二、三三一
學術探檢費受入金	五、三八三	五、三八三	0
圖書機械費受入金	二一、九〇〇	二一、九〇〇	0
前年度繰入金	一六、三六一	0	一六、三六一
臨時部合計	七〇、二五一	九八、三四〇	△ 二五、九八九
歳入合計	一、〇四六、九七九	一、〇七六、三四三	△ 二九、三六四
歳田			
經常部			
東京帝國大學	七四四、三四六	七四〇、七六六	△ 六、三九〇
醫科大學醫院	二二三、五九〇	二二六、五四四	△ 四
京都帝國大學	八、〇二六	八、〇二七	△ 一
用途指定文部費	五、〇四四	一七、〇三一	△ 二、〇〇七
經常部合計	九七一、〇〇八	九七七、四〇九	△ 六、四〇一
臨時部			
史料編纂及出版費	二六、四八八	六八、九六六	▲ 四二、四四八
學術探檢費	五、三八三	五、三八三	0
圖書機械費	二一、九〇〇	二一、九〇〇	
臨時部合計	六七、二四一	九〇、三四〇	△ 二五、九九九
歳入合計	一、〇三八、九七九	一、〇六七、三五三	△ 二九、三七四
歳田			
經常部			
東京帝國大學	七四四、三四六	七四〇、七六六	△ 六、三九〇
醫科大學醫院	二二三、五九〇	二二六、五四四	△ 四
用途指定文部費	八、〇二六	八、〇二七	△ 一
經常部合計	九七一、〇〇八	九七七、四〇九	△ 六、四〇一
臨時部			
史料編纂及出版費	二六、四八八	六八、九六六	△ 四二、四四八
學術探檢費	五、三八三	五、三八三	0
圖書機械費	二一、九〇〇	二一、九〇〇	
臨時部合計	六七、二四一	九〇、三四〇	△ 二五、九九九
歳入合計	一、〇三八、九七九	一、〇六七、三五三	△ 二九、三七四
歳田			
經常部			
東京帝國大學	四三八、五八八	四五二、八六六	△ 一四、二六〇
醫科大學醫院	六一、五四三	五六、三〇四	五、三四九
特別資金繰入	二四〇	二四〇	0
經常部合計	五〇〇、三四二	五〇九、三四三	△ 八、九四一

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
督繕費	三四九円	七四三円	△ 三九四円
臨時部合計	六〇、〇六六	九六、九四三	△ 三六、八六六
歳田合計	一、〇四一、〇八五	一、〇七六、三四三	△ 五、三八七
歳入			
資金部			
特別資金收入	六、〇〇三	一、三四四	四、九四九
繼持資金收入	四、九〇四	〇	四、九〇四
合計	一〇、九〇七	一、三四四	九、六六三
歳出			
資金部			
繼持資金支出	三八	三四〇	△ 三
特別資金支出	三、七四四	三、八〇〇	△ 五六
合計	四、〇六二	四、一五〇	△ 八
京都帝國大學			
歳入			
經常部			
東京帝國大學	四三八、五八八	四五二、八六六	△ 一四、二六〇
醫科大學醫院收入	六一、五四三	五六、三〇四	五、三四九
特別資金繰入	二四〇	二四〇	0
經常部合計	五〇〇、三四二	五〇九、三四三	△ 八、九四一
臨時部			
圖書機械及標本費受入金	七〇、〇〇〇	七〇、〇〇〇	0
歳入合計	五七〇、三四二	五七九、三四三	△ 八、九四一
歳田			
經常部			
東京帝國大學	三二二、四六〇	三四五、三二二	△ 三二、三四二
醫科大學醫院	一五九、三六八	一六三、八二〇	△ 四、四六二
用途指定費	0	二四〇	△ 二四〇
經常部合計	四七一、八九	五〇九、三四三	△ 三四、三四四
臨時部			
圖書機械及標本費	八四、八五〇	七〇、〇〇〇	△ 五、一五〇
歳田合計	五六六、八七〇	五七九、三四三	△ 四、八七三
繼持資金收入	一、〇五五	一、〇〇〇	五五
繼持資金支出	三一、三六七	〇	三一、三六七
合計	三一、三二二	一、〇〇〇	三一、三二二
廣島高等師範學校			
歳入			
經常部			
第二高等師範學校	三六、〇四九	三七、〇一七	三
用途指定費	三	三四	△ 三
歳入合計	一六、八七〇一	一九、八〇〇	一〇四
歳田			
經常部			
第二高等師範學校	一九、一三六	一九、六五五	△ 三四九
用途指定費	0	三四	△ 三四
歳田合計	一九、一三六	一九、六〇〇	△ 四六四
歳入			
資金部			
繼持資金收入	三、三四四	0	三、三四四
繼持資金歳出			
特別資金支出	四、三一〇	四、三〇五	△ 四五
繼持資金支出	四四四	五〇七	△ 四三
合計	四、八三四	四、八三五	△ 一九

第四編　歳計（中）

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
圖書機械及標本費受入金	三〇、〇〇〇円	三〇、〇〇〇円	円
臨時部	三、〇〇〇	三、〇〇〇	〇
第二高等師範學校	三、八三七	三、八三七	〇
歳入合計	三、八三七	三、八三七	〇
圖書機械及標本費	三、八三七	三、八三七	〇
臨時部	三、〇〇〇	三、〇〇〇	〇
第二高等師範學校	八、〇七七	八、〇七七	〇
歳入合計	八、〇七七	八、〇七七	〇
圖書機械及標本費受入金	五、〇〇〇	五、〇〇〇	〇
臨時部	三、〇〇〇	三、〇〇〇	〇
第二高等師範學校	八、〇七七	八、〇七七	〇
歳入合計	八、〇七七	八、〇七七	〇
圖書機械及標本費

第一節　明治三十五年度歳計

科目	決算額	繰越額	比較増減（△）
特別持續費金收入	九、五四五	〇	九、五四五
特別持續費金收入	〇	〇	〇
特別持續費金收入	〇	〇	〇
特別持續費金收入	〇	〇	〇

科目	決算額	豫算額	比較增減（△）
維持資金收入	二、八八四円	〇円	二、八八四円
合計	二、八九四	一〇	二、八八四
資金部歳出			
維持資金支出	四五一	四八八	△三七
特別資金支出	五〇	五〇	〇
合計	五〇一	五三八	△三七
第六高等學校			
歳入			
經常部			
第六高等學校	五四、二八六	五六、二三三	△一、九三七
臨時部			
圖書機械及標本費受入金	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	〇
歳入合計	六四、二八六	六六、二三三	△一、九三七
歳出			
經常部			
第六高等學校	四九、八三一	五六、二三三	△六、三五一
臨時部			
圖書機械及標本費	九、九九八	一〇、〇〇〇	二
歳出合計	五九、八七一	六六、二三三	△六、三五二
資金部歳入			
維持資金收入	三、〇三〇円	〇円	三、〇三〇円
資金部歳出			
維持資金支出	一、二二〇	一、三三〇	△一〇
第七高等學校造士館			
歳入			
經常部			
第七高等學校造士館	三五、七三六	三四、三八〇	一、三五六
前年度繰入金	五、四八〇	二、二四〇	三、二四〇
歳入合計	四一、二一七	三六、六二〇	四、五九七
歳出			
經常部			
第七高等學校造士館	三四、〇一七	三六、六二〇	△二、六〇三
山口高等學校			
歳入			
經常部			
山口高等學校	二四、四〇〇	二五、八〇〇	△一、四〇〇
用途指定寄付金	二五、〇〇〇	二五、〇〇〇	〇
前年度繰入金	二、四九四	七五〇	一、七四四

科目	決算額	豫算額	比較增減（△）
歳入合計	五一、八九四	五一、五五〇	三四四
歳出			
經常部			
山口高等學校	四四、七二七	四九、四五〇	△四、七二三
臨時部			
新營費	一、六九一	二、一〇〇	△四〇九
歳出合計	四六、四一八	五一、五五〇	△五、一三二
千葉醫學專門學校			
歳入			
經常部			
千葉醫學專門學校	四三、五六二	三九、七九三	二、七六九
歳出			
經常部			
千葉醫學專門學校	四〇、六二四	三九、七九三	八三一
資金部歳入			
維持資金收入	三、二七九	〇	三、二七九
資金部歳出			
維持資金支出	二、二四〇	二、二八三	△四三
仙臺醫學專門學校			
歳入			
經常部			
仙臺醫學專門學校	三四、四八四	三五、〇三三	△五四九
臨時部			
圖書機械及標本費受入金	五、〇〇〇	五、〇〇〇	〇
歳入合計	三九、四八四	四〇、〇三三	△五四九
歳出			
經常部			
仙臺醫學專門學校	三四、四七六	三五、〇三三	△五五七
臨時部			
圖書機械及標本費	四、九八五	五、〇〇〇	△一五
歳出合計	三九、四六二	四〇、〇三三	△五七一
資金部歳入			
維持資金收入	一、四一四	五〇〇	九一四
資金部歳出			
維持資金支出	四四四	△四八〇	三六
岡山醫學專門學校			
歳入			
經常部			
岡山醫學專門學校	四〇、七九七	三九、七九七	一、〇〇〇

科目	決算額	豫算額	比較增減（△）
東京高等師範學校			
經常部			
歲入			
雜入	一、六六六円	四一、九七七円	三、三一一円
持越金收入	一、六六六	九、〇〇〇	△ 七、六六六
前年度繰越金收入	一、六六六	九、〇〇〇	△ 七、六六六
臨時部			
歲入合計	一、六六六	九、〇〇〇	△ 七、六六六
歲出			
臨時部			
雜支	一、六六六	九、〇〇〇	△ 七、六六六
臨時部合計	一、六六六	九、〇〇〇	△ 七、六六六
經常部合計	一、六六六	九、〇〇〇	△ 七、六六六
歲出合計	一、六六六	九、〇〇〇	△ 七、六六六
國債及繰本費			
國債及繰本費受入金	五、〇〇〇	五、〇〇〇	〇
臨時部			
國債及繰本費	五、〇〇〇	五、〇〇〇	〇
臨時部合計	五、〇〇〇	五、〇〇〇	〇
金澤醫學專門學校			
經常部			
歲入			
雜入	四六、六六六	四六、六六六	〇
持越金收入	一、六六六	九、〇〇〇	△ 七、六六六
前年度繰越金收入	一、六六六	九、〇〇〇	△ 七、六六六
臨時部			
歲入合計	四六、六六六	四六、六六六	〇
歲出			
臨時部			
雜支	四六、六六六	四六、六六六	〇
臨時部合計	四六、六六六	四六、六六六	〇
經常部合計	四六、六六六	四六、六六六	〇
歲出合計	四六、六六六	四六、六六六	〇
長崎醫學專門學校			
經常部			
歲入			
雜入	四三、九七七	四三、九七七	〇
持越金收入	一、六六六	九、〇〇〇	△ 七、六六六
前年度繰越金收入	一、六六六	九、〇〇〇	△ 七、六六六
臨時部			
歲入合計	四三、九七七	四三、九七七	〇
歲出			
臨時部			
雜支	四三、九七七	四三、九七七	〇
臨時部合計	四三、九七七	四三、九七七	〇
經常部合計	四三、九七七	四三、九七七	〇
歲出合計	四三、九七七	四三、九七七	〇
計（中）			
歲入			
雜入	二、七一九円	二、七一九円	〇円
持越金收入	一、六六六	九、〇〇〇	△ 七、六六六
前年度繰越金收入	一、六六六	九、〇〇〇	△ 七、六六六
歲入合計	二、七一九円	二、七一九円	〇円
歲出			
雜支	二、七一九円	二、七一九円	〇円
歲出合計	二、七一九円	二、七一九円	〇円

科目	決算額	豫算額	比較增減（△）
東京高等師範學校			
經常部			
歲入			
雜入	一、九六六	一、三一〇	△ 三五六
持越金收入	一、九六六	一、三一〇	△ 三五六
前年度繰越金收入	一、九六六	一、三一〇	△ 三五六
臨時部			
歲入合計	一、九六六	一、三一〇	△ 三五六
歲出			
臨時部			
雜支	一、九六六	一、三一〇	△ 三五六
臨時部合計	一、九六六	一、三一〇	△ 三五六
經常部合計	一、九六六	一、三一〇	△ 三五六
歲出合計	一、九六六	一、三一〇	△ 三五六
大阪高等工業學校			
經常部			
歲入			
雜入	八五五	七五〇	△ 一三五
持越金收入	七三三	七五〇	△ 一八三
前年度繰越金收入	七三三	七五〇	△ 一八三
臨時部			
歲入合計	七三三	七五〇	△ 一八三
歲出			
臨時部			
雜支	七三三	七五〇	△ 一八三
臨時部合計	七三三	七五〇	△ 一八三
經常部合計	七三三	七五〇	△ 一八三
歲出合計	七三三	七五〇	△ 一八三
國債及繰本費			
國債及繰本費受入金	四〇、〇〇〇	四〇、〇〇〇	〇
臨時部			
國債及繰本費	四〇、〇〇〇	四〇、〇〇〇	〇
臨時部合計	四〇、〇〇〇	四〇、〇〇〇	〇
經常部合計	四〇、〇〇〇	四〇、〇〇〇	〇
歲出合計	四〇、〇〇〇	四〇、〇〇〇	〇
金澤醫學專門學校			
經常部			
歲入			
雜入	四六、六六六	四六、六六六	〇
持越金收入	一、六六六	九、〇〇〇	△ 七、六六六
前年度繰越金收入	一、六六六	九、〇〇〇	△ 七、六六六
臨時部			
歲入合計	四六、六六六	四六、六六六	〇
歲出			
臨時部			
雜支	四六、六六六	四六、六六六	〇
臨時部合計	四六、六六六	四六、六六六	〇
經常部合計	四六、六六六	四六、六六六	〇
歲出合計	四六、六六六	四六、六六六	〇
長崎醫學專門學校			
經常部			
歲入			
雜入	四三、九七七	四三、九七七	〇
持越金收入	一、六六六	九、〇〇〇	△ 七、六六六
前年度繰越金收入	一、六六六	九、〇〇〇	△ 七、六六六
臨時部			
歲入合計	四三、九七七	四三、九七七	〇
歲出			
臨時部			
雜支	四三、九七七	四三、九七七	〇
臨時部合計	四三、九七七	四三、九七七	〇
經常部合計	四三、九七七	四三、九七七	〇
歲出合計	四三、九七七	四三、九七七	〇
計（中）			
歲入			
雜入	二、七一九円	二、七一九円	〇円
持越金收入	一、六六六	九、〇〇〇	△ 七、六六六
前年度繰越金收入	一、六六六	九、〇〇〇	△ 七、六六六
歲入合計	二、七一九円	二、七一九円	〇円
歲出			
雜支	二、七一九円	二、七一九円	〇円
歲出合計	二、七一九円	二、七一九円	〇円

第一節　明治三十五年度歳計

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
用途指定等付金	〇	〇	〇
東京外國語學校	一〇〇〇円	〇	△一〇〇〇円
經常部	〇	〇	〇
歳入	〇	〇	〇
第三高等工業學校	二四〇	三七〇	△一三〇
經常部	〇	〇	〇
歳入	〇	〇	〇
第三高等工業學校	二四〇	三七〇	△一三〇
特別會計			
京都帝國大學工學部			
持越金	一〇〇円	〇	一〇〇円
資金部歳出			
支出	一〇〇	〇	一〇〇
資金部歳入			
歳入	一〇〇	〇	一〇〇
資金部歳入			
歳入合計	一〇〇	〇	一〇〇
經常部			
歳入	一〇〇	〇	一〇〇
經常部			
歳入合計	一〇〇	〇	一〇〇
總計	二四〇	三七〇	△一三〇
國債及借入金本費	四〇〇円	〇円	四〇〇円
臨時部			
歳出合計	四〇〇	〇	四〇〇
資金部歳入			
收入	四〇〇	〇	四〇〇
資金部歳出			
計	四〇〇	〇	四〇〇
總計	四〇〇	〇	四〇〇

第一節　明治三十五年度歳計

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
用途指定等付金	〇	〇	〇
東京外國語學校	〇〇〇円	〇	△〇〇〇円
經常部	〇	〇	〇
歳入	〇	〇	〇
東京外國語學校	〇〇〇	〇	△〇〇〇
第三高等工業學校	二四〇	三七〇	△一三〇
經常部	〇	〇	〇
歳入	〇	〇	〇
第三高等工業學校	二四〇	三七〇	△一三〇
特別會計			
京都帝國大學工學部			
持越金	一〇〇円	〇	一〇〇円
資金部歳出			
支出	一〇〇	〇	一〇〇
資金部歳入			
歳入	一〇〇	〇	一〇〇
資金部歳入			
歳入合計	一〇〇	〇	一〇〇
經常部			
歳入	一〇〇	〇	一〇〇
經常部			
歳入合計	一〇〇	〇	一〇〇
總計	二四〇	三七〇	△一三〇
國債及借入金本費	四〇〇円	〇円	四〇〇円
臨時部			
歳出合計	四〇〇	〇	四〇〇
資金部歳入			
收入	四〇〇	〇	四〇〇
資金部歳出			
計	四〇〇	〇	四〇〇
總計	四〇〇	〇	四〇〇

第一節　明治三十五年度歳計

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
用途指定等付金	〇	〇	〇
東京外國語學校	一〇〇〇円	〇	△一〇〇〇円
經常部	〇	〇	〇
歳入	〇	〇	〇
東京外國語學校	一〇〇〇	〇	△一〇〇〇
第三高等工業學校	二四〇	三七〇	△一三〇
經常部	〇	〇	〇
歳入	〇	〇	〇
第三高等工業學校	二四〇	三七〇	△一三〇
特別會計			
京都帝國大學工學部			
持越金	一〇〇円	〇	一〇〇円
資金部歳出			
支出	一〇〇	〇	一〇〇
資金部歳入			
歳入	一〇〇	〇	一〇〇
資金部歳入			
歳入合計	一〇〇	〇	一〇〇
經常部			
歳入	一〇〇	〇	一〇〇
經常部			
歳入合計	一〇〇	〇	一〇〇
總計	二四〇	三七〇	△一三〇
國債及借入金本費	四〇〇円	〇円	四〇〇円
臨時部			
歳出合計	四〇〇	〇	四〇〇
資金部歳入			
收入	四〇〇	〇	四〇〇
資金部歳出			
計	四〇〇	〇	四〇〇
總計	四〇〇	〇	四〇〇

科目	決算額	豫算額	比較增減（△）
資金部歳出			
維持資金支出	一、二〇〇円	一、一五五円	△三五円
農商務省所管			
廣島鎭山			
歳入			
廣島鎭山作業收入	六二、四三七	一七三、四五八	△一二二、〇二一
歳出			
廣島鎭山作業費	七八、八三一	一六五、一〇八	△八六、二八七
豫備金	〇	五〇〇	△五〇〇
歳出合計	七八、八三一	一六五、六〇八	△八六、七七七
製鐵所			
歳入			
製鐵所作業收入	一、六二二、二五二	二、四〇七、一七一	△一、二二四、九一九
借入金	二、〇〇〇、〇〇〇	二、〇〇〇、〇〇〇	〇
歳入合計	三、六二二、二五二	四、四〇七、一七一	△一、二二四、九一九
歳出			
製鐵所作業費	二、六九〇、六六六	四、三四七、五九八	△一、六五六、九三二
歳入臨時部繰入	四九、六一八	九三、三三三	△四三、七一五
豫備金	〇	三五、〇〇〇	△三五、〇〇〇
歳出合計	二、七三九、二五二	四、四〇七、一七一	△一、二二四、九一九
林前			
歳入			
森林資金			
歳入			
林野拂下代	二、四四〇、〇五一	二、三〇二、二〇五	一〇一、八四六
前年度繰入金	二、六七八、〇八一	〇	二、六七八、〇八一
歳入合計	五、〇八二、一三二	二、三〇二、二〇五	二、七七九、九二七
歳出			
歳入臨時部繰入	一、五五三、六八一	二、一四五、九四四	△五九二、三六三
歳出合計	七、九四〇、二九四円	四、四六五、九三一円	△一、七二五、六三七円
遞信省所管			
官設鐵道			
歳入			
鐵道作業收入	三〇、二五四、四四〇	三三、二五七、九九	△三、〇〇三、五四九
歳出			
鐵道作業費	二、六六六、二〇六	三、四〇、二七八	△一、八七四、〇七二
豫備金	〇	二〇〇、〇〇〇	△二〇〇、〇〇〇
歳出合計	二、六六六、二〇六	三、四四〇、二七八	△二、〇七四、〇七二
官設鐵道用品資金			
歳入			
官設鐵道用品賣拂代收入	七、九四九、四一四	一〇、八〇三、一九七	△二、八五三、七八三

科目	決算額	豫算額	比較增減（△）
歳出			
官設鐵道用品製造所作業費	七、九八八、七五七	一〇、八〇三、一九七	△二、八一三、四四〇
電信燈臺用品製造所			
歳入			
電信燈臺用品製造所作業收入	一五八、八六六	二九二、七〇三	△一三八、八三七
歳出			
電信燈臺用品製造所作業費	一、八〇五、五一九	二九〇、一五五	△二九、六五六
豫備金	〇	一、〇〇〇	△一、〇〇〇
歳出合計	一、八〇五、五一九	二九一、一五五	△二八、六五六

右明治三十五年度各特別會計決算は、同年度一般會計決算並に明治三十四年度一般會計及各特別會計決算と共に、明治三十八年一月十九日第二十一回帝國議會に提出せられしが、衆議院は二月二十七日、貴族院は二月二十五日、何れも之を可決したり。

第二節　明治三十六年度歳計

第一款　豫算

明治三十六年度各特別會計歳入歳出豫算案に掲上する所の特別會計は〔內務省所管〕北海道官設鐵道用品資金〔大藏省所管〕臺灣總督府・臺灣官設鐵道用品資金・造幣局・印刷局・專賣局・大藏省預金利子・特別資金・貨幣整理資金・事業公債及鐵道公債金・軍艦水雷艇補充基金・災害準備基金・教育基金〔陸軍省所管〕東京砲兵工廠・大阪砲兵工廠・千住製絨所〔海軍省所管〕海軍造船材料資金・海軍造兵材料資金〔文部省所管〕東京帝國大學・京都帝國大學・東京高等師範學校・廣島高等師範學校・女子高等師範學校・札幌農學校・盛岡高等農林學校・東京高等商業學校・神戸高等商業學校・長崎高等商業學校・第一高等學校・第二高等學校・第三

高等學校・第四高等學校・第五高等學校・第六高等學校・第七高等學校造士館・山口高等學校・千葉醫學專門學校・仙臺醫學專門學校・岡山醫學專門學校・金澤醫學專門學校・長崎醫學專門學校・東京高等工業學校・大阪高等工業學校・京都高等工藝學校名古屋高等工業學校・熊本工學專門學校・仙臺工學專門學校・東京外國語學校・東京美術學校・東京音樂學校・東京盲唖學校・帝國圖書館〔農商務省所管〕森林資金〔遞信省所管〕官設鐵道用品資金の五十五部局なり。右は同年度總豫算案と共に明治三十五年十二月十一日第十七回帝國議會衆議院に提出せられしが、同月二十九日衆議院の解散を命ぜられしを以て、豫算案は遂に不成立に歸し、三十六年度に於ては前年度の豫算を施行せらるることとなれり。

第二款　追加豫算

明治三十六年五月十四日第十八回帝國議會の開會せらるるや、政府は明治三十六年度特別會計豫算に對する追加豫算案三件を衆議院に提出したり。其の第一號追加豫算案に掲上する所の特別會計は〔內務省所管〕臺灣總督府・北海道官設鐵道用品資金〔大藏省所管〕事業公債及鐵道公債金〔陸軍省所管〕東京砲兵工廠・大阪砲兵工廠・千住製絨所〔海軍省所管〕海軍造船材料資金〔文部省所管〕東京帝國大學・京都帝國大學・東京高等師範學校・廣島高等師範學校・女子高等師範學校・札幌農學校・盛岡高等農林學校・東京高等商業學校・神戸高等商業學校・第一高等學校・第二高等學校・第三高等學校・第四高等學校・第五高等學校・第六高等學校・第七高等學校造士館・千葉醫學專門學校・仙臺醫學專門學校・岡山醫學專門學校・長崎醫學專門學校・東京高等工業學校・大阪高等工業學校・京都高等工藝學校・東京外國語學校・東京美術學校・帝國圖書館〔農商務省所管〕森林資金〔遞信省所管〕官設鐵道の三十四部局にして、其の第二號追加豫算案に掲上する所の特別會計は農商務省所管製鐵所の一部局、其の第三號追加豫算案に掲上する所の特別會計は大藏省所管軍艦水雷艇補充基金の一部局なりとす。但し第三號追加豫算案は之と關聯せる軍艦水雷艇補充基金の組入に關する法律案の撤回に伴ひ五月五日撤回せられたり。

衆議院豫算委員會は右特別會計追加豫算案を審議の結果、第一號追加案に於て〔內務省所管〕臺灣總督府歳入臨時部第二款補充金二百三十六萬圓〔同歳出臨時部第一款特別事業費中臺灣鐵道建設及改良費二百五十萬圓竝に基隆築港費六十萬圓〔大藏省所管〕事業公債及鐵道公債金の歳入歳出共二百三十六萬圓〔農商務省所管〕森林資金の歳出全部を何れも削除し、其の他の追加案に就ては何れも原案の通可決すべきものと決定したり。右委員會の議決は五月三十日本會議に於て採決の結果、總て委員會議決の通可決せられたり。貴族院豫算委員會に於ては衆議院の査定に對し毫も修正を加ふる所なく、全部之を可決すべきものと決定し、六月二日本會議に於て採決の結果委員會議決の通可決確定せしを以て、茲に兩院の議決を經たる明治三十六年度特別會計追加豫算二件は裁可を經て明治三十六年六月十一日公布せられたり。今之を一括表掲すれば左の如し〔圓位以下切捨〕。

明治三十六年度各特別會計歳入歳出追加豫算表

科目	金額	科目	金額
內務省所管		臺灣官設鐵道事業費	円
臺灣總督府		事業費	九七、七四九
歳出		旅費	九一、五九〇
經常部		諸拂戻金	二、一四〇
		四、〇一九	
		歳入經常部繰入	円 三四九、六九七
		臺灣事業公債償却金繰入	三四九、六九七
		經常部合計	四四七、四四六
		臨時部	四四七、四四六

科目	金額
特別事業費	九〇〇〇〇〇円
臨時臺灣土地調査費	九〇〇〇〇〇
ペスト病防遏費	四一六五〇
俸給及諸給	三一四三
臨費	八一六〇
繕費	五〇〇
旅費	二一九六
雑費	六一五〇
聖路易萬國博覽會出品費	六一〇〇〇
聖路易萬國博覽會出品費	六一〇〇〇
匪徒討伐者特別賜金	五〇〇〇〇
匪徒討伐者特別賜金	五〇〇〇〇
臨時部合計	一一〇一一六五〇
歳出合計	一四六〇〇六
資北海道官設鐵道用品金	
歳入	
拂北海道官設鐵道用品賣代	二五〇〇〇
拂北海道官設鐵道用品賣代	二五〇〇〇
歳出	
歳入	
鎮守府造船材料費拂代	一一五四〇九円
歳出	
鎮守府造船材料費	一一六三一二
造船材料費	一一六三一二
文部省所管	
東京帝國大學	
歳入	
經常部	
東京帝國大學	二一〇九五
政府支出金	二一〇九五
歳出	
經常部	
東京帝國大學	八一三一二
俸給及諸給	七一三四四
臨費	一一〇六六
醫科大學醫院費	一一〇六六
臨費	一一〇六六
歳出合計	九一五四〇
資金部歳出	

科目	金額
北海道官設鐵道用品賣	二五〇〇〇円
北海道官設鐵道用品費	二五〇〇〇
陸軍省所管	
東京砲兵工廠	
歳出	
東京砲兵工廠作業費	四五〇
建造物補修費	四五〇
大阪砲兵工廠	
歳出	
大阪砲兵工廠作業費	二一七六
建造物補修費	二一七六
千住製絨所	
歳出	
千住製絨所作業費	九五
旅費	九五
海軍省所管	
海軍造船材料費金	
歳入	
鎮守府造船材料收入	一六四一九
歳出	
造船材料費	一一六三一二
歳出合計	一一六三一二
資金部歳出	

科目	金額
及福岡醫科大學醫院收入	二一〇六五
及福岡醫科大學醫院收入	二一〇六五
經常部合計	一一五五五
臨時部	
諸費	一一五五五
諸費	一一五五五
歳出合計	二一七四〇
資金部歳出	

科目	金額
雑費	五一四六
財産費	五一四六
特別資金	五一四六
財産費	五一四六
歳入代用金	五一四六
歳入代用金	五一四六
京都帝國大學	
歳入	
經常部	
京都帝國大學	六一〇九五
政府支出金	六一〇九五
歳出	
經常部	
京都帝國大學	一一五五五
俸給及諸給	一一五五五
臨費	一一五五五
醫科大學醫院費	一一五五五
臨費	一一五五五
歳出合計	一一七四〇
資金部歳出	
廣島高等師範學校	
歳入	
高等師範學校	一一五五五
諸費	一一五五五
歳出	
經常部	
高等師範學校	一一五五五
諸費	一一五五五
外國人諸費	一一五五五
雑費	一一五五五
雑費	一一五五五
雑

科目	金額
歳入	
經常部	
第二高等師範學校	四六、〇九一円
政府支出金	四六、〇九一
歳出	
經常部	
第二高等師範學校	四六、〇九〇
俸給及諸給	一五、七三五
廳費	九、〇〇七
修繕費	二〇〇
旅費	二〇〇
雜給及雜費	二、五四三
學生費	三、七七〇
傭外國人諸給	五、六三五
女子高等師範學校	
資金部歳出	
維持資金支出	一、三三五
財産購入代	一、三三五
札幌農學校	
歳入	
經常部	
札幌農學校	三、八〇〇円
政府支出金	三、八〇〇
實驗農場收入	三、四六二
生産物收入	三、四六二
諸收入	一、五五〇
臨時部	七、二六二
圖書機械標本及家畜費受入金	
政府支出金	一六、六七五
歳入合計	四一、四七三
歳出	
經常部	三、〇〇〇
高等農林學校	三、四六二
俸給及諸給	六四一
廳費	二、八二一
旅費	七、二六二
雜給及雜費	三、四一七
修繕費	三〇〇
死傷手當	一

科目	金額
盛岡高等農林學校	
歳入	
經常部	
高等農林學校	二四、七九八円
政府支出金	三三、二四八
諸收入	一、五五〇
臨時部	
圖書機械標本及家畜費受入金	
政府支出金	一六、六七五
歳入合計	四一、四七三
歳出	
經常部	二四、七九七
高等農林學校	二三、五六五
俸給及諸給	八、三三六
廳費	一八五
雜給及雜費	三、四一七
修繕費	三〇〇
死傷手當	六〇〇

賠償及訴訟費	三
諸收入過誤納下戻	一
學生費	二〇〇
臨時部	
圖書機械標本及家畜費	一六、六七五
圖書機械標本及家畜費	一六、六七五
歳出合計	四一、四七三
東京高等商業學校	
歳入	
經常部	
高等商業學校	六、〇四〇
諸收入	六、〇四〇
歳出	
經常部	
高等商業學校	六、〇四〇
傭外國人諸給	六、〇四〇
神戸高等商業學校	
歳入	
經常部	
第二高等商業學校	三五、〇三一

政府支出金	三
諸收入	一
臨時部	
圖書及標本費受入金	
政府支出金	一六、六七五
歳入合計	四一、四七三
歳出	
經常部	
第二高等商業學校	
俸給及諸給	三三、四三一
廳費	二、六〇〇
雜給及雜費	三五、〇三〇
修繕費	二一、五八五
死傷手當	七、八二三
賠償及訴訟費	一、四九三
諸收入過誤納下戻	四〇〇
學生費	五、〇〇〇
傭外國人諸給	三、六七五
臨時部	
圖書及標本費	五、〇〇〇
歳出合計	三〇、〇三一
第一高等學校	
資金部歳出	五、〇〇〇
維持資金支出	七〇〇
財産購入代	七〇〇
第二高等學校	
歳入	
經常部	
第二高等學校	三三五
諸收入	三三五
歳出	
經常部	
第二高等學校	三三五
傭外國人諸給	三三五
第四高等學校	
歳入	
經常部	
第四高等學校	九九四
諸收入	九九四

科目	金額
特別資金繰入	一円
生徒奬勵資金	一
歳入合計	一〇一三
歳出	
第四高等學校費	九四
經常部	九四
用途指定費	二〇
學生費	二〇
歳出合計	一〇一四
資金部歳出	
維持資金支出	四七三
財産購入代	四七三
特別資金支出	一
生徒奬勵資金繰入	一
合計	四七四

第五高等學校

科目	金額
歳入	
經常部	
諸收入	四七四
歳出	
第六高等學校	六三四
經常部	三五三
政府支出金	一
生徒奬勵資金繰入	一
合計	二八九
第六高等學校	六七三
歳入	
經常部	
諸收入	四三四
政府支出金	二〇三
諸收入	二一二
歳出	
第五高等學校	四三五
經常部	
諸外國人給	四三五
資金部歳出	
維持資金支出	二四三
財産購入代	二四三

第六高等學校

科目	金額
歳入	
經常部	
諸給及諸給	四七四
諸外國人諸給	二〇三
資金部歳出	
維持資金支出	一九二
財産購入代	一九二

第七高等學校造士館

科目	金額
歳入	
經常部	
第七高等學校造士館	七八〇
諸收入	五〇七
諸寄付金	二八〇
前年度繰入金	一六六
用途指定寄付支出剰金	一六六
歳入合計	九六六
歳出	
第七高等學校造士館	九六〇
俸給及諸給	九一〇
臨時費	五〇〇

科目	金額
特別資金繰入	
生徒奬勵資金	
歳入合計	一〇一三
歳出	
第四高等學校	九四
經常部	九四
用途指定費	二〇
學生費	二〇
歳出合計	一〇一四
資金部歳出	
維持資金支出	四七三
財産購入代	四七三
特別資金支出	一
生徒奬勵資金繰入	一
合計	四七四

第五高等學校

科目	金額
歳入	
經常部	
諸收入	四七四
歳出	
第六高等學校	六三四
經常部	三五三
政府支出金	一
生徒奬勵資金繰入	一
合計	二八九
第六高等學校	六七三
歳入	
經常部	
諸收入	四三四
政府支出金	二〇三
諸收入	二一二
歳出	
第五高等學校	四三五
經常部	
諸外國人諸給	四三五
資金部歳出	
維持資金支出	二四三
財産購入代	二四三

第六高等學校

科目	金額
歳入	
經常部	
諸給及諸給	四七四
諸外國人諸給	二〇三
資金部歳出	
維持資金支出	一九二
財産購入代	一九二

第七高等學校造士館

科目	金額
歳入	
經常部	
第七高等學校造士館	七八〇
諸收入	五〇七
諸寄付金	二八〇
前年度繰入金	一六六
用途指定寄付支出剰金	一六六
歳入合計	九六六
歳出	
第七高等學校造士館	九六〇
俸給及諸給	九一〇
臨時費	五〇〇

千葉醫學專門學校

科目	金額
資金部歳出	
維持資金支出	一〇〇〇
財産購入代	一〇〇〇

仙臺醫學專門學校

科目	金額
資金部歳入	
維持資金收入	一〇〇〇
歳入殘餘繰入	一〇〇〇
資金部歳出	
維持資金支出	一〇〇〇
財産購入代	一〇〇〇

岡山醫學專門學校

科目	金額
資金部歳出	
維持資金支出	一〇〇〇
財産購入代	一〇〇〇

長崎醫學專門學校

科目	金額
資金部歳出	
維持資金支出	一〇〇〇
財産購入代	一〇〇〇

東京高等工業學校

科目	金額
歳入	
經常部	
諸收入	一〇〇〇
歳出	
東京高等工業學校	一一二三
經常部	
特別資金繰入	一一二三
生徒奬勵資金	
歳入合計	二二四六
歳出	
第三高等工業學校	六七三
經常部	六七三
諸政府支出金	二一五六
諸收入	二一五六
歳出	
第三高等工業學校	一八二四
俸給及諸給	五〇三〇
臨時費	一〇六〇
學生費	二一〇一
歳入合計	一〇〇〇
歳出	
東京外國語學校	一〇〇〇

第二節　明治三十六年度歳計

科目	金額
歳入	
經常部	
諸收入	一〇〇〇
歳出	
大阪高等工業學校	一〇〇〇
經常部	
諸政府支出金	一八二四
諸收入	一七二九
歳出	
大阪高等工業學校	一〇〇〇
俸給及諸給	一〇〇〇
歳入合計	二八三五
歳出	
第三高等工業學校	六七三
經常部	六七三
諸政府支出金	二一五六
諸收入	二一五六
歳出	
第三高等工業學校	一八二四
俸給及諸給	五〇三〇
臨時費	一〇六〇
學生費	二一〇一

京都高等工藝學校

第三章　特別會計

新規繼續費表

科目	金額
歳入	
經常部	
東京外國語學校	六、三三四
政府支出金	三、五五四
諸收入	二、七二〇
用途指定寄付金	三〇
學生費寄付金	三〇
歳入合計	六、三五四
歳出	
經常部	
東京外國語學校	六、三三四
俸給及諸給	一、二六〇
傭外國人諸給	五、〇六四
用途指定費	三〇
學生費	三〇円
歳出合計	六、三五四
東京美術學校	
資金部歳出	
維持資金支出	一三三
財産購入代	一三三
帝國圖書館	
資金部歳出	
維持資金支出	一一七
財産購入代	一一七
農商務省所管	
製鐵所	
歳出	
歳入臨時部繰入	二、〇〇〇、〇〇〇
借入金償還	二、〇〇〇、〇〇〇円
遞信省所管	
官設鐵道	
歳入	
鐵道作業收入	一、〇六九、七八四
運輸收入	九七三、八四八
雜收入	九五、九二六
歳出	
鐵道作業費	一、〇九九、八七七
俸給及諸給	四九、三二七
死傷手當	三、二八三
賠償及訴訟費	八、〇三五
諸拂戻及缺損補塡金	七五、五四六
事業費	二六八、七六六

事項	總額	明治三十六年度	同三十七年度
臺灣總督府			
聖路易萬國博覽會出品費	七二、〇〇〇円	三六、〇〇〇円	三六、〇〇〇円

第三款　豫備金及豫備金外支出

明治三十六年度各特別會計豫算に於て豫備金を設けたるものは十一部局にして、其の中明治三十六年勅令第七十二號に依り第一豫備金の支出を爲したるもの、竝に第二豫備金又は豫備費の支出を爲したるものは左の如し。

(一)内務省所管臺灣總督府特別會計第一豫備金の豫算額は十萬圓にして、之を以て各費途に補充したる金額は七萬六千八百九十八圓九十八錢九厘なり。今其の支出の重要なる事項を擧ぐれば退官賜金・賠償及訴訟費・在監人諸費及獸疫豫防費等なり。又第二豫備金の豫算額は三十萬圓にして、豫算全額を基隆築港維持費及風水害復舊費等に支出せり。

(二)大藏省所管印刷局特別會計第一豫備金の豫算額は一萬二千圓にして、之を以て死傷手當に補充したる金額は百六十一圓四十六錢なり。

(三)大藏省所管煙草專賣局特別會計第一豫備金の豫算額は十萬圓にして、豫算全額を葉煙草賠償費・訴訟費・諸拂戻金に支出せり。

(四)陸軍省所管東京砲兵工廠特別會計豫備費の豫算額は五十萬圓にして、作業各費途に豫算全額を支出せり。

(五)陸軍省所管大阪砲兵工廠特別會計豫備費の豫算額は五十萬圓にして、之を以て作業各費途に充用したる金額は八萬八千四百十圓なり。

(六)陸軍省所管千住製絨所特別會計第一豫備金の豫算額は七百圓にして、之を以て死傷手當に補充

したる金額は二百十圓なり。

(七)農商務省所管製鐵所特別會計第一豫備金の豫算額は二萬五千圓にして、之を以て諸拂戻金に補充したる金額は七千二百八十六圓三十六錢一厘なり。

(八)遞信省所管官設鐵道特別會計第一豫備金の豫算額は十萬圓にして、之を以て賠償及訴訟費等の費途に補充したる金額は二萬六千六百四十九圓六十五錢なり。

今各特別會計に於ける豫備金の豫算額及支出額を表示すれば左の如し(圓位以下切捨)。

部局名	第一豫備金		第二豫備金又は豫備費		計	
	豫算額	支出額	豫算額	支出額	豫算額	支出額
臺灣總督府造幣局	一〇〇、〇〇〇円	七六、八九八円	三〇〇、〇〇〇円	三〇〇、〇〇〇円	四〇〇、〇〇〇円	三七六、八九八円
印刷局	一、五〇〇	〇	〇	〇	一、五〇〇	〇
煙草專賣局	一二、〇〇〇	一六一	〇	〇	一二、〇〇〇	一六一
東京砲兵工廠	一〇〇、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇	〇	〇	一〇〇、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇
大阪砲兵工廠	三〇〇	〇	五〇〇、〇〇〇	五〇〇、〇〇〇	五〇〇、三〇〇	五〇〇、〇〇〇
千住製絨所	三〇〇	〇	五〇〇、〇〇〇	八八、四一〇	五〇〇、三〇〇	八八、四一〇
製鐵所	七〇〇	二一〇	六〇〇、〇〇〇	〇	六〇〇、七〇〇	二一〇
廣島鑛山	二五、〇〇〇	七、二八六	〇	〇	二五、〇〇〇	七、二八六
官設鐵道	五〇〇	〇	〇	〇	五〇〇	〇
電信燈臺用品製造所	一〇〇、〇〇〇	二六、六四九	一〇〇、〇〇〇	〇	二〇〇、〇〇〇	二六、六四九
	一、〇〇〇	〇	〇	〇	一、〇〇〇	〇

明治三十六年度各特別會計に於て豫備金以外に豫算外支出若くは豫算超過支出を爲したるものは左の如し。

(一)內務省所管臺灣總督府特別會計に於て、豫備金以外に剩餘金を以て豫算外支出を爲したる金額は三十七萬千三百八十二圓なり。之れ風水害復舊費及樟腦專賣事務所竝倉庫增築費の支出を要せしに依る。

(二)大藏省所管煙草專賣局特別會計に於て、豫備金以外に歳入金を以て豫算超過支出を爲したる金額は百七十萬五千九百九十六圓なり。之れ收納葉煙草の數量增加せし等の爲め、葉煙草賠償費に不足を生じたるに依る。

(三)大藏省所管大藏省預金利子特別會計に於て、豫算超過支出を爲したる金額は十七萬四千九百三十八圓なり。之れ預金額增加の爲め利子仕拂に不足を生じたるに依る。

(四)大藏省所管貨幣整理資金特別會計に於て、豫算超過支出を爲したる金額は五十萬圓なり。之れ臨時事件に關し補助貨幣缺乏の爲め之が鑄造費を要せしに依る。

(五)大藏省所管災害準備基金特別會計に於て、豫算外支出を爲したる金額は十二萬千圓なり。之れ和歌山縣水害土木費補助の支出を要せしに依る。

(六)陸軍省所管東京砲兵工廠特別會計に於て、歳入金を以て豫算超過支出を爲したる金額は七十七萬四百五十圓なり。之れ臨時事件に關し製作品增加の爲め、作業費に不足を生じたるに依る。

(七)海軍省所管海軍造兵材料資金特別會計に於て、歳入金を以て豫算超過支出を爲したる金額は三十萬圓なり。之れ臨時事件に關し兵器の製造增加せし爲め、材料費に不足を生じたるに依る。

(八)文部省所管第一高等學校特別會計に於て、歳入金を以て豫算外支出を爲したる金額は千八百四

十八圓八十錢なり。之れ傳染病豫防費の支出を要せしに依る。

（九）農商務省所管製鐵所特別會計に於て、歳入金を以て豫算超過支出を爲したる金額は十九萬圓なり。之れ臨時事件に關し製作品增加の爲め材料素品購買費に不足を生じたるに依る。

以上明治三十六年度各特別會計豫備金及豫備金外支出に關しては、政府は其の事後承諾を求むる爲め、之が總計算書を明治三十八年一月二十四日第二十一回帝國議會に提出したり。衆議院に於ける特別委員會は審査の結果、臺灣總督府特別會計中の基隆築港維持費は、曩に第十八回議會に於て其の豫算追加要求を否決せられしに拘らず、之に對し準備金を支出したるは、議院の決議を無視したる不當の措置なりと議決したり。之に對し政府は、基隆築港に關する經費は第十八回議會に於て否決となりしと雖も、若し全く同工事を放擲せんか、多數の器具機械船舶等は破損して用に堪へず、港口は爲に閉塞するの結果となり、從來の施設は全く水泡に歸するの虞あるを以て、已むを得ざるの策として、之が現狀維持に必要なる費額に限りて支出したりと答辯せしも、委員會は右の答辯を認めず、本經費に對しては承諾を與ふべきものに非ずと議決し、其の他の支出に對しては異議なく承諾を與ふべきものと議決したり。衆議院本會議も亦二月十四日右委員會議決の通決定し、貴族院は二月二十五日、其の全部に對して異議なく承諾を與ふることと決定したり。

第四款　決　算

明治三十六年度各特別會計歳入歳出決算に掲上する所の特別會計は（外務省所管）在外國帝國專管居留地（內務省所管）臺灣總督府・北海道官設鐵道用品資金・臺灣官設鐵道用品資金（大藏省所管）造幣局・印刷局・煙草專賣局・大藏省預金利子・特別資金・貨幣整理資金・事業公債及鐵道公債金・軍艦水雷艇補充基金・災害準備基金・教育基金・紙幣交換基金・營業滿期國立銀行紙幣交換基金・陸軍省所管）東京砲兵工廠・大阪砲兵工廠・千住製絨所（海軍省所管）海軍造船材料資金・海軍造兵材料資金・文部省所管）東京帝國大學・京都帝國大學・東京高等師範學校・廣島高等師範學校・女子高等師範學校・札幌農學校・盛岡高等農林學校・東京高等商業學校・神戶高等商業學校・第一高等學校・第二高等學校・第三高等學校・第四高等學校・第五高等學校・第六高等學校・第七高等學校・第八高等學校・第九高等學校・第十高等學校・第十一高等學校・第十二高等學校・第十三高等學校・第十四高等學校・第十五高等學校・第十六高等學校・第十七高等學校・第十八高等學校・第十九高等學校・第二十高等學校・第二十一高等學校・第二十二高等學校・第二十三高等學校・第二十四高等學校・第二十五高等學校・第二十六高等學校・第二十七高等學校・第二十八高等學校・第二十九高等學校・第三十高等學校・第三十一高等學校・第三十二高等學校・第三十三高等學校・第三十四高等學校・第三十五高等學校・第三十六高等學校・第三十七高等學校・第三十八高等學校・第三十九高等學校・第四十高等學校・第四十一高等學校・第四十二高等學校・第四十三高等學校・第四十四高等學校・第四十五高等學校・第四十六高等學校・第四十七高等學校・第四十八高等學校・第四十九高等學校・第五十高等學校・第五十一高等學校・第五十二高等學校・第五十三高等學校・第五十四高等學校・第五十五高等學校・第五十六高等學校・第五十七高等學校・第五十八高等學校・第五十九高等學校・第六十高等學校・第六十一高等學校・第六十二高等學校・第六十三高等學校・第六十四高等學校・第六十五高等學校・第六十六高等學校・第六十七高等學校・第六十八高等學校・第六十九高等學校・第七十高等學校・第七十一高等學校・第七十二高等學校・第七十三高等學校・第七十四高等學校・第七十五高等學校・第七十六高等學校・第七十七高等學校・第七十八高等學校・第七十九高等學校・第八十高等學校・第八十一高等學校・第八十二高等學校・第八十三高等學校・第八十四高等學校・第八十五高等學校・第八十六高等學校・第八十七高等學校・第八十八高等學校・第八十九高等學校・第九十高等學校・第九十一高等學校・第九十二高等學校・第九十三高等學校・第九十四高等學校・第九十五高等學校・第九十六高等學校・第九十七高等學校・第九十八高等學校・第九十九高等學校・第百高等學校・第百一高等學校・第百二高等學校・第百三高等學校・第百四高等學校・第百五高等學校・第百六高等學校・第百七高等學校・第百八高等學校・第百九高等學校・第百十高等學校・第百十一高等學校・第百十二高等學校・第百十三高等學校・第百十四高等學校・第百十五高等學校・第百十六高等學校・第百十七高等學校・第百十八高等學校・第百十九高等學校・第百二十高等學校・第百二十一高等學校・第百二十二高等學校・第百二十三高等學校・第百二十四高等學校・第百二十五高等學校・第百二十六高等學校・第百二十七高等學校・第百二十八高等學校・第百二十九高等學校・第百三十高等學校・第百三十一高等學校・第百三十二高等學校・第百三十三高等學校・第百三十四高等學校・第百三十五高等學校・第百三十六高等學校・第百三十七高等學校・第百三十八高等學校・第百三十九高等學校・第百四十高等學校・第百四十一高等學校・第百四十二高等學校・第百四十三高等學校・第百四十四高等學校・第百四十五高等學校・第百四十六高等學校・第百四十七高等學校・第百四十八高等學校・第百四十九高等學校・第百五十高等學校・第百五十一高等學校・第百五十二高等學校・第百五十三高等學校・第百五十四高等學校・第百五十五高等學校・第百五十六高等學校・第百五十七高等學校・第百五十八高等學校・第百五十九高等學校・第百六十高等學校・第百六十一高等學校・第百六十二高等學校・第百六十三高等學校・第百六十四高等學校・第百六十五高等學校・第百六十六高等學校・第百六十七高等學校・第百六十八高等學校・第百六十九高等學校・第百七十高等學校・第百七十一高等學校・第百七十二高等學校・第百七十三高等學校・第百七十四高等學校・第百七十五高等學校・第百七十六高等學校・第百七十七高等學校・第百七十八高等學校・第百七十九高等學校・第百八十高等學校・第百八十一高等學校・第百八十二高等學校・第百八十三高等學校・第百八十四高等學校・第百八十五高等學校・第百八十六高等學校・第百八十七高等學校・第百八十八高等學校・第百八十九高等學校・第百九十高等學校・第百九十一高等學校・第百九十二高等學校・第百九十三高等學校・第百九十四高等學校・第百九十五高等學校・第百九十六高等學校・第百九十七高等學校・第百九十八高等學校・第百九十九高等學校・第二百高等學校・第二百一高等學校・第二百二高等學校・第二百三高等學校・第二百四高等學校・第二百五高等學校・第二百六高等學校・第二百七高等學校・第二百八高等學校・第二百九高等學校・第二百十高等學校・第二百十一高等學校・第二百十二高等學校・第二百十三高等學校・第二百十四高等學校・第二百十五高等學校・第二百十六高等學校・第二百十七高等學校・第二百十八高等學校・第二百十九高等學校・第二百二十高等學校・第二百二十一高等學校・第二百二十二高等學校・第二百二十三高等學校・第二百二十四高等學校・第二百二十五高等學校・第二百二十六高等學校・第二百二十七高等學校・第二百二十八高等學校・第二百二十九高等學校・第二百三十高等學校・第二百三十一高等學校・第二百三十二高等學校・第二百三十三高等學校・第二百三十四高等學校・第二百三十五高等學校・第二百三十六高等學校・第二百三十七高等學校・第二百三十八高等學校・第二百三十九高等學校・第二百四十高等學校・第二百四十一高等學校・第二百四十二高等學校・第二百四十三高等學校・第二百四十四高等學校・第二百四十五高等學校・第二百四十六高等學校・第二百四十七高等學校・第二百四十八高等學校・第二百四十九高等學校・第二百五十高等學校・第二百五十一高等學校・第二百五十二高等學校・第二百五十三高等學校・第二百五十四高等學校・第二百五十五高等學校・第二百五十六高等學校・第二百五十七高等學校・第二百五十八高等學校・第二百五十九高等學校・第二百六十高等學校・第二百六十一高等學校・第二百六十二高等學校・第二百六十三高等學校・第二百六十四高等學校・第二百六十五高等學校・第二百六十六高等學校・第二百六十七高等學校・第二百六十八高等學校・第二百六十九高等學校・第二百七十高等學校・第二百七十一高等學校・第二百七十二高等學校・第二百七十三高等學校・第二百七十四高等學校・第二百七十五高等學校・第二百七十六高等學校・第二百七十七高等學校・第二百七十八高等學校・第二百七十九高等學校・第二百八十高等學校・第二百八十一高等學校・第二百八十二高等學校・第二百八十三高等學校・第二百八十四高等學校・第二百八十五高等學校・第二百八十六高等學校・第二百八十七高等學校・第二百八十八高等學校・第二百八十九高等學校・第二百九十高等學校・第二百九十一高等學校・第二百九十二高等學校・第二百九十三高等學校・第二百九十四高等學校・第二百九十五高等學校・第二百九十六高等學校・第二百九十七高等學校・第二百九十八高等學校・第二百九十九高等學校・第三百高等學校・第三百一高等學校・第三百二高等學校・第三百三高等學校・第三百四高等學校・第三百五高等學校・第三百六高等學校・第三百七高等學校・第三百八高等學校・第三百九高等學校・第三百十高等學校・第三百十一高等學校・第三百十二高等學校・第三百十三高等學校・第三百十四高等學校・第三百十五高等學校・第三百十六高等學校・第三百十七高等學校・第三百十八高等學校・第三百十九高等學校・第三百二十高等學校・第三百二十一高等學校・第三百二十二高等學校・第三百二十三高等學校・第三百二十四高等學校・第三百二十五高等學校・第三百二十六高等學校・第三百二十七高等學校・第三百二十八高等學校・第三百二十九高等學校・第三百三十高等學校・第三百三十一高等學校・第三百三十二高等學校・第三百三十三高等學校・第三百三十四高等學校・第三百三十五高等學校・第三百三十六高等學校・第三百三十七高等學校・第三百三十八高等學校・第三百三十九高等學校・第三百四十高等學校・第三百四十一高等學校・第三百四十二高等學校・第三百四十三高等學校・第三百四十四高等學校・第三百四十五高等學校・第三百四十六高等學校・第三百四十七高等學校・第三百四十八高等學校・第三百四十九高等學校・第三百五十高等學校・第三百五十一高等學校・第三百五十二高等學校・第三百五十三高等學校・第三百五十四高等學校・第三百五十五高等學校・第三百五十六高等學校・第三百五十七高等學校・第三百五十八高等學校・第三百五十九高等學校・第三百六十高等學校・第三百六十一高等學校・第三百六十二高等學校・第三百六十三高等學校・第三百六十四高等學校・第三百六十五高等學校・第三百六十六高等學校・第三百六十七高等學校・第三百六十八高等學校・第三百六十九高等學校・第三百七十高等學校・第三百七十一高等學校・第三百七十二高等學校・第三百七十三高等學校・第三百七十四高等學校・第三百七十五高等學校・第三百七十六高等學校・第三百七十七高等學校・第三百七十八高等學校・第三百七十九高等學校・第三百八十高等學校・第三百八十一高等學校・第三百八十二高等學校・第三百八十三高等學校・第三百八十四高等學校・第三百八十五高等學校・第三百八十六高等學校・第三百八十七高等學校・第三百八十八高等學校・第三百八十九高等學校・第三百九十高等學校・第三百九十一高等學校・第三百九十二高等學校・第三百九十三高等學校・第三百九十四高等學校・第三百九十五高等學校・第三百九十六高等學校・第三百九十七高等學校・第三百九十八高等學校・第三百九十九高等學校・第四百高等學校・第四百一高等學校・第四百二高等學校・第四百三高等學校・第四百四高等學校・第四百五高等學校・第四百六高等學校・第四百七高等學校・第四百八高等學校・第四百九高等學校・第四百十高等學校・第四百十一高等學校・第四百十二高等學校・第四百十三高等學校・第四百十四高等學校・第四百十五高等學校・第四百十六高等學校・第四百十七高等學校・第四百十八高等學校・第四百十九高等學校・第四百二十高等學校・第四百二十一高等學校・第四百二十二高等學校・第四百二十三高等學校・第四百二十四高等學校・第四百二十五高等學校・第四百二十六高等學校・第四百二十七高等學校・第四百二十八高等學校・第四百二十九高等學校・第四百三十高等學校・第四百三十一高等學校・第四百三十二高等學校・第四百三十三高等學校・第四百三十四高等學校・第四百三十五高等學校・第四百三十六高等學校・第四百三十七高等學校・第四百三十八高等學校・第四百三十九高等學校・第四百四十高等學校・第四百四十一高等學校・第四百四十二高等學校・第四百四十三高等學校・第四百四十四高等學校・第四百四十五高等學校・第四百四十六高等學校・第四百四十七高等學校・第四百四十八高等學校・第四百四十九高等學校・第四百五十高等學校・第四百五十一高等學校・第四百五十二高等學校・第四百五十三高等學校・第四百五十四高等學校・第四百五十五高等學校・第四百五十六高等學校・第四百五十七高等學校・第四百五十八高等學校・第四百五十九高等學校・第四百六十高等學校・第四百六十一高等學校・第四百六十二高等學校・第四百六十三高等學校・第四百六十四高等學校・第四百六十五高等學校・第四百六十六高等學校・第四百六十七高等學校・第四百六十八高等學校・第四百六十九高等學校・第四百七十高等學校・第四百七十一高等學校・第四百七十二高等學校・第四百七十三高等學校・第四百七十四高等學校・第四百七十五高等學校・第四百七十六高等學校・第四百七十七高等學校・第四百七十八高等學校・第四百七十九高等學校・第四百八十高等學校・第四百八十一高等學校・第四百八十二高等學校・第四百八十三高等學校・第四百八十四高等學校・第四百八十五高等學校・第四百八十六高等學校・第四百八十七高等學校・第四百八十八高等學校・第四百八十九高等學校・第四百九十高等學校・第四百九十一高等學校・第四百九十二高等學校・第四百九十三高等學校・第四百九十四高等學校・第四百九十五高等學校・第四百九十六高等學校・第四百九十七高等學校・第四百九十八高等學校・第四百九十九高等學校・第五百高等學校・第五百一高等學校・第五百二高等學校・第五百三高等學校・第五百四高等學校・第五百五高等學校・第五百六高等學校・第五百七高等學校・第五百八高等學校・第五百九高等學校・第五百十高等學校・第五百十一高等學校・第五百十二高等學校・第五百十三高等學校・第五百十四高等學校・第五百十五高等學校・第五百十六高等學校・第五百十七高等學校・第五百十八高等學校・第五百十九高等學校・第五百二十高等學校・第五百二十一高等學校・第五百二十二高等學校・第五百二十三高等學校・第五百二十四高等學校・第五百二十五高等學校・第五百二十六高等學校・第五百二十七高等學校・第五百二十八高等學校・第五百二十九高等學校・第五百三十高等學校・第五百三十一高等學校・第五百三十二高等學校・第五百三十三高等學校・第五百三十四高等學校・第五百三十五高等學校・第五百三十六高等學校・第五百三十七高等學校・第五百三十八高等學校・第五百三十九高等學校・第五百四十高等學校・第五百四十一高等學校・第五百四十二高等學校・第五百四十三高等學校・第五百四十四高等學校・第五百四十五高等學校・第五百四十六高等學校・第五百四十七高等學校・第五百四十八高等學校・第五百四十九高等學校・第五百五十高等學校・第五百五十一高等學校・第五百五十二高等學校・第五百五十三高等學校・第五百五十四高等學校・第五百五十五高等學校・第五百五十六高等學校・第五百五十七高等學校・第五百五十八高等學校・第五百五十九高等學校・第五百六十高等學校・第五百六十一高等學校・第五百六十二高等學校・第五百六十三高等學校・第五百六十四高等學校・第五百六十五高等學校・第五百六十六高等學校・第五百六十七高等學校・第五百六十八高等學校・第五百六十九高等學校・第五百七十高等學校・第五百七十一高等學校・第五百七十二高等學校・第五百七十三高等學校・第五百七十四高等學校・第五百七十五高等學校・第五百七十六高等學校・第五百七十七高等學校・第五百七十八高等學校・第五百七十九高等學校・第五百八十高等學校・第五百八十一高等學校・第五百八十二高等學校・第五百八十三高等學校・第五百八十四高等學校・第五百八十五高等學校・第五百八十六高等學校・第五百八十七高等學校・第五百八十八高等學校・第五百八十九高等學校・第五百九十高等學校・第五百九十一高等學校・第五百九十二高等學校・第五百九十三高等學校・第五百九十四高等學校・第五百九十五高等學校・第五百九十六高等學校・第五百九十七高等學校・第五百九十八高等學校・第五百九十九高等學校・第六百高等學校・第六百一高等學校・第六百二高等學校・第六百三高等學校・第六百四高等學校・第六百五高等學校・第六百六高等學校・第六百七高等學校・第六百八高等學校・第六百九高等學校・第六百十高等學校・第六百十一高等學校・第六百十二高等學校・第六百十三高等學校・第六百十四高等學校・第六百十五高等學校・第六百十六高等學校・第六百十七高等學校・第六百十八高等學校・第六百十九高等學校・第六百二十高等學校・第六百二十一高等學校・第六百二十二高等學校・第六百二十三高等學校・第六百二十四高等學校・第六百二十五高等學校・第六百二十六高等學校・第六百二十七高等學校・第六百二十八高等學校・第六百二十九高等學校・第六百三十高等學校・第六百三十一高等學校・第六百三十二高等學校・第六百三十三高等學校・第六百三十四高等學校・第六百三十五高等學校・第六百三十六高等學校・第六百三十七高等學校・第六百三十八高等學校・第六百三十九高等學校・第六百四十高等學校・第六百四十一高等學校・第六百四十二高等學校・第六百四十三高等學校・第六百四十四高等學校・第六百四十五高等學校・第六百四十六高等學校・第六百四十七高等學校・第六百四十八高等學校・第六百四十九高等學校・第六百五十高等學校・第六百五十一高等學校・第六百五十二高等學校・第六百五十三高等學校・第六百五十四高等學校・第六百五十五高等學校・第六百五十六高等學校・第六百五十七高等學校・第六百五十八高等學校・第六百五十九高等學校・第六百六十高等學校・第六百六十一高等學校・第六百六十二高等學校・第六百六十三高等學校・第六百六十四高等學校・第六百六十五高等學校・第六百六十六高等學校・第六百六十七高等學校・第六百六十八高等學校・第六百六十九高等學校・第六百七十高等學校・第六百七十一高等學校・第六百七十二高等學校・第六百七十三高等學校・第六百七十四高等學校・第六百七十五高等學校・第六百七十六高等學校・第六百七十七高等學校・第六百七十八高等學校・第六百七十九高等學校・第六百八十高等學校・第六百八十一高等學校・第六百八十二高等學校・第六百八十三高等學校・第六百八十四高等學校・第六百八十五高等學校・第六百八十六高等學校・第六百八十七高等學校・第六百八十八高等學校・第六百八十九高等學校・第六百九十高等學校・第六百九十一高等學校・第六百九十二高等學校・第六百九十三高等學校・第六百九十四高等學校・第六百九十五高等學校・第六百九十六高等學校・第六百九十七高等學校・第六百九十八高等學校・第六百九十九高等學校・第七百高等學校・第七百一高等學校・第七百二高等學校・第七百三高等學校・第七百四高等學校・第七百五高等學校・第七百六高等學校・第七百七高等學校・第七百八高等學校・第七百九高等學校・第七百十高等學校・第七百十一高等學校・第七百十二高等學校・第七百十三高等學校・第七百十四高等學校・第七百十五高等學校・第七百十六高等學校・第七百十七高等學校・第七百十八高等學校・第七百十九高等學校・第七百二十高等學校・第七百二十一高等學校・第七百二十二高等學校・第七百二十三高等學校・第七百二十四高等學校・第七百二十五高等學校・第七百二十六高等學校・第七百二十七高等學校・第七百二十八高等學校・第七百二十九高等學校・第七百三十高等學校・第七百三十一高等學校・第七百三十二高等學校・第七百三十三高等學校・第七百三十四高等學校・第七百三十五高等學校・第七百三十六高等學校・第七百三十七高等學校・第七百三十八高等學校・第七百三十九高等學校・第七百四十高等學校・第七百四十一高等學校・第七百四十二高等學校・第七百四十三高等學校・第七百四十四高等學校・第七百四十五高等學校・第七百四十六高等學校・第七百四十七高等學校・第七百四十八高等學校・第七百四十九高等學校・第七百五十高等學校・第七百五十一高等學校・第七百五十二高等學校・第七百五十三高等學校・第七百五十四高等學校・第七百五十五高等學校・第七百五十六高等學校・第七百五十七高等學校・第七百五十八高等學校・第七百五十九高等學校・第七百六十高等學校・第七百六十一高等學校・第七百六十二高等學校・第七百六十三高等學校・第七百六十四高等學校・第七百六十五高等學校・第七百六十六高等學校・第七百六十七高等學校・第七百六十八高等學校・第七百六十九高等學校・第七百七十高等學校・第七百七十一高等學校・第七百七十二高等學校・第七百七十三高等學校・第七百七十四高等學校・第七百七十五高等學校・第七百七十六高等學校・第七百七十七高等學校・第七百七十八高等學校・第七百七十九高等學校・第七百八十高等學校・第七百八十一高等學校・第七百八十二高等學校・第七百八十三高等學校・第七百八十四高等學校・第七百八十五高等學校・第七百八十六高等學校・第七百八十七高等學校・第七百八十八高等學校・第七百八十九高等學校・第七百九十高等學校・第七百九十一高等學校・第七百九十二高等學校・第七百九十三高等學校・第七百九十四高等學校・第七百九十五高等學校・第七百九十六高等學校・第七百九十七高等學校・第七百九十八高等學校・第七百九十九高等學校・第八百高等學校・第八百一高等學校・第八百二高等學校・第八百三高等學校・第八百四高等學校・第八百五高等學校・第八百六高等學校・第八百七高等學校・第八百八高等學校・第八百九高等學校・第八百十高等學校・第八百十一高等學校・第八百十二高等學校・第八百十三高等學校・第八百十四高等學校・第八百十五高等學校・第八百十六高等學校・第八百十七高等學校・第八百十八高等學校・第八百十九高等學校・第八百二十高等學校・第八百二十一高等學校・第八百二十二高等學校・第八百二十三高等學校・第八百二十四高等學校・第八百二十五高等學校・第八百二十六高等學校・第八百二十七高等學校・第八百二十八高等學校・第八百二十九高等學校・第八百三十高等學校・第八百三十一高等學校・第八百三十二高等學校・第八百三十三高等學校・第八百三十四高等學校・第八百三十五高等學校・第八百三十六高等學校・第八百三十七高等學校・第八百三十八高等學校・第八百三十九高等學校・第八百四十高等學校・第八百四十一高等學校・第八百四十二高等學校・第八百四十三高等學校・第八百四十四高等學校・第八百四十五高等學校・第八百四十六高等學校・第八百四十七高等學校・第八百四十八高等學校・第八百四十九高等學校・第八百五十高等學校・第八百五十一高等學校・第八百五十二高等學校・第八百五十三高等學校・第八百五十四高等學校・第八百五十五高等學校・第八百五十六高等學校・第八百五十七高等學校・第八百五十八高等學校・第八百五十九高等學校・第八百六十高等學校・第八百六十一高等學校・第八百六十二高等學校・第八百六十三高等學校・第八百六十四高等學校・第八百六十五高等學校・第八百六十六高等學校・第八百六十七高等學校・第八百六十八高等學校・第八百六十九高等學校・第八百七十高等學校・第八百七十一高等學校・第八百七十二高等學校・第八百七十三高等學校・第八百七十四高等學校・第八百七十五高等學校・第八百七十六高等學校・第八百七十七高等學校・第八百七十八高等學校・第八百七十九高等學校・第八百八十高等學校・第八百八十一高等學校・第八百八十二高等學校・第八百八十三高等學校・第八百八十四高等學校・第八百八十五高等學校・第八百八十六高等學校・第八百八十七高等學校・第八百八十八高等學校・第八百八十九高等學校・第八百九十高等學校・第八百九十一高等學校・第八百九十二高等學校・第八百九十三高等學校・第八百九十四高等學校・第八百九十五高等學校・第八百九十六高等學校・第八百九十七高等學校・第八百九十八高等學校・第八百九十九高等學校・第九百高等學校・第九百一高等學校・第九百二高等學校・第九百三高等學校・第九百四高等學校・第九百五高等學校・第九百六高等學校・第九百七高等學校・第九百八高等學校・第九百九高等學校・第九百十高等學校・第九百十一高等學校・第九百十二高等學校・第九百十三高等學校・第九百十四高等學校・第九百十五高等學校・第九百十六高等學校・第九百十七高等學校・第九百十八高等學校・第九百十九高等學校・第九百二十高等學校・第九百二十一高等學校・第九百二十二高等學校・第九百二十三高等學校・第九百二十四高等學校・第九百二十五高等學校・第九百二十六高等學校・第九百二十七高等學校・第九百二十八高等學校・第九百二十九高等學校・第九百三十高等學校・第九百三十一高等學校・第九百三十二高等學校・第九百三十三高等學校・第九百三十四高等學校・第九百三十五高等學校・第九百三十六高等學校・第九百三十七高等學校・第九百三十八高等學校・第九百三十九高等學校・第九百四十高等學校・第九百四十一高等學校・第九百四十二高等學校・第九百四十三高等學校・第九百四十四高等學校・第九百四十五高等學校・第九百四十六高等學校・第九百四十七高等學校・第九百四十八高等學校・第九百四十九高等學校・第九百五十高等學校・第九百五十一高等學校・第九百五十二高等學校・第九百五十三高等學校・第九百五十四高等學校・第九百五十五高等學校・第九百五十六高等學校・第九百五十七高等學校・第九百五十八高等學校・第九百五十九高等學校・第九百六十高等學校・第九百六十一高等學校・第九百六十二高等學校・第九百六十三高等學校・第九百六十四高等學校・第九百六十五高等學校・第九百六十六高等學校・第九百六十七高等學校・第九百六十八高等學校・第九百六十九高等學校・第九百七十高等學校・第九百七十一高等學校・第九百七十二高等學校・第九百七十三高等學校・第九百七十四高等學校・第九百七十五高等學校・第九百七十六高等學校・第九百七十七高等學校・第九百七十八高等學校・第九百七十九高等學校・第九百八十高等學校・第九百八十一高等學校・第九百八十二高等學校・第九百八十三高等學校・第九百八十四高等學校・第九百八十五高等學校・第九百八十六高等學校・第九百八十七高等學校・第九百八十八高等學校・第九百八十九高等學校・第九百九十高等學校・第九百九十一高等學校・第九百九十二高等學校・第九百九十三高等學校・第九百九十四高等學校・第九百九十五高等學校・第九百九十六高等學校・第九百九十七高等學校・第九百九十八高等學校・第九百九十九高等學校・第百高等學校・第百一高等學校・第百二高等學校・第百三高等學校・第百四高等學校・第百五高等學校・第百六高等學校・第百七高等學校・第百八高等學校・第百九高等學校・第百十高等學校・第百十一高等學校・第百十二高等學校・第百十三高等學校・第百十四高等學校・第百十五高等學校・第百十六高等學校・第百十七高等學校・第百十八高等學校・第百十九高等學校・第百二十高等學校・第百二十一高等學校・第百二十二高等學校・第百二十三高等學校・第百二十四高等學校・第百二十五高等學校・第百二十六高等學校・第百二十七高等學校・第百二十八高等學校・第百二十九高等學校・第百三十高等學校・第百三十一高等學校・第百三十二高等學校・第百三十三高等學校・第百三十四高等學校・第百三十五高等學校・第百三十六高等學校・第百三十七高等學校・第百三十八高等學校・第百三十九高等學校・第百四十高等學校・第百四十一高等學校・第百四十二高等學校・第百四十三高等學校・第百四十四高等學校・第百四十五高等學校・第百四十六高等學校・第百四十七高等學校・第百四十八高等學校・第百四十九高等學校・第百五十高等學校・第百五十一高等學校・第百五十二高等學校・第百五十三高等學校・第百五十四高等學校・第百五十五高等學校・第百五十六高等學校・第百五十七高等學校・第百五十八高等學校・第百五十九高等學校・第百六十高等學校・第百六十一高等學校・第百六十二高等學校・第百六十三高等學校・第百六十四高等學校・第百六十五高等學校・第百六十六高等學校・第百六十七高等學校・第百六十八高等學校・第百六十九高等學校・第百七十高等學校・第百七十一高等學校・第百七十二高等學校・第百七十三高等學校・第百七十四高等學校・第百七十五高等學校・第百七十六高等學校・第百七十七高等學校・第百七十八高等學校・第百七十九高等學校・第百八十高等學校・第百八十一高等學校・第百八十二高等學校・第百八十三高等學校・第百八十四高等學校・第百八十五高等學校・第百八十六高等學校・第百八十七高等學校・第百八十八高等學校・第百八十九高等學校・第百九十高等學校・第百九十一高等學校・第百九十二高等學校・第百九十三高等學校・第百九十四高等學校・第百九十五高等學校・第百九十六高等學校・第百九十七高等學校・第百九十八高等學校・第百九十九高等學校・第二百高等學校・第二百一高等學校・第二百二高等學校・第二百三高等學校・第二百四高等學校・第二百五高等學校・第二百六高等學校・第二百七高等學校・第二百八高等學校・第二百九高等學校・第二百十高等學校・第二百十一高等學校・第二百十二高等學校・第二百十三高等學校・第二百十四高等學校・第二百十五高等學校・第二百十六高等學校・第二百十七高等學校・第二百十八高等學校・第二百十九高等學校・第二百二十高等學校・第二百二十一高等學校・第二百二十二高等學校・第二百二十三高等學校・第二百二十四高等學校・第二百二十五高等學校・第二百二十六高等學校・第二百二十七高等學校・第二百二十八高等學校・第二百二十九高等學校・第二百三十高等學校・第二百三十一高等學校・第二百三十二高等學校・第二百三十三高等學校・第二百三十四高等學校・第二百三十五高等學校・第二百三十六高等學校・第二百三十七高等學校・第二百三十八高等學校・第二百三十九高等學校・第二百四十高等學校・第二百四十一高等學校・第二百四十二高等學校・第二百四十三高等學校・第二百四十四高等學校・第二百四十五高等學校・第二百四十六高等學校・第二百四十七高等學校・第二百四十八高等學校・第二百四十九高等學校・第二百五十高等學校・第二百五十一高等學校・第二百五十二高等學校・第二百五十三高等學校・第二百五十四高等學校・第二百五十五高等學校・第二百五十六高等學校・第二百五十七高等學校・第二百五十八高等學校・第二百五十九高等學校・第二百六十高等學校・第二百六十一高等學校・第二百六十二高等學校・第二百六十三高等學校・第二百六十四高等學校・第二百六十五高等學校・第二百六十六高等學校・第二百六十七高等學校・第二百六十八高等學校・第二百六十九高等學校・第二百七十高等學校・第二百七十一高等學校・第二百七十二高等學校・第二百七十三高等學校・第二百七十四高等學校・第二百七十五高等學校・第二百七十六高等學校・第二百七十七高等學校・第二百七十八高等學校・第二百七十九高等學校・第二百八十高等學校・第二百八十一高等學校・第二百八十二高等學校・第二百八十三高等學校・第二百八十四高等學校・第二百八十五高等學校・第二百八十六高等學校・第二百八十七高等學校・第二百八十八高等學校・第二百八十九高等學校・第二百九十高等學校・第二百九十一高等學校・第二百九十二高等學校・第二百九十三高等學校・第二百九十四高等學校・第二百九十五高等學校・第二百九十六高等學校・第二百九十七高等學校・第二百九十八高等學校・第二百九十九高等學校・第三百高等學校・第三百一高等學校・第三百二高等學校・第三百三高等學校・第三百四高等學校・第三百五高等學校・第三百六高等學校・第三百七高等學校・第三百八高等學校・第三百九高等學校・第三百十高等學校・第三百十一高等學校・第三百十二高等學校・第三百十三高等學校・第三百十四高等學校・第三百十五高等學校・第三百十六高等學校・第三百十七高等學校・第三百十八高等學校・第三百十九高等學校・第三百二十高等學校・第三百二十一高等學校・第三百二十二高等學校・第三百二十三高等學校・第三百二十四高等學校・第三百二十五高等學校・第三百二十六高等學校・第三百二十七高等學校・第三百二十八高等學校・第三百二十九高等學校・第三百三十高等學校・第三百三十一高等學校・第三百三十二高等學校・第三百三十三高等學校・第三百三十四高等學校・第三百三十五高等學校・第三百三十六高等學校・第三百三十七高等學校・第三百三十八高等學校・第三百三十九高等學校・第三百四十高等學校・第三百四十一高等學校・第三百四十二高等學校・第三百四十三高等學校・第三百四十四高等學校・第三百四十五高等學校・第三百四十六高等學校・第三百四十七高等學校・第三百四十八高等學校・第三百四十九高等學校・第三百五十高等學校・第三百五十一高等學校・第三百五十二高等學校・第三百五十三高等學校・第三百五十四高等學校・第三百五十五高等學校・第三百五十六高等學校・第三百五十七高等學校・第三百五十八高等學校・第三百五十九高等學校・第三百六十高等學校・第三百六十一高等學校・第三百六十二高等學校・第三百六十三高等學校・第三百六十四高等學校・第三百六十五高等學校・第三百六十六高等學校・第三百六十七高等學校・第三百六十八高等學校・第三百六十九高等學校・第三百七十高等學校・第三百七十一高等學校・第三百七十二高等學校・第三百七十三高等學校・第三百七十四高等學校・第三百七十五高等學校・第三百七十六高等學校・第三百七十七高等學校・第三百七十八高等學校・第三百七十九高等學校・第三百八十高等學校・第三百八十一高等學校・第三百八十二高等學校・第三百八十三高等學校・第三百八十四高等學校・第三百八十五高等學校・第三百八十六高等學校・第三百八十七高等學校・第三百八十八高等學校・第三百八十九高等學校・第三百九十高等學校・第三百九十一高等學校・第三百九十二高等學校・第三百九十三高等學校・第三百九十四高等學校・第三百九十五高等學校・第三百九十六高等學校・第三百九十七高等學校・第三百九十八高等學校・第三百九十九高等學校・第四百高等學校・第四百一高等學校・第四百二高等學校・第四百三高等學校・第四百四高等學校・第四百五高等學校・第四百六高等學校・第四百七高等學校・第四百八高等學校・第四百九高等學校・第四百十高等學校・第四百十一高等學校・第四百十二高等學校・第四百十三高等學校・第四百十四高等學校・第四百十五高等學校・第四百十六高等學校・第四百十七高等學校・第四百十八高等學校・第四百十九高等學校・第四百二十高等學校・第四百二十一高等學校・第四百二十二高等學校・第四百二十三高等學校・第四百二十四高等學校・第四百二十五高等學校・第四百二十六高等學校・第四百二十七高等學校・第四百二十八高等學校・第四百二十九高等學校・第四百三十高等學校・第四百三十一高等學校・第四百三十二高等學校・第四百三十三高等學校・第四百三十四高等學校・第四百三十五高等學校・第四百三十六高等學校・第四百三十七高等學校・第四百三十八高等學校・第四百三十九高等學校・第四百四十高等學校・第四百四十一高等學校・第四百四十二高等學校・第四百四十三高等學校・第四百四十四高等學校・第四百四十五高等學校・第四百四十六高等學校・第四百四十七高等學校・第四百四十八高等學校・第四百四十九高等學校・第四百五十高等學校・第四百五十一高等學校・第四百五十二高等學校・第四百五十三高等學校・第四百五十四高等學校・第四百五十五高等學校・第四百五十六高等學校・第四百五十七高等學校・第四百五十八高等學校・第四百五十九高等學校・第四百六十高等學校・第四百六十一高等學校・第四百六十二高等學校・第四百六十三高等學校・第四百六十四高等學校・第四百六十五高等學校・第四百六十六高等學校・第四百六十七高等學校・第四百六十八高等學校・第四百六十九高等學校・第四百七十高等學校・第四百七十一高等學校・第四百七十二高等學校・第四百七十三高等學校・第四百七十四高等學校・第四百七十五高等學校・第四百七十六高等學校・第四百七十七高等學校・第四百七十八高等學校・第四百七十九高等學校・第四百八十高等學校・第四百八十一高等學校・第四百八十二高等學校・第四百八十三高等學校・第四百八十四高等學校・第四百八十五高等學校・第四百八十六高等學校・第四百八十七高等學校・第四百八十八高等學校・第四百八十九高等學校・第四百九十高等學校・第四百九十一高等學校・第四百九十二高等學校・第四百九十三高等學校・第四百九十四高等學校・第四百九十五高等學校・第四百九十六高等學校・第四百九十七高等學校・第四百九十八高等學校・第四百九十九高等學校・第五百高等學校・第五百一高等學校・第五百二高等學校・第五百三高等學校・第五百四高等學校・第五百五高等學校・第五百六高等學校・第五百七高等學校・第五百八高等學校・第五百九高等學校・第五百十高等學校・第五百十一高等學校・第五百十二高等學校・第五百十三高等學校・第五百十四高等學校・第五百十五高等學校・第五百十六高等學校・第五百十七高等學校・第五百十八高等學校・第五百十九高等學校・第五百二十高等學校・第五百二十一高等學校・第五百二十二高等學校・第五百二十三高等學校・第五百二十四高等學校・第五百二十五高等學校・第五百二十六高等學校・第五百二十七高等學校・第五百二十八高等學校・第五百二十九高等學校・第五百三十高等學校・第五百三十一高等學校・第五百三十二高等學校・第五百三十三高等學校・第五百三十四高等學校・第五百三十五高等學校・第五百三十六高等學校・第五百三十七高等學校・第五百三十八高等學校・第五百三十九高等學校・第五百四十高等學校・第五百四十一高等學校・第五百四十二高等學校・第五百四十三高等學校・第五百四十四高等學校・第五百四十五高等學校・第五百四十六高等學校・第五百四十七高等學校・第五百四十八高等學校・第五百四十九高等學校・第五百五十高等學校・第五百五十一高等學校・第五百五十

第四編　歳入

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
豪藤諸県府			
歳入	三、三六〇、〇〇〇円	三、六〇〇、〇〇〇円	二六〇、〇〇〇円
常部入	六六、〇〇〇円	一、〇〇〇円	六五、〇〇〇円
歳入合計	三、四二六、〇〇〇円	三、六〇一、〇〇〇円	二七五、〇〇〇円
臨時部合計	三、四二六、〇〇〇円	三、六〇一、〇〇〇円	二七五、〇〇〇円
金入	一〇、〇〇〇円	七、〇〇〇円	三、〇〇〇円
繰越金	一、〇〇〇円	〇円	一、〇〇〇円
前年度繰下金	三、三〇〇円	五〇〇円	二、八〇〇円
補助金	三、三〇〇円	五〇〇円	二、八〇〇円
官有物拂下代	三、三〇〇円	五〇〇円	二、八〇〇円
臨時部歳入	三、三〇〇円	五〇〇円	二、八

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
煙草專賣局			
豫備印刷局作業費	一、一六五、三六六円	一、二六七、〇七〇円	△ 三六四、〇七四円
豫備金	0	二、〇00、000	△ 二、000、000
歳出合計	一、一六五、三六六	一、二六七、〇七〇	△ 三六六、〇七四
專賣局作業收入	二四、三三、二六六	二二、二四〇、四五	二、二九三、二六三
專賣局作業費	二、二三、二四九	九、八二六、一五一	一、四〇五、〇六八
豫備金	0	100、000	△ 100、000
歳出合計	二、二三、二四九	九、九二六、一五一	△ 一、三〇五、〇六八
大藏省預金利子			
預金利子雜收入	四、八九一、四三一	四、四一七、四三五	△ 四七三、九六六
歳入經常部繰入	三、四五六、六〇二	三、三〇九、八〇五	△ 一四八、九七三
特別資金			
特別資金收入	一六六、八四四	0	一六六、八四四
軍艦水雷艇補充基金			
軍艦水雷艇補充基金收入	九、三四七	二二、三三六、二三九	△ 二二、三二七、二三二
災害準備基金			
災害準備基金收入	五二二、六一七	四九一、四一二	二二、二〇六

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
實業補習資金			
特別資金支出	九、五四四、二二五円	八、〇六五、八六六円	一、四四八、三九九円
地金賣拂代收入	三七、三四四	四、二00	三三、一四四
貨幣交換金支出	四九、六〇七	七、000	四二、六〇七
公債募集金及繰入金			
公債募集金收入	10、六九三、六00	四、七四〇、000	五、九五三、六00
前年度繰入金	三、三六二、七三二	0	三、三六二、七三二
歳入合計	二三、九六六、三三二	四、七四〇、000	九、二二六、三三二
公債募集金支出	二二、三六一、一九八	四、七四〇、000	六、六二一、一九八
大阪砲兵工廠			
大阪砲兵工廠作業收入	四、二六六、四五	六、七三七、一四四	△ 二、四七一、六九九
大阪砲兵工廠作業費	三、九〇二、四二七	六、二九、五九〇	△ 二、三二七、一六三
豫備金	0	五00、000	△ 五00、000
歳出合計	三、九〇二、四二七	六、七二九、五九〇	△ 二、八二七、一六三
千住製絨所			
千住製絨所作業收入	一、五九、六七一	二、六二九、八六六	△ 一、〇四〇、一九五
千住製絨所作業費	一、六六、二六〇	二、〇一七、六四七	五九、五三七
豫備金	0	八00、七00	△ 八00、七00
歳出合計	一、六六、二六〇	二、八二七、三四七	△ 九六〇、〇八七
陸軍省所管			
東京砲兵工廠			
歳入			
東京砲兵工廠作業收入	七、三三二、五九	六、八五、一四四	四七、四五九
東京砲兵工廠作業費	六、九九、六二一	六、三三、一九三	六二三、四八
豫備金	0	五00、000	△ 五00、000
歳出合計	六、九九、六二一	六、八三、四九三	二二、一八八
大阪砲兵工廠			
大阪砲兵工廠作業收入	四、二六六、四五	六、七三七、一四四	△ 二、四七一、六九九
大阪砲兵工廠作業費	三、九〇二、四二七	六、二九、五九〇	△ 二、三二七、一六三
豫備金	0	五00、000	△ 五00、000
歳出合計	三、九〇二、四二七	六、七二九、五九〇	△ 二、八二七、一六三
千住製絨所			
千住製絨所作業收入	一、五九、六七一	二、六二九、八六六	△ 一、〇四〇、一九五
千住製絨所作業費	一、六六、二六〇	二、〇一七、六四七	五九、五三七
豫備金	0	八00、七00	△ 八00、七00
歳出合計	一、六六、二六〇	二、八二七、三四七	△ 九六〇、〇八七

科目	決算額	豫算額	比較增減（△）
第四編　歲入			
計中（中）			
特別會計			
鐵守府造船材料收入	三、七一、三五四	四、六一、三六四	△ 四、六一、三六四
鐵守府造船材料費	三、七一、三五四	四、六一、三六四	△ 四、六一、三六四
海軍造兵材料收入	三、五七、〇一八	三、六〇、〇〇〇	△ 二、五三、〇一八
海軍造兵材料費	三、五七、〇一八	三、六〇、〇〇〇	△ 二、五三、〇一八
東京帝國大學			
歲入合計			
臨時部合計	一、〇三、三五一		△ 一、〇三、三五一
經常部合計	一、〇三、三五一		△ 一、〇三、三五一
田	一、〇三、三五一		△ 一、〇三、三五一
歲入合計	一、〇三、三五一		△ 一、〇三、三五一
文部所轄			
東京帝國大學			
歲入			
經常部			
臨時部合計	六、六一、〇七七	六、〇〇、〇〇〇	△ 〇、六一、〇七七
經常部合計	六、六一、〇七七	六、〇〇、〇〇〇	△ 〇、六一、〇七七
東京帝國大學			
經常部			
臨時部			
經常部合計	六、六一、〇七七	六、〇〇、〇〇〇	△ 〇、六一、〇七七
東京帝國大學			
經常部			
田	一、〇三、三五一		△ 一、〇三、三五一
歲入合計	一、〇三、三五一		△ 一、〇三、三五一
臨時部合計	一、〇三、三五一		△ 一、〇三、三五一
東京帝國大學			
臨時部			
經常部合計	一、〇三、三五一		△ 一、〇三、三五一
東京帝國大學			
經常部			
田	一、〇三、三五一		△ 一、〇三、三五一
歲入合計	一、〇三、三五一		△ 一、〇三、三五一
臨時部合計	一、〇三、三五一		△ 一、〇三、三五一
總合計	一、〇三、三五一		△ 一、〇三、三五一
總合計	一、〇三、三五一		△ 一、〇三、三五一

科目	決算額	豫算額	比較增減（△）
海軍造兵材料費	三、五七、〇一八	三、六〇、〇〇〇	△ 二、五三、〇一八
海軍造兵材料收入	三、五七、〇一八	三、六〇、〇〇〇	△ 二、五三、〇一八
海軍造兵材料等會計			
鐵守府造船材料費	三、七一、三五四	四、六一、三六四	△ 四、六一、三六四
鐵守府造船材料收入	三、七一、三五四	四、六一、三六四	△ 四、六一、三六四
文部所轄			
東京帝國大學			
歲入			
經常部			
臨時部合計	六、六一、〇七七	六、〇〇、〇〇〇	△ 〇、六一、〇七七
經常部合計	六、六一、〇七七	六、〇〇、〇〇〇	△ 〇、六一、〇七七
東京帝國大學			
經常部			
臨時部			
經常部合計	六、六一、〇七七	六、〇〇、〇〇〇	△ 〇、六一、〇七七
東京帝國大學			
經常部			
田	一、〇三、三五一		△ 一、〇三、三五一
歲入合計	一、〇三、三五一		△ 一、〇三、三五一
臨時部合計	一、〇三、三五一		△ 一、〇三、三五一
東京帝國大學			
臨時部			
經常部合計	一、〇三、三五一		△ 一、〇三、三五一
東京帝國大學			
經常部			
田	一、〇三、三五一		△ 一、〇三、三五一
歲入合計	一、〇三、三五一		△ 一、〇三、三五一
臨時部合計	一、〇三、三五一		△ 一、〇三、三五一
總合計	一、〇三、三五一		△ 一、〇三、三五一
總合計	一、〇三、三五一		△ 一、〇三、三五一

科目	決算額	豫算額	比較增減（△）
第二節　明治三十六年度歲計			
特別會計			
東京帝國大學			
歲入			
經常部			
臨時部合計	六、六一、〇七七	六、〇〇、〇〇〇	△ 〇、六一、〇七七
經常部合計	六、六一、〇七七	六、〇〇、〇〇〇	△ 〇、六一、〇七七
東京帝國大學			
經常部			
臨時部			
經常部合計	六、六一、〇七七	六、〇〇、〇〇〇	△ 〇、六一、〇七七
東京帝國大學			
經常部			
田	一、〇三、三五一		△ 一、〇三、三五一
歲入合計	一、〇三、三五一		△ 一、〇三、三五一
臨時部合計	一、〇三、三五一		△ 一、〇三、三五一
東京帝國大學			
臨時部			
經常部合計	一、〇三、三五一		△ 一、〇三、三五一
東京帝國大學			
經常部			
田	一、〇三、三五一		△ 一、〇三、三五一
歲入合計	一、〇三、三五一		△ 一、〇三、三五一
臨時部合計	一、〇三、三五一		△ 一、〇三、三五一
總合計	一、〇三、三五一		△ 一、〇三、三五一
總合計	一、〇三、三五一		△ 一、〇三、三五一

科目	決算額	豫算額	比較增減（△）
特別會計			
東京帝國大學			
歲入			
臨時部			
經常部合計	六、六一、〇七七	六、〇〇、〇〇〇	△ 〇、六一、〇七七
經常部合計	六、六一、〇七七	六、〇〇、〇〇〇	△ 〇、六一、〇七七
東京帝國大學			
臨時部			
經常部			
經常部合計	六、六一、〇七七	六、〇〇、〇〇〇	△ 〇、六一、〇七七
東京帝國大學			
經常部			
田	一、〇三、三五一		△ 一、〇三、三五一
歲入合計	一、〇三、三五一		△ 一、〇三、三五一
臨時部合計	一、〇三、三五一		△ 一、〇三、三五一
東京帝國大學			
臨時部			
經常部合計	一、〇三、三五一		△ 一、〇三、三五一
東京帝國大學			
經常部			
田	一、〇三、三五一		△ 一、〇三、三五一
歲入合計	一、〇三、三五一		△ 一、〇三、三五一
臨時部合計	一、〇三、三五一		△ 一、〇三、三五一
總合計	一、〇三、三五一		△ 一、〇三、三五一
總合計	一、〇三、三五一		△ 一、〇三、三五一

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
福岡醫科大學	七、一六七円	〇円	七、一六七円
福岡醫科大學醫院	二一、七七五	〇	二一、七七五
臨時部合計	六二、四二二	九七、五〇〇	△ 三六、〇七八
歳出合計	六三、七二一	七六、七〇五	△ 八二、九八四
特別資金收入	四六四	一、〇〇〇	△ 五三六
特別資金收入	二七、八四七	〇	二七、八四七
合計	二八、三二二	一、〇〇〇	二七、三二二
特別資金支出	五六、六七〇	五五、六八八	一八
特別資金支出	〇	三〇〇	△ 三〇〇
合計	五六、六七〇	五六、九八八	△ 三一八
東京高等師範學校			
歳入			
經常部			
高等師範學校	二〇二、六六五	二〇〇、一四〇	△ 二、五四五
用途指定寄付金	三〇	二四	△ 四
歳入合計	二〇二、七一六	二〇〇、一七五	△ 二、五四一
歳出			
圖書機械及標本費受入金	一五、〇〇〇	一〇、〇〇〇	△ 五、〇〇〇
歳入合計	九九、五五三	一〇四、一〇八	△ 四、七五五
廣島高等師範學校			
歳入			
經常部			
第二高等師範學校	八四、五五三	八四、一〇八	二四五
用途指定費	〇	二四	△ 二四
歳入合計	八四、五五三	八四、一〇八	二四五
歳出合計	八四、五五三	八四、一〇八	二四五
特別資金收入	三、五四三	〇	三、五四三
特別資金收入	三三	〇	三三
合計	三、五七五	〇	三、五七五
特別資金支出	二、四三四	四、三五	△ 一、八七一
特別資金支出	〇	五〇七	△ 五〇七
合計	二、四三四	四、八二二	△ 二、三九八
圖書機械及標本費受入金	一五、〇〇〇	一〇、〇〇〇	△ 五、〇〇〇
歳入合計	九九、五五三	一〇四、一〇八	△ 四、七五五

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
札幌農學校			
歳入			
經常部			
維持資金部歳入			
維持資金收入	一、三三	〇	一、三三
維持資金部歳出			
維持資金支出	六六八	九七七	△ 三一九
合計	六六八	九七七	△ 三一九
歳出			
圖書機械及標本費	七七、九六六	〇	七七、九六六
歳出合計	七七、九六六	五、〇〇〇	七二、九六六
維持資金部歳入			
維持資金收入	一、〇八八	一、一〇〇	△ 一二
維持資金部歳出			
維持資金支出	三、七七一	三、四九七	△ 三二六
合計	三、七七一	三、四九七	△ 三二六
歳出			
圖書機械及標本費	七七、九六六	〇	七七、九六六
歳出合計	七七、九六六	五、〇〇〇	七二、九六六
維持資金部歳入			
維持資金收入	九九、六六九	九七、〇〇〇	△ 二、三三一
維持資金部歳出			
維持資金支出	九九、六六九	九七、〇〇〇	△ 二、三三一
合計	九九、六六九	九七、〇〇〇	△ 二、三三一
歳出			
圖書機械及標本費受入金	一、〇〇〇	一、〇〇〇	〇
歳出合計	一、〇〇〇	一、〇〇〇	〇
女子高等師範學校			
歳入			
經常部			
女子高等師範學校	九七、二七一	九七、六三三	△ 四六二
歳出			
經常部合計	九七、二七一	九七、六三三	△ 四六二
歳入合計	九七、二七一	九七、六三三	△ 四六二
歳出			
圖書機械及標本費受入金	〇	五、〇〇〇	△ 五、〇〇〇
歳入合計	九七、二七一	八三、一六六	△ 一四、八九五
維持資金部歳入			
維持資金收入	一、〇八八	一、一〇〇	△ 一二
維持資金部歳出			
維持資金支出	三、七七一	三、四九七	△ 三二六
合計	一、〇八八	一、一〇〇	△ 一二

第三章　特別會計　第二節　明治三十六年度歳計

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
盛岡高等農林學校			
歳入			
経常部			
高等農林學校	二六、六六二円	二六、一六九円	四〇円
臨時部			
圖書機械標本及家畜費受入金	二六、六五五	二六、六五五	〇
盛岡高等農林學校補足費受入金	一、九六六	〇	一、九六六
臨時部合計	一八、六二一	一六、六七五	一、九四六
歳入合計	四七、三三五	四二、八三五	三、四四〇
歳出			
経常部			
高等農林學校	二六、七六八	二八、一六六	△ 一、四三〇
臨時部			
圖書機械標本及家畜費	二六、六五五	二六、六五五	△ 二
盛岡高等農林學校	一、九六六	〇	一、九六六
臨時部合計	一八、六〇九	一六、六五五	一、九五四
歳出合計	四五、四二七	四二、八三五	五二五
繰越金部歳入			
繰越金	一、六七二	〇	一、六七二
第一高等學校			
歳入			
特別會計			
第二節　明治三十六年度歳計			
第三章　特別會計			
繰越金部歳入			
繰越金	二、〇一〇	〇	二、〇一〇
歳出合計	三三、〇六四	五、三三八	△ 一、二七四
臨時部合計	六、六六二	五、〇〇〇	一、六六二
第一高等學校	一、六六二	〇	一、六六二
臨時部			
第一高等學校	四、九九九	五、〇〇〇	△ 一
足神費受入金			
足神費受入金	一、六六七	一、六六七	〇
臨時部合計	六、六六七	五、〇〇〇	一、六六七
歳入合計	三五、四六六	三三、三三八	四、三三八
歳出			
経常部			
第二高等學校	三三、四〇一	二八、三三八	△ 二、七六七
臨時部			
第二高等學校	四、九九九	五、〇〇〇	△ 一
足神費受入金			
足神費受入金	一、六六七	〇	一、六六七
臨時部合計	六、六六六	五、〇〇〇	一、六六六
歳出合計	三九、〇六四	三三、三三八	△ 一、二七四
繰越金部歳出			
繰越金	六、六六二	〇	六、六六二
歳入合計	六、八八五	三九〇	六、五九五
歳出合計	三、六七七	三九〇	三、二八七
繰越金	三、六六二	〇	三、六六二
繰越金	二、〇一〇	〇	二、〇一〇

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
東京高等商業學校			
歳入			
経常部			
高等商業學校	一〇六、七四四円	九六、一八五円	一〇、九九九円
用途指定寄付金	八九九	七〇〇	一九九
前年度繰入金	九三七	〇	九三七
経常部合計	一〇八、五九一	九六、八八五	一一、七〇六
歳出			
経常部			
高等商業學校	八四、八四四	九六、一八五	△ 一一、三四一
用途指定費	七一三	七〇〇	一三
歳出合計	八五、七五七	九六、八八五	△ 一一、一二八
資金部歳入			
繰入金	三一、六六八	一七、〇〇〇	一四、六六八
資金部歳出			
繰入金	一七、九九八	二〇、〇〇〇	△ 二、〇二
歳出合計	四五、五五五	四五、〇〇〇	五五五
繰越金	一七、九九八	〇	一七、九九八
合計	一七、九九八	二〇、四五〇	△ 四、四五二
神戸高等商業學校			
第一			
特別資金			
繰越金	九、八七一	九、一六七	七〇四
歳入合計	一〇〇、一一七	九、一三七	九〇、九八〇
歳出			
経常部			
第一高等商業學校	九四、七七一	九、一六七	八五、六〇四
用途指定費	二四六	八五〇	一、三九六
経常部合計	九五、〇一三	九、一三七	八五、八七六
臨時部			
傳染病豫防費	一、八四七	〇	一、八四七
歳出合計	九六、八七一	九、一三七	八七、七三四
繰越金部歳入			
繰越金	二九三	二九〇	三
資金部歳出			
繰越金	六、九三三	〇	六、九三三
歳出合計	六、八八五	二九〇	六、五九五
繰越金	三、六二一	三、六四九	八八
繰越金	二四六	八五〇	六〇四
繰越金	三、八七七	四、四九九	△ 六二二

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
第二高等學校			
歳入			
經常部			
第二高等學校	六四、三六円	六三、一三五円	一、一〇五円
歳出			
經常部			
第二高等學校	六一、八五五	六三、一三五	△一、三三〇
特別維持資金部歳入			
特別維持資金金收入	三、六八四	三〇〇	三、三六四
合計	三、六九八	三一八	三、三八〇
特別維持資金部歳出			
特別維持資金金支出	一、九四七	二、五四四	△五七七
第三高等學校			
歳入			
經常部			
第三高等學校	六三、三一〇	六二、四六六	八四四
歳出			
經常部			
第三高等學校	六三、三一〇	六二、四六六	八四四
用途指定費	一、九四七	二、五四四	△五九七
歳出合計	六五、二五七	六四、九一〇	△一、六五三

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
第三高等學校	六〇、六七円	六二、四六円	△一、八九円
特別維持資金部歳入			
特別維持資金金收入	一、四八四	五〇〇	九八四
合計	一、五〇四	五一八	九六六
特別維持資金部歳出			
特別維持資金金支出	二、八四七	五、八四五	△三、九九八
第四高等學校			
歳入			
經常部			
第四高等學校	六三、三九五	六一、八〇六	一、五四五
用途指定寄付金	八	八	〇
特別維持資金繰入金	〇	九一	△九一
歳入合計	六三、四六八	六一、九〇六	一、四三二
歳出			
經常部			
第四高等學校	六〇、六三四	六一、八〇六	△一、一七二
用途指定費	〇	一〇〇	△一〇〇
歳出合計	六〇、六三四	六一、九〇六	△一、二七二

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
特別維持資金部歳入			
特別維持資金金收入	一〇	〇	一〇
合計	二、二三五	〇	二、二三五
特別維持資金部歳出	二、二三六	〇	二、二三六
特別維持資金金支出	四、九四五	四、九七八	△三
合計	四、九四五	五、〇六九	△一二四
特別維持資金部歳入			
特別維持資金金收入	一〇	〇	一〇
合計	二、二三五	〇	二、二三五
特別維持資金部歳出	二、二三六	〇	二、二三六
特別維持資金金支出	二、八四四	二、九二一	△七七
合計	二、八四四	二、九二一	△七七
特別維持資金部歳入			
特別維持資金金收入	六	〇	六
合計	二、五二一	〇	二、五二一
特別維持資金部歳出	二、五二六	一〇	二、五一六
特別維持資金金支出	二、八四四	二、九二一	△七七
合計	二、八四四	二、九二一	△七七
第六高等學校			
圖書機械及標本費			
第六高等學校臨時部	五九、八六六	六二、九八六	△三、一二〇
圖書機械及標本費受入金	〇	一〇、〇〇〇	△一〇、〇〇〇
歳入合計	五九、八六六	七二、九八六	△一三、一二〇
歳出			
圖書機械及標本費			
第六高等學校臨時部	五四、六九五	六二、九八六	△八、二九一
圖書機械及標本費受入金	〇	一〇、〇〇〇	△一〇、〇〇〇
歳出合計	五四、六九五	七二、九八六	△一八、二九一

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
歳出合計	四、六五五円	七、九八円	△一八、二九三円
資金部歳入			
繰持資金収入	四、四一五	0	四、四一五
資金部歳出			
繰持資金支出	二、八八五	三、〇四二	△五七
第七高等學校造土館			
歳入			
經常部			
前年度繰入金			
第七高等學校造土館	四二、三九七	四二、三八〇	一三七
歳入合計	四九、五九七	四八、一八七	三、四一〇
歳出			
經常部			
第七高等學校造土館	四三、〇〇五	四八、三七〇	△四、三六五
山口高等學校			
歳入			
經常部			
山口高等學校	二六、三六	二五、八〇〇	五六
用途指定寄付金	二五、〇〇〇	二五、〇〇〇	0
繰持資金支出	三、四六一	三、四四五	△一
資金部歳出			
繰持資金收入	一、九三七	0	一、九三七
資金部歳入			
繰持資金收入	三、七五一	三、七五五	△四
千葉醫學專門學校			
歳入			
經常部			
千葉醫學專門學校	四二、三六五	三九、七五五	二、五三二
歳出			
經常部			
千葉醫學專門學校	四、三六五	三九、七五五	△一、〇四三
繰持資金支出	三、四六一	三、四四五	△一

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
前年度繰入金	五、四四六円	七五〇円	四、七九六円
歳入合計	五六、八六〇	五一、五五〇	五、三一〇
歳出			
經常部			
山口高等學校	四五、四九三	四九、四〇〇	△三、九八八
臨時部			
新營費	0	一一、一〇〇	△一一、一〇〇
歳出合計	四五、四九三	五一、五〇〇	△六、〇〇六
千葉醫學專門學校			
歳入			
經常部			
千葉醫學專門學校	四二、三六五	三九、七五五	二、五三二
歳出			
經常部			
千葉醫學專門學校	三六、七五一	三九、七五五	△一、〇四三
繰持資金收入	一、九三七	0	一、九三七
繰持資金支出	三、四六一	三、四四五	△一

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
仙臺醫學專門學校			
歳入			
經常部			
仙臺醫學專門學校	三六、三三	三五〇、三五	一、一八
圖書機械及標本費受入金	0	五、〇〇〇	△五、〇〇〇
歳入合計	三六、三三	三五〇、三五	△一、八二
歳出			
經常部			
仙臺醫學專門學校	三三、三〇	三五、〇三五	七九五
圖書機械及標本費	0	五、〇〇〇	五、〇〇〇
臨時部			
圖書機械及標本費	四〇、〇三五	五、〇〇〇	三五、〇三五
歳出合計	五七、七三五	五、〇〇〇	五二、七三五
繰持資金支出	三、四九六	△一、三七八	五、二七四
資金部歳出			
繰持資金收入	三	一、〇〇〇	△一、〇〇〇
資金部歳入			
繰持資金收入	九四	三、四一〇	△三、四六六
岡山醫學專門學校			
歳入			
經常部			
岡山醫學專門學校	四〇、八三	三九、七七	一、〇四六
歳出			
經常部			
岡山醫學專門學校	三九、六六一	三九、七七	△一、〇四六
繰持資金歳入			
繰持資金收入	六三〇	九三〇	△三〇〇
資金部歳出			
繰持資金支出	一、四三一	一、六三一	△八〇
金澤醫學專門學校			
歳入			
經常部			
金澤醫學專門學校	三六、六六三	三四、三六七	二、九六六
圖書機械及標本費受入金	0	五、〇〇〇	五、〇〇〇
歳入合計	三六、六六三	三九、三六七	二、九四四
歳出			
經常部			
金澤醫學專門學校	三三、三七一	三四、三六七	△一、〇九六
圖書機械及標本費	0	五、〇〇〇	五、〇〇〇

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
歳出合計	三、三二円	三、九七円	△ 六、一六円
資金部歳入			
特別持資金收入	一、三四四	〇	一、三四四
資金部歳出			
特別持資金支出	三、二七一	三、五〇九	△ 三八
長崎醫學專門學校			
歳入			
經常部			
用途指定寄付金	四三、三〇四	四一、六〇五	一、六九九
歳入合計	五五	五五	〇
歳出			
經常部	四三、三九九	四一、六六〇	一、六九九
用途指定費	五五	五五	〇
長崎醫學專門學校	四二、二七六	四一、六〇五	△ 三七一
歳出合計	四二、三三三	四一、六六〇	△ 三七一
資金部歳入			
特別持資金收入	一、四一六	六五五	五八一
資金部歳出			
特別持資金支出	三三	〇	三三
東京高等工業學校			
歳入			
經常部			
用途指定寄付金	一、三五	一、三五	
資金部歳出			
特別持資金支出	一、三六	一、三五	△ 一
合計	一、四四〇	一、三五	△ 一〇五
東京高等工業學校			
歳入			
經常部			
用途指定寄付金	五五	三五	△ 二〇
東京高等工業學校	二二四、七六	二二〇、六〇五	△ 五、六九
臨時部			
經常部合計	二二四、六五〇	二二〇、六三五	△ 八、〇五五
臨時部			
特別資金繰入	九九	三、二二〇	△ 三、一二一
前年度繰入金	二六、五五〇	〇	二六、五五〇
機械及標本費受入金	一〇、〇〇〇	三七、六五〇	△ 二七、六五〇
臨時部合計	二六、五五〇	三七、六五〇	△ 九〇〇
歳入合計	二三五、五二〇	二六一、六〇二	△ 八、九八二
歳出			
經常部			
用途指定費	九九五	三、二四七	△ 二、二四二
東京高等工業學校	二二四、六六	二二〇、六〇五	△ 七、四五九
臨時部			
經常部合計	二二四、六六〇	二二〇、六〇五	△ 七、四五五
臨時部			
特別資金繰入	九九	三、二二〇	△ 三、一二一
前年度繰入金	二六、五五〇	〇	二六、五五〇
機械及標本費受入金	一〇、〇〇〇	三七、六五〇	△ 二七、六五〇
臨時部合計	二六、五五〇	三七、六五〇	△ 九〇〇
歳入合計	二三五、五二〇	二六一、六〇二	△ 八、九八二
歳出			
經常部			
用途指定費	九九五	三、二四七	△ 二、二四二
東京高等工業學校	二二四、六六	二二〇、六〇五	△ 七、四五九
臨時部			
經常部合計	二二四、六六〇	二二〇、六〇五	△ 七、四五五
臨時部			
特別資金繰入	九九	三、二二〇	△ 三、一二一
前年度繰入金	二六、五五〇	〇	二六、五五〇
機械及標本費受入金	一〇、〇〇〇	三七、六五〇	△ 二七、六五〇
臨時部合計	二六、五五〇	三七、六五〇	△ 九〇〇
歳入合計	二三五、五二〇	二六一、六〇二	△ 八、九八二
歳出			
經常部			
用途指定費	九九五	三、二四七	△ 二、二四二
東京高等工業學校	二二四、六六	二二〇、六〇五	△ 七、四五九

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
臨時部			
經常部合計	二二四、二四三	二二三、六五三	△ 九、七一〇
機械及標本費			
歳出合計	三〇、二八	三七、六五〇	△ 七、五三二
資金部歳入			
特別持資金收入	二、二二四	五〇〇	一、六二四
資金部歳出			
特別持資金支出	三、五三二	一、〇一二	二、五〇九
合計	五、六五五	一、五二二	四、二二四
大阪高等工業學校			
歳入			
經常部			
用途指定費	三、四四〇	三、四四〇	△ 二、六四四
特別持資金支出	九九	三、二一〇	△ 二、一二一
合計	二、三五	六、六二〇	△ 四、三八五
東京外國語學校			
歳入			
圖書機械及標本費受入金	〇	三〇、〇〇〇	三〇、〇〇〇
臨時部			
歳入合計	一四、四〇七	一〇、五一〇	△ 三、一〇三
歳出			
經常部			
用途指定費	九九五	三、二四七	△ 二、二四二
東京外國語學校	一四、四〇七	一〇、五一〇	△ 三、一〇三
歳入			
特別持資金收入	九七	〇	九七
資金部歳出			
特別持資金支出	一、三六一	一、一七〇	△ 一〇
合計	一、四四〇	一、一七〇	△ 二七〇
東京高等工業學校			
歳入			
經常部			
用途指定寄付金	五五	三五	△ 二〇
東京高等工業學校	二二四、七六	二二〇、六〇五	△ 五、六九
臨時部			
經常部合計	二二四、七五五	二二〇、六三五	△ 八、〇五二
臨時部			
特別資金繰入	九九	三、二二〇	△ 三、一二一
前年度繰入金	二六、五五〇	〇	二六、五五〇
機械及標本費受入金	一〇、〇〇〇	三七、六五〇	△ 二七、六五〇
臨時部合計	二六、五五〇	三七、六五〇	△ 九〇〇
歳入合計	二三五、五二〇	二六一、六〇二	△ 八、九八二
歳出			
經常部			
用途指定費	九九五	三、二四七	△ 二、二四二
東京高等工業學校	二二四、七六	二二〇、六〇五	△ 七、四五九

科目	決算額	豫算額	比較殖減（△）
東京美術學校			
前年度繰入金	七一、五三四	八四、五〇二	△ 一〇、五三二
經常部歳入合計	七一、五三四	八四、五〇二	△ 一〇、五三二
維持資金部歳入			
維持資金收入	九七一	〇	九七一
維持資金部歳入合計	九七一	〇	九七一
維持資金部歳出			
維持資金支出	〇	四、四四四	△ 四、四四四
維持資金部歳出合計	〇	四、四四四	△ 四、四四四
經常部歳出合計	七一、五三四	八〇、五五〇	△ 一三、七六六
東京音樂學校			
前年度繰入金	一七、六七九	一七、一七〇	一七、一七〇
經常部歳入合計	一七、六七九	一七、一七〇	一七、一七〇
維持資金部歳入			
維持資金收入	四、三一〇	四、三一〇	四、三一〇
維持資金部歳入合計	四、三一〇	四、三一〇	四、三一〇
維持資金部歳出			
維持資金支出	四、四四六	四、五一〇	△ 七四
維持資金部歳出合計	四、四四六	四、五一〇	△ 七四
經常部歳出合計	一七、六七九	一七、一七〇	一七、一七〇
東京盲唖學校			
前年度繰入金	一七、六七九	一七、一七〇	一七、一七〇
經常部歳入合計	一七、六七九	一七、一七〇	一七、一七〇
維持資金部歳入			
維持資金收入	四、三一〇	四、三一〇	四、三一〇
維持資金部歳入合計	四、三一〇	四、三一〇	四、三一〇
維持資金部歳出			
維持資金支出	四、四四六	四、五一〇	△ 七四
維持資金部歳出合計	四、四四六	四、五一〇	△ 七四
經常部歳出合計	一七、六七九	一七、一七〇	一七、一七〇
帝國圖書館			
前年度繰入金	三一、五五〇	一〇〇	三一、四五〇
經常部歳入合計	三一、五五〇	一〇〇	三一、四五〇
維持資金部歳入			
維持資金收入	九七一	〇	九七一
維持資金部歳入合計	九七一	〇	九七一
維持資金部歳出			
維持資金支出	〇	四、四三三	△ 四、四三三
維持資金部歳出合計	〇	四、四三三	△ 四、四三三
經常部歳出合計	三一、五五〇	一〇〇	三一、四五〇

科目	決算額	豫算額	比較殖減（△）
經常部歳入合計	七四、五四四円	八四、五〇二円	△ 九、九五八円
經常部歳出			
東京美術學校			
前年度繰入金	七一、一七九	八四、五〇二	△ 一〇、一三三
用途指定費	〇	一〇〇	△ 一〇〇
歳出合計	七一、一七九	八四、五〇二	△ 一〇、三三三
維持資金部歳入			
維持資金收入	六	二五〇	△ 二四四
維持資金部歳入合計	六	二五〇	△ 二四四
維持資金部歳出			
維持資金支出	一六	四三	△ 二六四
維持資金部歳出合計	一六	四三	△ 二六四
經常部歳入合計	四三、五六二	四一、九五五	一、六〇七
東京音樂學校			
前年度繰入金	一七	七	一〇
用途指定費	五五	五	〇
經常部歳入合計	四三、五六四	四一、九六八	一、六九六
東京盲唖學校			
前年度繰入金	一七、六七九	一七、一七〇	一七、一七〇
用途指定費	九	一二	△ 三
歳出合計	一七、六八八	一七、一八二	△ 四五四
維持資金部歳入			
維持資金收入	六	〇	△ 六
維持資金部歳入合計	六	〇	△ 六
維持資金部歳出			
維持資金支出	一、三七三	一、三七三	△ 三
維持資金部歳出合計	一、三七三	一、三七三	△ 三
經常部歳出合計	一七、六七九	一七、一七〇	一七、一七〇
帝國圖書館			
前年度繰入金	三〇、七七七	三〇、六六八	△ 一四一
經常部歳入合計	三〇、七七七	三〇、六六八	△ 一四一
維持資金部歳入			
維持資金收入	五四四	一五〇	五四四
維持資金部歳入合計	五四四	一五〇	五四四
維持資金部歳出			
維持資金支出	一、三七三	一、三七三	△ 三
維持資金部歳出合計	一、三七三	一、三七三	△ 三
經常部歳出合計	三〇、七七七	三〇、六六八	△ 一四一

第三章　特別會計

第二節　明治三十六年度歳計

科目	決算額	豫算額	比較殖減（△）
帝國圖書館			
經常部歳入合計	三〇、七七七	三〇、六六八	△ 一四一
製鐵所			
製鐵所歳入			
借入金	〇	二、〇〇〇、〇〇〇	△ 二、〇〇〇、〇〇〇
製鐵所歳入合計	〇	二、〇〇〇、〇〇〇	△ 二、〇〇〇、〇〇〇
廣島鑛山			
廣島鑛山作業收入	五〇、三四四	一七、三四六	△ 三二、〇一四
廣島鑛山作業費	五四、〇三三	一六五、一〇六	△ 一一〇、〇七六
豫備費	〇	五〇〇	△ 五〇〇
廣島鑛山作業費合計	五四、〇三三	一六五、六〇六	△ 一一〇、〇七六
經常部歳出合計	三一、〇九六、七三一	三一、四〇七、一七一	△ 三一〇、四七一
歳入合計	三一、〇九六、七三一	四、四〇七、一七一	△ 三一、三一〇、四七一

科目	決算額	豫算額	比較增減（△）
歳出			
製鐵所作業費	三、三九、九八円	四、三四七、五九八円	△一、一〇七、六一〇円
歳入臨時部繰入	二、〇三三、六六〇	二、〇九三、三三三	△六九、六五三
豫備金	〇	二五、〇〇〇	△二五、〇〇〇
歳出合計	五、二六三、六六八	六、四六五、九三一	△一、二〇二、二六三
森林資金			
歳入			
林野拂下代	二、三三七、一三四	二、三〇二、二〇五	△七五、〇七一
前年度繰入金	三、五二八、七五〇	〇	三、五二八、七五〇
歳入合計	五、七五五、八八五	二、三〇二、二〇五	三、四五三、六八〇
歳出			
歳入臨時部繰入	一、八六四、九四四	二、一四五、九〇四	△二八〇、九六〇
遞信省所管			
官設鐵道			
歳入			
鐵道作業收入	三三、四五六、一七九	三三、三七、五七三	△八七一、三九四
歳出			
鐵道作業費	三三、五六三、六二三円	三四、三四〇、五九八円	△一、一〇七、六一〇円
豫備金	〇	二〇〇、〇〇〇	△二〇〇、〇〇〇
歳出合計	三三、五六三、六二三	三四、五四〇、一五五	△一、九七六、五四三
官設鐵道用品資金			
歳入			
官設鐵道用品賣拂代收入	一〇、〇八九、五三九	一〇、八〇二、一九七	△七二、六五八
歳出			
官設鐵道用品費	一〇、一四六、五一〇	一〇、八〇二、一九七	△六五五、六八七
電信燈臺用品製造所			
歳入			
電信燈臺用品製造所作業收入	一一七、三二七	二九三、七〇三	△一七五、三六六
歳出			
電信燈臺用品製造所作業費	一三二、〇二四	二九〇、一七五	△一五八、一五一
豫備金	〇	一、〇〇〇	△一、〇〇〇
歳出合計	一三二、〇二四	二九一、一七五	△一五九、一五一

右明治三十六年度各特別會計決算は、同年度一般會計決算竝に會計檢査院の檢査報告と共に明治三十九年一月二十六日第二十二回帝國議會に提出せられたり。衆議院決算委員會に於ては之が審査の結果、特別會計決算に於て合計十七件の支出を不當と議決し、三月二十七日之を本會議に報告せしが、本會議に於ては採決の結果、總て委員會議決の通決定したり。

貴族院決算委員會に於ては審査の結果、特別會計決算中三件の支出に就き左記の如き決議案を議決し、三月二十六日之を本會議に報告したり。

一、貴族院は明治三十六年度各特別會計歳入歳出決算中、內務省所管臺灣總督府歳出臨時部第十六款基隆築港維持費第一項事務費第二項工作及建物費は同年度各特別會計歳入歳出豫算追加案中帝國議會に於て否決したる內務省所管臺灣總督府歳出臨時部第一款第二項の費目と同一趣旨の費途に支出したるものにして、不當の處置なりと議決す。

二、貴族院は明治三十六年度各特別會計歳入歳出決算中、文部省所管京都帝國大學歳出經常部第二款醫科大學醫院第一項廳費京都帝國大學の支出に係る晒木綿卽ち繃帶木綿購入の件は、一括して競爭入札に付し得べきものなるに拘らず、之を二回に分割して隨意契約に依りたるは會計法第二十四條に違背したる處置なりと議決す。

三、貴族院は明治三十六年度各特別會計歳入歳出決算中、遞信省所管官設鐵道用品資金歳出第一款官設鐵道用品費第一項官設鐵道用品費鐵道作業局の支出に係る和製礦油購入の件は、優に競爭入札に付し得べき狀態に在るに拘らず、會計法第二十四條第四號を適用し隨意契約に依り購入したるは會計法第二十四條に違背したる處置なりと議決す。

貴族院本會議に於ては採決の結果異議なく委員會議決の通決定したり。

第三節　明治三十七年度歳計

第一款　豫　算

明治三十七年度各特別會計歳入歳出豫算案に掲上する所の特別會計は〔外務省所管〕在外國帝國專管居留地〔內務省所管〕北海道官設鐵道用品資金〔大藏省所管〕臺灣總督府臺灣官設鐵道用品資金造幣局・印刷局・煙草專賣局・大藏省預金利子・特別資金貨幣整理資金・事業公債及鐵道公債金・軍艦水雷艇補充基金・災害準備基金・敎育基金〔陸軍省所管〕東京砲兵工廠・大阪砲兵工廠・千住製絨所〔海軍省所管〕海軍工廠資金〔文部省所管〕東京帝國大學・京都帝國大學・東京高等師範學校・女子高等師範學校・札幌農學校・盛岡高等農林學校・東京高等商業學校・神戸高等商業學校・長崎高等商業學校・第一高等學校第二高等學校・第三高等學校・第四高等學校・第五高等學校・第六高等學校・第七高等學校・造士館・山口高等學校・千葉醫學專門學校・仙臺醫學專門學校・岡山醫學專門學校・金澤醫學專門學校・長崎醫學專門學校・東京高等工業學校・大阪高等工業學校・京都高等工藝學校・名古屋高等工業學校・東京外國語學校・東京美術學校・東京音樂學校・東京盲啞學校・帝國圖書館〔農商務省所管〕製鐵所・森林資金〔遞信省所管〕官設鐵道・官設鐵道用品資金電信燈臺用品製造所の五十五部局なり。右各特別會計豫算案は同年度總豫算案と共に之を明治三十六年十二月第十九回帝國議會に提出する豫定なりしも、同議會は同月十一日開院式の翌日を以て衆議院の解散を命ぜられしを以て、遂に提出に至らずして不成立に歸し、明治三十七年度に於ては前年度の豫算を施行せらるることとなれり。

第二款　追加豫算

明治三十七年度各特別會計に對する追加豫算案は、第二十回帝國議會に於て一回、第二十一回帝國議會に於て二回提出せられたり。今之を概說すれば左の如し。

第一　第二十回帝國議會提出追加豫算

明治三十七年二月露國と戰端を開くに及び、軍國の急務に應せんが爲め同年三月十八日第二十回帝國議會を召集せられしが、同月二十二日同議會の開會せらるるや、政府は明治三十七年度總豫算追加案及臨時軍事費豫算案と共に、明治三十七年度特別會計豫算追加案を衆議院に提出したり。右特別會計追加豫算案に揭上する特別會計は大藏省所管專賣局にして、卽ち臨時事件に關する經費の財源に充用する爲め新に實施せられたる、煙草製造專賣に關する收支豫算を計上せるものなり。而して最初提出の原案に依れば、本追加豫算案に計上する所は、歳入千四百三十五萬五千五百十二圓、歳出四百六十三萬九千九百三十六圓なりしが、議會に於て增稅案に修正を加へし結果、歳入豫算に減少を來せしを以て、政府は煙草專賣益金を增加して、右減少額の一部を補塡することと爲し、同月二十六日右追加豫算案に對する修正書を衆議院に提出したり。卽ち此の修正の結果本追加豫算案の歳入は百四十萬四千三百六十圓を增加して、千五百七十五萬九千八百七十二圓となれり。右追加豫算案に對しては衆議院は三月二十六日、貴族院は同月二十九日、何れも異議なく之を可決せしを以て、政府は裁可を經て明治三十七年三月三十一日左の如く之を公布したり（圓位以下切捨）。

明治三十七年度特別會計歳入歳出豫算追加表（一）

科目	金額
大藏省所管	
專賣局	
歳入	
專賣局作業收入	一五、七五九、八七三円
作業收入	一五、七五九、八七三
歳出	
專賣局作業費	四、五九、九三六円
俸給及諸給	四一、五六四
營繕費	四、五〇〇
死傷手當	四五八
諸拂戻及缺損補塡金	三五四
事業費	三、四三五、一二九
專賣局作業費	九八七、九三〇円
俸給及諸給	七一、〇四一
營繕費	一〇〇、〇〇〇
死傷手當	一〇〇、〇〇〇
諸拂戻及缺損補塡金	四、六二九、九三六
歳出合計	

第二　第二十一回帝國議會提出追加豫算

(一)特第一號特別會計追加豫算案に掲上する所の特別會計は〔內務省所管〕臺灣總督府・臺灣官設鐵道用品資金〔大藏省所管〕煙草專賣局・大藏省預金利子・事業公債及鐵道公債金〔文部省所管〕京都帝國大學・廣島高等師範學校・盛岡高等農林學校・第七高等學校造士館・京都高等工藝學校〔農商務省所管〕製鐵所の十一部局にして右は明治三十七年十二月十八日衆議院に提出せられしが、之に對し衆議院は同月二十四日、貴族院は同月二十八日何れも異議なく之を可決したり。

(二)特第二號特別會計追加豫算案に掲上する所の特別會計は〔陸軍省所管〕東京砲兵工廠・大阪砲兵工廠の二部局にして、右は戰局の發展に伴ひ兵器製造上更に十分なる計畫を定むるの必要を生ずるに至りしも、既定豫算を以てしては到底能く之を支辨する所に非ざるを以て、更に之が經費を追加要求せしものなり。右追加豫算案は明治三十八年一月十九日衆議院に提出せられしが、之に對し衆議院は同月二十四日、貴族院は同月二十六日、何れも異議なく之を可決したり。

右兩院の協贊を經たる特第一號及特第二號特別會計追加豫算は裁可を經て、前者は明治三十七年十二月三十一日、後者は明治三十八年一月二十六日公布せられたり。今之を一括表揭すれば左の如し（圓位以下切捨）。

明治三十七年度各特別會計歳入歳出豫算追加表（二）

科目	金額
內務省所管	
臺灣總督府	
歳入	
經常部	
臺灣歳入	一、七五六、〇〇九円
官業及官有財產收入	一、七五六、〇〇九
歳出	
經常部	
臺灣官設鐵道事業費	一、三五、〇一八
俸給及諸給	一三、四七八
事業費	一〇九、一八七
旅費	二、四四六
雜給及雜費	九〇七
專賣局	一、三九、〇五二
材料素品購買費	一、三九、〇五三円
歳入經常部繰入	三五九、六三九
臺灣事業公債償却金繰入	三五九、六三九
經常部合計	一、七三三、七〇九
臨時部	
基隆築港維持費	三一、三〇〇
事務費	九、一〇〇
工作及建物費	二三、一〇〇
歳出合計	一、七五六、〇〇九
臺灣官設鐵道用品資金	
歳入	
臺灣官設鐵道用品費拂代收入	一六四、〇〇〇
臺灣官設鐵道用品費拂代收入	一六四、〇〇〇
歳出	
臺灣官設鐵道用品費	一六四、〇〇〇円
臺灣官設鐵道用品費	一六四、〇〇〇
大藏省所管	
煙草專賣局	
歳出	
專賣局作業費	一、五〇〇、〇〇〇
葉煙草賠償及購買費	一、五〇〇、〇〇〇
大藏省預金利子	
歳出	
歳入經常部繰入	一五七、一〇〇
預金利子繰入	一五七、一〇〇
專業公債及鐵道公債金	
歳入	
公債募集金收入	一、九五六、〇二〇

科目	金額
公債募集金	一、九五六、〇〇〇円
歳出	
公債募集金支出	一、九五六、〇〇〇
公債募集金支出	一、九五六、〇〇〇
陸軍省所管	
東京砲兵工廠	
歳入	
東京砲兵工廠作業收入	九、八四七、八〇〇
作業收入	九、八四七、八〇〇
歳出	
東京砲兵工廠作業費	九、八四七、八〇〇
死傷手當	三〇〇
雜給及雜費	二、五〇〇、〇〇〇
作場費	一、七三一、八二四
材料素品購買費	五、六一四、六七六
大阪砲兵工廠	
歳入	
大阪砲兵工廠作業收入	一、六三九、八一八
作業收入	一、六三九、八一六
歳出	一、九五六、八八八円
大阪砲兵工廠作業費	一、六三九、八一八
死傷手當	三〇〇
雜給及雜費	三七一、四五〇
作場費	六二、五〇〇
材料素品購買費	一、二〇四、五六八
文部省所管	
京都帝國大學	
歳入	
經常部	
京都帝國大學	一六、三〇七
政府支出金	一六、三〇七
歳出	一〇、三一一
經常部	九、六〇五
福岡醫科大學	
俸給及諸給	三、一八〇
雜給及雜費	七〇六
福岡醫科大學醫院費	五、九九五
經常部	四、〇五四
雜給及雜費	一、九四一円
歳出合計	一六、三〇六
廣島高等師範學校	
歳入	
經常部	
第二高等師範學校	四、七一〇
政府支出金	四、七一〇
歳出	
經常部	
第二高等師範學校	四、七一〇
俸給及諸給	三、一八〇
學生費	一、五三〇
盛岡高等農林學校	
歳入	
經常部	
高等農林學校	二、七三九
政府支出金	二、七三九
歳出	
經常部	
高等農林學校	二、七三九
俸給及諸給	二、七三九
雜給及雜費	二、七三九
第七高等學校造士館	
歳入	
經常部	
第七高等學校造士館	三、一〇〇
政府支出金	三、一〇〇
歳出	
經常部	
第七高等學校造士館	三、一〇〇
俸給及諸給	三、一〇〇
雜給及雜費	三、一〇〇
農商務省所管	
製鐵所	
歳入	
製鐵所作業收入	八九八、三五六
作業收入	八九八、三五六
歳出	
製鐵所作業費	六八三、六四四
雜給及雜費	一九九、二〇四
作場費	四七八、八一〇
材料素品購買費	五、七三〇

第三款　豫備金及豫備金外支出

明治三十七年度各特別會計豫算に於て豫備金を設けたるものは十部局にして、其の中明治三十七年勅令第百二號に依り第一豫備金の支出を爲したるもの、竝に第二豫備金又は豫備費の支出を爲したるものは左の如し。

（一）內務省所管臺灣總督府特別會計第一豫備金の豫算額は十萬圓にして、之を以て各費途に補充したる金額は六萬三千三百三十五圓三錢なり。今其の支出の重要なる事項を擧ぐれば、退官賜金・褒賞費・諸拂戻及缺損補塡金・在監人費等なり。又第二豫備金の豫算額は三十萬圓にして、豫算外

に生じたる必要の費途に豫算全額を支出せり。今其の支出の重要なる事項を擧ぐれば、風水害復舊費及基隆築港維持費等なり。

(二)大藏省所管印刷局特別會計第一豫備金の豫算額は一萬二千圓にして、之を以て退官賜金及死傷手當に補充したる金額は八百九圓五十四錢五厘なり。

(三)大藏省所管煙草專賣局特別會計第一豫備金の豫算額は二十萬圓にして、之を以て諸拂戻金等に補充したる金額は七千七百八十六圓七十七錢九厘なり。

(四)陸軍省所管東京砲兵工廠特別會計豫備費の豫算額は五十萬圓にして、豫算全額を作業各費途に支出せり。之れ臨時事件の爲め製作品の增加したるに依る。

(五)陸軍省所管大阪砲兵工廠特別會計第一豫備金の豫算額は三百圓にして、豫算全額を各費途に充用したり。又豫備費の豫算額は五十萬圓にして作業各費途に豫算全額を支出せり。之れ臨時事件の爲め製作品の增加したるに依る。

(六)陸軍省所管千住製絨所特別會計第一豫備金の豫算額は七百圓にして、豫算全額を死傷手當に補充せり。又豫備費の豫算額は六十萬圓にして、作業各費途に豫算全額を支出せり。之れ臨時事件の爲め製作品の增加したるに依る。

(七)農商務省所管製鐵所特別會計第一豫備金の豫算額は二萬五千圓にして、之を以て諸拂戻金に補充したる金額は千八百八十一圓二十九錢一厘なり。

(八)遞信省所管官設鐵道特別會計第一豫備金の豫算額は十萬圓にして、死傷手當及諸拂戻金等に豫算全額を支出せり。

今各特別會計に於ける豫備金の豫算額及支出額を表示すれば左の如し（圓位以下切捨）。

部局名	第一豫備金 豫算額	第一豫備金 支出額	第二豫備金又は豫備費 豫算額	第二豫備金又は豫備費 支出額	計 豫算額	計 支出額
臺灣總督府	一〇〇、〇〇〇円	六三、三三五円	三〇〇、〇〇〇円	三〇〇、〇〇〇円	四〇〇、〇〇〇円	三六三、三三五円
造幣局	一、五〇〇	〇	〇	〇	一、五〇〇	〇
印刷局	一二、〇〇〇	八〇九	〇	〇	一二、〇〇〇	八〇九
煙草專賣局	二〇〇、〇〇〇	七、七八六	〇	〇	二〇〇、〇〇〇	七、七八六
東京砲兵工廠	三〇〇	〇	五〇〇、〇〇〇	五〇〇、〇〇〇	五〇〇、三〇〇	五〇〇、〇〇〇
大阪砲兵工廠	三〇〇	三〇〇	五〇〇、〇〇〇	五〇〇、〇〇〇	五〇〇、三〇〇	五〇〇、〇〇〇
千住製絨所	七〇〇	七〇〇	六〇〇、〇〇〇	六〇〇、〇〇〇	六〇〇、七〇〇	六〇〇、七〇〇
廣島鑛山	五〇〇	〇	〇	〇	五〇〇	〇
製鐵所	二五、〇〇〇	一、八八一	〇	〇	二五、〇〇〇	一、八八一
官設鐵道	一〇〇、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇	〇	〇	二〇〇、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇
電信燈臺用品製造所	一、〇〇〇	〇	〇	〇	一、〇〇〇	〇

明治三十七年度各特別會計に於て豫備金以外に豫算外支出若くは豫算超過支出を爲したるものは左の如し。

(一)內務省所管臺灣總督府特別會計に於て、豫備金以外に剩餘金を以て豫算外支出を爲したる金額は九萬七千七百六十五圓なり。之れ風水害及震災復舊費の支出を要せしに依る。

(二)大藏省所管造幣局特別會計に於て、豫備金以外に歲入金を以て豫算超過支出を爲したる金額は二百三十三萬六千九百九十四圓なり。之れ臨時事件に關し、補助銀貨の需要多きが爲め、鑄造費

の豫算に不足を生じたるに依る。

(三)大藏省所管印刷局特別會計に於て、豫備金以外に歳入金を以て豫算超過支出を爲したる金額は十萬千九百圓なり。之れ臨時事件に關し國庫債券・軍用切符等の製品の多かりしが爲め、豫算に不足を生じたるに依る。

(四)大藏省所管貨幣整理資金特別會計に於て、豫算超過支出を爲したる金額は十萬圓なり。之れ臨時事件に關し補助貨幣缺乏の爲め之が鑄造費を要せしに依る。

(五)陸軍省所管東京砲兵工廠特別會計に於て、豫備金以外に歳入金を以て豫算超過支出を爲したる金額は千五百九十七萬八百三十八圓五十錢なり。之れ臨時事件に關し製作品增加したるが爲め、豫算に不足を生じたるに依る。

(六)陸軍省所管大阪砲兵工廠特別會計に於て、豫備金以外に歳入金を以て豫算超過支出を爲したる金額は六百七十四萬二千百一圓なり。之れ臨時事件に關し製作品增加したるが爲め、豫算に不足を生じたるに依る。

(七)陸軍省所管千住製絨所特別會計に於て、豫備金以外に歳入金を以て豫算超過支出を爲したる金額は二百六十四萬四千五百四十七圓九十六錢なり。之れ臨時事件に關し製作品增加したるが爲め、豫算に不足を生じたるに依る。

(八)海軍省所管海軍造船材料資金特別會計に於て、歳入金を以て豫算超過支出を爲したる金額は百三萬圓なり。之れ臨時事件に關し艦船の造修增加せし爲め、豫算に不足を生じたるに依る。

(九)海軍省所管海軍造兵材料資金特別會計に於て、歳入金を以て豫算超過支出を爲したる金額は四百三十八萬圓なり。之れ臨時事件に關し兵器の造修增加せし爲め、豫算に不足を生じたるに依る。

(一〇)文部省所管京都帝國大學・廣島高等師範學校・盛岡高等農林學校・神戸高等商業學校・京都高等工藝學校の各特別會計に於て、歳入金を以て豫算外支出を爲したる金額は、京都帝國大學に於て一萬六千六百七十七圓二十錢、廣島高等師範學校に於て七百八十九圓二錢七厘、盛岡高等農林學校に於て二千二百七圓二十三錢六厘、神戸高等商業學校に於て七千二百九十八圓七錢二厘、京都高等工藝學校に於て千五百五十六圓三十四錢四厘なり。之れ京都帝國大學醫科大學醫院に於て授業上必要の患者を增加したると、各學校に於て生徒の進級に伴ひ專門教官の增員を要するとの爲め、之が經費を要したるに依る。

(一一)農商務省所管製鐵所特別會計に於て、豫備金以外に歳入金を以て豫算超過支出を爲したる金額は百七十七萬九千九百七十八圓十五錢八厘なり。之れ臨時事件に關し製作品增加せし爲め、豫算に不足を生じたるに依る。

(一二)遞信省所管官設鐵道特別會計に於て、豫備金以外に歳入金を以て豫算超過支出を爲したる金額は五十一萬四千二百五十五圓なり。之れ軍隊竝軍用品輸送の爲め、各私設鐵道會社との連帶運輸收入增加に對する拂戻金の增加したるが爲め、豫算に不足を生じたるに依る。

以上明治三十七年度各特別會計豫備金及豫備金外支出に關しては、政府は之が事後承諾を求むる爲め明治三十九年二月十四日第二十二回帝國議會衆議院に之が總計算書を提出したり。衆議院特別委員會に於ては審査の結果、特別會計豫備金支出の中、臺灣總督府特別會計に於て基隆築港事務費

四萬八千二百六十九圓、工作及建物費十七萬七千八百二十九圓合計二十二萬六千九十八圓は、曩に第十八回及第二十一回議會に於て否決せられし費目なるに拘らず、之に對し第二豫備金を支出したるは不當なりと爲し、又豫備金外支出の中、京都帝國大學・福岡醫科大學俸給の項に就ては、曩に四月中豫備金より三千八百餘圓を支出せるも、實際の支拂額は三十三圓に過ぎずして、尚三千餘圓を剩すに拘らず、十月に至り再び剩餘金より同額を支出せるは不當の處置なりと爲し、共に承諾を與へざることに決し、其の他の部分に對しては全部異議なく承諾を與ふることに決したり。衆議院は三月十三日本會議を開き、右委員會議決の通り決定したり。貴族院に於ては特別委員會に付託して審査を遂げしめたる結果、三月二十四日異議なく全部承諾を與ふることに決したり。

第四款　決　算

〔明治三十七年度各特別會計歳入歳出決算に揭上する所の特別會計は〔外務省所管〕在外國帝國專管居留地〔內務省所管〕臺灣總督府・北海道官設鐵道用品資金・臺灣官設鐵道用品資金〔大藏省所管〕造幣局・印刷局・煙草專賣局・大藏省預金利子・特別資金貨幣整理資金・事業公債及鐵道公債金・軍艦水雷艇補充基金・災害準備基金・教育基金・紙幣交換基金・營業滿期國立銀行紙幣交換基金〔陸軍省所管〕東京砲兵工廠・大阪砲兵工廠・千住製絨所〔海軍省所管〕海軍造船材料資金・海軍造兵材料資金〔文部省所管〕東京帝國大學・京都帝國大學・東京高等師範學校・廣島高等師範學校・女子高等師範學校・札幌農學校・盛岡高等農林學校・東京高等商業學校・神戸高等商業學校・第一高等學校・第二高等學校・第三高等學校・第四高等學校・第五高等學校・第六高等學校・第七高等學校・造士館・山口高等商業學校・千葉醫學專門學校・仙臺醫學專門學校・岡山醫學專門學校・金澤醫學專門學校・長崎醫學專門學校・東京高等工業學校・大阪高等工業學校・京都高等工藝學校・東京外國語學校・東京美術學校・東京音樂學校・東京盲啞學校・帝國圖書館〔農商務省所管〕廣島鑛山・製鐵所・森林資金〔遞信省所管〕官設鐵道・官設鐵道用品資金・電信燈臺用品製造所の五十七部局にして、其の決算額を豫算額と對照すれば左の如し（圓位以下切捨）。

明治三十七年度各特別會計歳入歳出決算額豫算額對照表

科目	決算額	豫算額	比較增減（△）
外務省所管			
在外國帝國專管居留地			
歳入			
諸收入	一三、九三四円	二四〇、五〇〇円	△二二七、五六六円
前年度繰入金	六七、八六〇	〇	六七、八六〇
歳入合計	八〇、七九五	二四〇、五〇〇	△一五九、七〇五
歳出			
居留地經營費	七、六三三	二〇六、八五〇	△一九九、二二八
一時借入金返償	〇	三二、六五〇	△三二、六五〇
歳出合計	七、六三三	二四〇、五〇〇	△二三二、八六七
內務省所管			
臺灣總督府			
歳入			

科目	決算額	豫算額	比較增減（△）
臺灣總督府			
經常部			
臺灣歳入	一六、一七〇、三三五円	一四、四〇六、七四四円	一、七六三、六三一円
臨時部			
官有物拂下代	四五、五一三	五、五五六	三九、九五七
補充金	五、一八九、〇一二	七、一九九、七六三	△二、〇一〇、七五一
前年度繰入金	九三八、二五三	〇	九三八、二五三
臨時部合計	六、一六二、七八〇	七、二〇五、三一九	△一、〇四二、五三九
歳入合計	三二、三三三、一一五	三二、六二二、〇二三	七二二、〇九二
歳出			
經常部			
臺灣神社費	一八、〇〇〇	一八、〇〇〇	〇
總督府	六三七、六二八	七四五、二八〇	△一〇七、六五二
臺灣總督府			
法院	二七六、八九一	三三六、七七〇	△五九、八七九

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
第四編歳計中（中）			
險路	円	円	円
川路改築費	一、八八二、九九二	一、六〇〇、九五〇	△ 二八二、九四二
川路改築費	七四五、九九二	七四五、三三二	△ 四、六五九
警察力	一、八八二、九九二	一、六〇〇、九五〇	△ 二八二、〇四二
警察官及司獄官練習所費	八六三、九九二	一、二七七、九五〇	△ 四〇四、〇四二
監獄	九四〇、九九二	四〇〇、〇〇〇	△ 五四〇、九九二
監獄費	四五、〇〇〇	四〇、〇〇〇	△ 五、〇〇〇

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
特別資金			
特別資金歳入			
特別資金歳入	三五〇、二五四円	〇円	△三五〇、二五四円
特別資金歳出			
特別資金支出	三、五四四、三二四	八、〇六五、八六六	△四、五二一、四八二
貨幣整理資金			
地金歳入			
地金売拂代収入	八一、七五三	四、一〇〇	七、五五三
貨幣歳出			
貨幣交換金支出	一〇七、〇〇〇	七、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇
事業公債及繰延公債金			
公債募集歳入			
公債募集金収入	五、六四七、〇一七	六、六六六、〇〇〇	△一、〇四八、九三三
前年度繰入金	二、六二五、一七三	〇	二、六二五、一七三
歳入合計	八、三六二、一九一	六、六六六、〇〇〇	一、六六六、一九一
公債募集歳出			
公債募集金支出	六、四四四、三二八	六、六六六、〇〇〇	△一〇一、七三二
軍艦水雷艇補充基金			
歳入			
前年度繰入金	四一五、九三三	四一五、九三三	四一五、九三三
歳出			
金幣兌換期国立銀行紙幣交換基金支出	九、四五三	〇	九、四五三
軍艦水雷艇補充基金収入	七、〇五五、〇六六円	三一、三三、六一九円	△一四、三一七、五六三円
災害準備基金			
歳入			
災害準備基金収入	五三一、一四七	四九一、四二一	五七、七六六
教育基金			
歳入			
教育基金収入	五〇二、一六五	五〇一、六一三	五五〇
歳出			
教育基金支出	〇	五〇〇、〇〇〇	△五〇〇、〇〇〇
紙幣交換基金			
歳入			
前年度繰入金	一、五三五、一六一	〇	一、五三五、一六一
歳出			
紙幣交換基金支出	五、七四三	〇	五、七四三
交換業清算相置立銀行紙幣金			
歳入			
前年度繰入金	四一五、九三三	〇	四一五、九三三
歳出			
金幣兌換期国立銀行紙幣交換基金支出	九、四五三	〇	九、四五三

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
陸軍省所管			
東京砲兵工廠			
歳入			
東京砲兵工廠作業収入	三〇、二〇九、九九円	一六、七三一、九〇四円	三、四七七、〇五五円
歳出			
東京砲兵工廠作業費	三〇、五〇九、五〇一	一六、三三〇、九三三	四、二七八、五〇八
豫備金	〇	五〇〇、〇〇〇	△五〇〇、〇〇〇
歳出合計	三〇、五〇九、五〇一	一六、七三一、九三三	三、七七八、二〇八
大阪砲兵工廠			
歳入			
大阪砲兵工廠作業収入	一四、三六三、八二七	八、三六六、九三三	六、〇〇六、九〇五
歳出			
大阪砲兵工廠作業費	一三、二二六、二四二	七、八六九、四〇八	五、二四六、九三四
豫備金	〇	五〇〇、〇〇〇	△五〇〇、〇〇〇
歳出合計	一三、二二六、二四二	八、三六九、七〇八	四、七四六、五三四
千住製絨所			
歳入			
千住製絨所作業収入	四、五四八、〇九二	二、六二九、八六六	一、九一八、二〇六
歳出			
千住製絨所作業費	四、五〇二、九一五	二、〇一七、六四七	二、四八五、二六八
海軍省所管			
海軍造兵材料廠			
歳入			
海軍造兵材料収入	八、三二九、九二一	三、六三二、〇〇一	四、六九七、九二九
歳出			
海軍造兵材料費	七、六三〇、三四五	三、六〇九、二四六	四、二二一、〇九九
文部省所管			
東京帝國大學			
歳入			
經常部			
東京帝國大學	八二一、九四五	八六八、〇四一	一四七、〇四四
醫科大學醫院収入	一〇五、六七七	九四、一四四	一一、五四三
東京天文臺収入	五、八六九	三、〇〇〇	二、八六九
鎮守府造船材料廠			
歳入			
鎮守府造船材料収入	五、六七七、二九八	四、七六二、二二六	九八、〇〇二
歳出			
鎮守府造船材料費	五、三二七、五〇〇	四、八六四、八二四	四六二、六六六
豫備金	〇	八〇〇、〇〇〇	△八〇〇、〇〇〇
歳出合計	四、五〇三、九五五	三、八八一、三四七	一、八四四、六八八

第三章　特別會計

第三師團明治三十七年度歳計

用途	決算額	豫算額	比較增減（△）
圖書費	0	六百円	△六百円
機械及標本費	四〇〇円	七〇〇円	△三〇〇円
臨時部合計	四〇〇円	七〇〇円	△三〇〇円
經常部合計	一〇〇円	一〇〇円	0
歳入合計	一〇〇円	一〇〇円	0
京都帝國大學補足費受入金	一〇〇円	一〇〇円	0
臨時部合計	一〇〇円	一〇〇円	0
經常部合計	一〇〇円	一〇〇円	0
歳入合計	一〇〇円	一〇〇円	0

第四編　歳計（中）

科目	決算額	豫算額	比較增減（△）
前年度繰入金	一〇〇円	一〇〇円	0
臨時部合計	一〇〇円	一〇〇円	0
經常部合計	一〇〇円	一〇〇円	0
歳入合計	一〇〇円	一〇〇円	0
京都帝國大學補足費受入金	一〇〇円	一〇〇円	0
臨時部合計	一〇〇円	一〇〇円	0
經常部合計	一〇〇円	一〇〇円	0
歳入合計	一〇〇円	一〇〇円	0
特別會計	一〇〇円	一〇〇円	0

第三師團明治三十七年度歳計

用途	決算額	豫算額	比較增減（△）
圖書費	0	六百円	△六百円
機械及標本費	四〇〇円	七〇〇円	△三〇〇円
臨時部合計	四〇〇円	七〇〇円	△三〇〇円
經常部合計	一〇〇円	一〇〇円	0
歳入合計	一〇〇円	一〇〇円	0
福岡醫科大學圖書機械及標本費受入金	一〇〇円	一〇〇円	0
臨時部合計	一〇〇円	一〇〇円	0
經常部合計	一〇〇円	一〇〇円	0
歳入合計	一〇〇円	一〇〇円	0
福岡醫科大學醫院收入	一〇〇円	一〇〇円	0
臨時部合計	一〇〇円	一〇〇円	0
經常部合計	一〇〇円	一〇〇円	0
歳入合計	一〇〇円	一〇〇円	0
特別會計	一〇〇円	一〇〇円	0

第四編　歳計（中）

科目	決算額	豫算額	比較增減（△）
圖書費	0	六百円	△六百円
機械及標本費	四〇〇円	七〇〇円	△三〇〇円
臨時部合計	四〇〇円	七〇〇円	△三〇〇円
經常部合計	一〇〇円	一〇〇円	0
歳入合計	一〇〇円	一〇〇円	0
京都帝國大學補足費受入金	一〇〇円	一〇〇円	0
臨時部合計	一〇〇円	一〇〇円	0
經常部合計	一〇〇円	一〇〇円	0
歳入合計	一〇〇円	一〇〇円	0
福岡醫科大學醫院收入	一〇〇円	一〇〇円	0
臨時部合計	一〇〇円	一〇〇円	0
經常部合計	一〇〇円	一〇〇円	0
歳入合計	一〇〇円	一〇〇円	0
特別會計	一〇〇円	一〇〇円	0

第三師團明治三十七年度歳計

用途	決算額	豫算額	比較增減（△）
圖書費	0	六百円	△六百円
機械及標本費	四〇〇円	七〇〇円	△三〇〇円
臨時部合計	四〇〇円	七〇〇円	△三〇〇円
經常部合計	一〇〇円	一〇〇円	0
歳入合計	一〇〇円	一〇〇円	0
福岡醫科大學醫院收入金	一〇〇円	一〇〇円	0
臨時部合計	一〇〇円	一〇〇円	0
經常部合計	一〇〇円	一〇〇円	0
歳入合計	一〇〇円	一〇〇円	0
特別會計	一〇〇円	一〇〇円	0

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
廣島高等師範學校			
歳入			
第二高等師範學校			
經常部			
臨時部			
圖書機械及標本費受入金	一、〇〇〇円	一〇、〇〇〇	△九、〇〇〇
臨時部合計	一、〇〇〇	一〇、〇〇〇	△九、〇〇〇
歳入合計	一、〇〇〇	一〇、〇〇〇	△九、〇〇〇
歳出			
經常部			
第二高等師範學校	六、〇六三	六、八一六	二五三
臨時部			
圖書機械及標本費	一、〇〇〇	一〇、〇〇〇	△九、〇〇〇
臨時部合計	一、〇〇〇	一〇、〇〇〇	△九、〇〇〇
歳出合計	七、〇六三	一六、八一六	九、七五三
特別會計			
特別資金收入			
資金部歳入			
特別資金收入合計	〇	〇	〇
資金部歳出			
特別資金支出合計	〇	〇	〇
特別資金收入	〇	〇	〇
特別資金支出	〇	〇	〇
廣島高等師範學校			
歳入			
第二高等師範學校			
經常部			
臨時部			
圖書機械及標本費受入金	一、五〇〇	一〇、〇〇〇	△八、五〇〇
臨時部合計	一、五〇〇	一〇、〇〇〇	△八、五〇〇
歳入合計	一、五〇〇	一〇、〇〇〇	△八、五〇〇
歳出			
經常部			
第二高等師範學校	六、〇六三	六、八一六	二五三
臨時部			
圖書機械及標本費	一、五〇〇	一〇、〇〇〇	△八、五〇〇
臨時部合計	一、五〇〇	一〇、〇〇〇	△八、五〇〇
歳出合計	七、五六三	一六、八一六	九、二五三
特別資金收入			
資金部歳入			
特別資金收入合計	四、五六一	四、八一三	△二五二
資金部歳出			
特別資金支出合計	△四、五六一	△四、八一三	△二五二
特別資金收入	四、五六一	四、八一三	△二五二
特別資金支出	四、三〇〇	五〇七	△三、七九三
特別資金收入合計	四、三〇〇	五〇七	△三、七九三
資金部歳出			
特別資金支出合計	△四、三〇〇	△五〇七	△三、七九三
特別資金收入	四、三〇〇	五〇七	△三、七九三
特別資金支出	四、三〇〇	五〇七	△三、七九三

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
廣島高等師範學校補足費受入金	一、三六円	〇円	一、三六円
臨時部合計	三六、九六	一〇、〇〇〇	△六、九六
歳入合計	一三、八三	一〇、八一六	△七、四三三
歳出			
經常部			
第二高等師範學校	九、一三七	八、八一六	△九、三二一
臨時部			
圖書機械及標本費	一、四九	一〇、〇〇〇	△八、五〇一
廣島高等師範學校	一、九二一	〇	一、九二一
臨時部合計	三、四九一	一〇、〇〇〇	△七、四九一
歳出合計	一〇、六二八	一〇、八一六	△一〇、〇二〇
特別資金收入			
資金部歳入			
特別資金收入合計	五、〇六三	〇	五、〇六三
資金部歳出			
特別資金收入	五、〇六三	〇	五、〇六三
女子高等師範學校			
歳入			
第二高等師範學校			
經常部			
臨時部			
圖書機械及標本費受入金	一、六六五	一、六六五	〇
臨時部合計	一、六六五	一、六六五	〇
歳入合計	一、六六五	一、六六五	〇
歳出			
經常部			
第二高等師範學校	九、一四三	九、六三三	△一、四九〇
臨時部			
圖書機械及標本費	一、六六五	一、六六五	〇
足盛岡高等農林學校補足費受入金	六、七三八	〇	六、七三八
臨時部合計	八、三〇三	一、六六五	六、六三八
歳出合計	五七、四八	四七、六三三	九、八六六

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
女子高等師範學校			
特別資金收入			
資金部歳入			
特別資金收入合計	一、五三四	〇	一、五三四
資金部歳出			
特別資金收入	一、五三四	〇	一、五三四
特別資金支出	一、三六六	△	一七
特別資金收入合計	一、三六六	△	一七
資金部歳出			
特別資金支出合計	△一、三六六	△	△一七
特別資金收入	一、三六六	△	一七
特別資金支出	一、〇三五	一、一〇〇	△四七
特別資金收入合計	二、四〇一	一、一〇〇	一、三〇一
資金部歳出			
特別資金支出合計	△二、四〇一	△一、一〇〇	△一、三〇一
特別資金收入	二、四〇一	一、一〇〇	一、三〇一
盛岡高等農林學校			
歳入			
第二高等師範學校			
經常部			
臨時部			
圖書機械及標本費受入金	一、六六五	一、六六五	〇
臨時部合計	一、六六五	一、六六五	〇
歳入合計	一、六六五	一、六六五	〇
歳出			
經常部			
第二高等師範學校	九、六三三	九、六三三	〇
臨時部			
圖書機械及標本費	一、六六五	一、六六五	〇
臨時部合計	一、六六五	一、六六五	〇
歳出合計	一一、二九八	一一、二九八	〇
特別資金收入			
資金部歳入			
特別資金收入合計	七、三七一	七、三七一	〇
資金部歳出			
特別資金收入	七、三七一	七、三七一	〇
特別資金支出	一、〇九一	一、一〇〇	△九
特別資金收入合計	一、〇九一	一、一〇〇	△九
資金部歳出			
特別資金支出合計	△一、〇九一	△一、一〇〇	△九
特別資金收入	一、〇九一	一、一〇〇	△九
特別資金支出	一、〇九一	一、一〇〇	△九

科目	決算額	豫算額	比較增減（△）
第一高等學校			
用途指定費	六、六三六円	六、六三六円	円
前年度繰越金	一、〇〇〇	一、〇〇〇	円
繰越常部合計	四四、四四四	四四、四四四	円
繰入金	一〇一、三四七	一〇一、三四七	円
雜收入	一、一〇三	一、一〇三	円
諸雜收入	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	円
雜收入	一、〇〇〇	一、〇〇〇	円
繰越常部合計	一〇四、三四七	一〇四、三四七	円
第二高等商業學校			
用途指定費	六、六六六	六、六六六	円
前年度繰越金	一、〇〇〇	一、〇〇〇	円
繰越常部合計	六、六六七	六、六六七	円
繰入金	一、三五	一、三五	円
雜收入	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	円
繰越常部合計	一〇、一三五	一〇、一三五	円
第三高等農林學校			
用途指定費	六、六六六	六、六六六	円
前年度繰越金	一、〇〇〇	一、〇〇〇	円
繰越常部合計	六、六六七	六、六六七	円
繰入金	一、三五	一、三五	円
雜收入	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	円
繰越常部合計	一〇、一三五	一〇、一三五	円
第四高等農林學校			
用途指定費	六、六六六	六、六六六	円
前年度繰越金	一、〇〇〇	一、〇〇〇	円
繰越常部合計	六、六六七	六、六六七	円
繰入金	一、三五	一、三五	円
雜收入	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	円
繰越常部合計	一〇、一三五	一〇、一三五	円
第五高等商業學校			
用途指定費	六、六六六	六、六六六	円
前年度繰越金	一、〇〇〇	一、〇〇〇	円
繰越常部合計	六、六六七	六、六六七	円
繰入金	一、三五	一、三五	円
雜收入	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	円
繰越常部合計	一〇、一三五	一〇、一三五	円
第六高等農林學校			
用途指定費	六、六六六	六、六六六	円
前年度繰越金	一、〇〇〇	一、〇〇〇	円
繰越常部合計	六、六六七	六、六六七	円
繰入金	一、三五	一、三五	円
雜收入	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	円
繰越常部合計	一〇、一三五	一〇、一三五	円
第七高等商業學校			
用途指定費	六、六六六	六、六六六	円
前年度繰越金	一、〇〇〇	一、〇〇〇	円
繰越常部合計	六、六六七	六、六六七	円
繰入金	一、三五	一、三五	円
雜收入	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	円
繰越常部合計	一〇、一三五	一〇、一三五	円
第八高等農林學校			
用途指定費	六、六六六	六、六六六	円
前年度繰越金	一、〇〇〇	一、〇〇〇	円
繰越常部合計	六、六六七	六、六六七	円
繰入金	一、三五	一、三五	円
雜收入	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	円
繰越常部合計	一〇、一三五	一〇、一三五	円
第九高等商業學校			
用途指定費	六、六六六	六、六六六	円
前年度繰越金	一、〇〇〇	一、〇〇〇	円
繰越常部合計	六、六六七	六、六六七	円
繰入金	一、三五	一、三五	円
雜收入	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	円
繰越常部合計	一〇、一三五	一〇、一三五	円
第一高等學校			
特別資金收入	五、四一二	〇	五、四一二円
特別資金繰入	一、四五、五〇〇	一、四五、五〇〇	円
臨時部合計	一、四五、五一二	一、四五、五一二	円
繰越常部合計	一、四五、五一二	一、四五、五一二	円
第二高等學校			
特別資金收入	一、三五	〇	一、三五円
特別資金繰入	一、四七、五〇〇	一、四七、五〇〇	円
臨時部合計	一、四七、五三五	一、四七、五三五	円
繰越常部合計	一、四七、五三五	一、四七、五三五	円
第三高等學校			
特別資金收入	一、三五	〇	一、三五円
特別資金繰入	一、四七、五〇〇	一、四七、五〇〇	円
臨時部合計	一、四七、五三五	一、四七、五三五	円
繰越常部合計	一、四七、五三五	一、四七、五三五	円
第四高等學校			
特別資金收入	一、三五	〇	一、三五円
特別資金繰入	一、四七、五〇〇	一、四七、五〇〇	円
臨時部合計	一、四七、五三五	一、四七、五三五	円
繰越常部合計	一、四七、五三五	一、四七、五三五	円
第五高等學校			
特別資金收入	一、三五	〇	一、三五円
特別資金繰入	一、四七、五〇〇	一、四七、五〇〇	円
臨時部合計	一、四七、五三五	一、四七、五三五	円
繰越常部合計	一、四七、五三五	一、四七、五三五	円
第六高等學校			
特別資金收入	一、三五	〇	一、三五円
特別資金繰入	一、四七、五〇〇	一、四七、五〇〇	円
臨時部合計	一、四七、五三五	一、四七、五三五	円
繰越常部合計	一、四七、五三五	一、四七、五三五	円
第七高等學校			
特別資金收入	一、三五	〇	一、三五円
特別資金繰入	一、四七、五〇〇	一、四七、五〇〇	円
臨時部合計	一、四七、五三五	一、四七、五三五	円
繰越常部合計	一、四七、五三五	一、四七、五三五	円
第八高等學校			
特別資金收入	一、三五	〇	一、三五円
特別資金繰入	一、四七、五〇〇	一、四七、五〇〇	円
臨時部合計	一、四七、五三五	一、四七、五三五	円
繰越常部合計	一、四七、五三五	一、四七、五三五	円
第九高等學校			
特別資金收入	一、三五	〇	一、三五円
特別資金繰入	一、四七、五〇〇	一、四七、五〇〇	円
臨時部合計	一、四七、五三五	一、四七、五三五	円
繰越常部合計	一、四七、五三五	一、四七、五三五	円
第一高等學校			
特別資金收入	五、四一二	〇	五、四一二円
特別資金繰入	八、三六、五〇〇	八、三六、五〇〇	円
臨時部合計	八、四三、九一二	八、四三、九一二	円
繰越常部合計	八、四三、九一二	八、四三、九

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
維持資金部歳出			
維持資金支出	二、四四円	二、五四四円	△一〇円
第三高等學校			
歳入			
經常部			
第三高等學校	六一、三一	六二、四八	△一、四五
歳出			
經常部			
第三高等學校	六〇、一四八	六二、四八	△二、三八
資金部歳入			
維持資金収入	二、六四五	五〇〇	二、一四五
特別資金収入	二〇	一八	二
合計	二、六四四	五一八	二、一四六
資金部歳出			
維持資金支出	五、九八	五、八四五	△一、八三七
特別資金支出			
第四高等學校			
歳入			
經常部			
第四高等學校	六一、七一	六一、八〇八	△八六
歳出			
經常部			
第四高等學校	六一、三一	六一、四八	△一、一四五
資金部歳入			
維持資金収入	二、六四五	五〇〇	二、一四五
特別資金収入	二〇	一八	二
合計	二、六四四	五一八	二、一四六
資金部歳出			
維持資金支出	五、九八	五、八四五	△一、八三七
特別資金支出			
第五高等學校			
歳入			
經常部			
第五高等學校	六一、六七一	六一、九〇六	△一七六五
歳出			
經常部			
第五高等學校	六〇、三四四	六一、八〇六	△一、四六二
用途指定費	〇	一〇〇	△一〇〇
歳出合計	六〇、三四四	六一、九〇六	△一、五六二
資金部歳入			
維持資金収入	一七	〇	一七
特別資金収入			
合計	二、七四三	〇	二、七四三
資金部歳出			
維持資金支出	二、三四〇	四、九八八	△二、七六八
特別資金支出	〇	九一	△九一
合計	二、三四〇	五、〇六九	△二、八九九

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
用途指定寄付金	〇円	八円	△八円
特別資金繰入	〇	九一	△九一
歳入合計	六一、六七一	六一、九〇六	△二七五
歳出			
經常部			
第四高等學校	六〇、三四四	六一、八〇六	△一、四六二
用途指定費	〇	一〇〇	△一〇〇
歳出合計	六〇、三四四	六一、九〇六	△一、五六二
資金部歳入			
特別資金収入	一七	〇	一七
維持資金収入	二、七四三	〇	二、七四三
合計	二、七四三	〇	二、七四三
資金部歳出			
維持資金支出	二、三四〇	四、九八八	△二、七六八
特別資金支出	〇	九一	△九一
合計	二、三四〇	五、〇六九	△二、八九九

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
第六高等學校			
歳入			
維持資金部歳出			
維持資金支出	二、四六五	三	△二、四六五
特別資金支出	〇		〇
合計	二、四六五	三	△二、四六二
資金部歳入			
維持資金収入	四、一三七	四、一〇六	三一
特別資金収入	〇	〇	〇
合計	四、一三七	四、一〇六	三一
資金部歳出			
維持資金支出	二、九二一	一〇	△二、九一一
特別資金支出	五〇	△	△五〇
合計	二、九七一	△一〇	△二、九八一
資金部歳入			
維持資金収入	四、一三七	四、一〇六	三一
特別資金収入	〇	〇	〇
合計	四、一三七	四、一〇六	三一
資金部歳出			
維持資金支出	四五六		△四五六
特別資金支出	五〇		△五〇
合計	四、五〇六		△四、五〇六
前年度繰入金	四〇、一三七	四四、四六〇	△四、三二三
七、五三一	三、九三七	三、六六五	二七二

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
用途指定寄付金	九〇、九七七		△九〇、九七七
特別資金繰入	〇	四四	△四四
歳入合計	九一、三四一	三〇〇	八一、三四一
歳出			
經常部			
第五高等學校	八七、六六〇	一〇一、一〇五	△一三、四四五
用途指定費	〇	五〇	△五〇
歳出合計	八七、六六〇	一〇一、一〇五	△一三、五五五
資金部歳入			
維持資金収入	三	一〇	二
特別資金収入	〇	〇	〇
合計	三	一〇	二
資金部歳出			
維持資金支出	四、一〇六	四、一二七	△二一
特別資金支出	〇	一〇	△一〇
合計	四、一〇六	四、一三七	△二一
資金部歳入			
維持資金収入	四、一三七	四、一〇六	三一
特別資金収入	〇	〇	〇
合計	四、一三七	四、一〇六	三一
資金部歳出			
維持資金支出	四五六		△四五六
特別資金支出	五〇		△五〇
合計	四、五〇六		△四、五〇六
前年度繰入金	四〇、九七九		△四〇、九七九
七、五三一	三、九三七		△三、九三七

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
第七高等學校造士館			
歳入			
經常部			
第七高等學校	四〇、一三七	四四、四六〇	△四、三二三
七、五三一	三、九三七	三、六六五	二七二
歳出			
經常部			
第七高等學校	六一、八五三	六一、九六八	△一五
圖書機械及標本費受入金	〇	一〇、〇〇〇	△一〇、〇〇〇
歳入合計	六一、八五三	七二、九六八	△一一、一一五
歳出合計			
經常部			
第六高等學校	五三、六四六	六二、九六八	△九、三二二
圖書機械及標本費	〇	一〇、〇〇〇	△一〇、〇〇〇
歳出合計	五三、六四六	七二、九六八	△一九、三二二
資金部歳入			
維持資金収入	五、一四一	〇	五、一四一
特別資金収入			
合計	五、一四一	〇	五、一四一
資金部歳出			
維持資金支出	三、〇三〇	四、〇四三	△一、〇一三
特別資金支出			
合計	三、〇三〇	四、〇四三	△一、〇一三
資金部歳入			
維持資金収入	五、一四一	〇	五、一四一
特別資金収入			
合計	五、一四一	〇	五、一四一
資金部歳出			
維持資金支出	三三		△三三
特別資金支出			
合計	三三		△三三
前年度繰入金	五、三三五		△五、三三五
三、六六五	三、六六五		〇

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
経常部合計	四七、七二九円	四九、三六七円	△一、六三八
臨時部			
補第七高等学校造土館費	二〇六	〇	二〇六
足受入金			
歳入合計	四七、九三五	四九、三六七	△一、四三二
歳田			
経常部			
第七高等学校造土館費	四四、〇四二	四九、四七〇	△五、四二八
臨時部			
第七高等学校造土館費	二五	〇	二五
歳田合計	四四、一六七	四九、四七〇	△五、三〇三
山口高等商業学校			
歳入			
経常部			
前年度繰入金	二一、三七七	七五〇	一〇、六二七
用途指定寄付金	一六、〇〇〇	三五、〇〇〇	△六、〇〇〇
山口高等学校	三四、三五三	三五、八〇〇	△一、四四八
経常部			
歳田			
歳入合計	五一、五五〇	五一、五五〇	三、六九
経常部			
歳入			
維持資金部歳入			
維持資金収入	三六四	〇	三六四
維持資金部歳田			
維持資金支出	一、八六〇	三、四七五	△一、六一五
仙豪醫學專門學校			
歳入			
経常部			
歳田			
仙豪醫學專門學校	三、六四	五四、〇四四	二、八六一

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
山口高等學校	四一、七九九円	四九、四四〇円	△七、六四一円
臨時部			
新營費	〇	二、一〇〇	△二、一〇〇
歳田合計	四一、七九九	五一、五五〇	△九、七五一
千葉醫學專門學校			
歳入			
経常部			
千葉醫學專門學校	四三、八三九	三六、七五五	四、〇四八
歳田			
経常部			
千葉醫學專門學校	三六、八三七	三六、七五五	二
資金部歳入			
維持資金收入	三、六四四	〇	三、六四四
資金部歳田			
維持資金支出	一、八六〇	三、四七五	△一、六一五
仙豪醫學專門學校			
歳入			
経常部			
歳田			
仙豪醫學專門學校	三、六四四	五四、〇四四	△二、八六一

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
圖書機械及標本費受入金			
臨時部			
仙豪醫學專門學校			
歳入			
経常部			
歳田			
仙豪醫學專門學校	三四、六二〇	三六、〇三五	△二、三五
歳田合計	三四、六二〇	四〇、〇三五	△五、四一五
資金部歳入			
維持資金收入	一、九六一	一、三〇〇	六六一
資金部歳田			
維持資金支出	四三五	三、四一〇	△二、九七五
岡山醫學專門學校			
歳入			
経常部			
歳田			
岡山醫學專門學校	三、七六八	三、七九七	△一九

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
圖書機械及標本費受入金			
臨時部			
金澤醫學專門學校	三六、〇二六	三四、三六七	二、六五九
歳入			
経常部			
金澤醫學專門學校	三六、〇二六	三四、三六七	二、六五九
圖書機械及標本費受入金	〇	五、〇〇〇	△五、〇〇〇
歳入合計	三六、〇二六	三九、三六七	△一、三四一
歳田			
経常部			
金澤醫學專門學校	三四、一〇七	三四、三六七	△二六〇
圖書機械及標本費	〇	五、〇〇〇	△五、〇〇〇
歳田合計	三四、一〇七	三九、三六七	△五、二六〇
資金部歳入			
維持資金收入	三、三九三	〇	三、三九三
資金部歳田			
維持資金支出	一、一三二	九〇	一、〇四二
全澤醫學專門學校			
歳入			
経常部			
歳田			
全澤醫學專門學校	九六	一、〇三三	△九三七
資金部歳入			
維持資金收入	一、一三二	九〇	一四二
資金部歳田			
維持資金支出	九六	一、〇三三	△九三七

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
維持資金支出	三、四六三円	三、五〇九円	△　四七円
長崎醫學專門學校			
歳入			
經常部			
用途指定寄付金	七五	七五	〇
長崎醫學專門學校	四三、九五三	四一、六〇五	二、三四八
歳入合計	四三、九五三	四一、六〇五	二、三四八
歳出			
經常部			
維持資金支出	一、二六七	一、二七〇	△　三
維持資金收入	二、〇三六	八三五	一、二九一
別持資金收入	二	〇	二
合計	二、〇三九	八三五	一、二九四
維持資金部歳出			
東京高等工業學校			
歳入			
經常部			
用途指定寄付金	九	七	二
東京高等工業學校	一三、六三六円	一一〇、六〇五円	一、〇三一円
前年度繰入金	一、七五	三、二一〇	△　一、四三五
經常部合計	一四、五三六	一二、八三五	六、七四
臨時部			
機械及標本費受入金	三、六〇	三、六〇	△　一、〇〇〇
前年度繰入金	六、六三二	〇	六、六三二
臨時部合計	三、二六二	三、六〇	五、五六二
歳入合計	一六、八〇六	一六、一五二	△　四、六四六
歳出			
經常部			
東京高等工業學校	一八、七六二	一一〇、六〇五	△　一、八四三
用途指定費	一、六七〇	三、二四七	△　一、五七七
經常部合計	一一〇、六三二	一一三、八五二	△　三、二二〇
臨時部			
機械及標本費	三、七二四	三、六〇	△　一〇、六六

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
特別資金收入	一、七五	五〇〇	一、二七五
合計	四、四四〇	一、〇一二	三、四二八
維持資金支出	六、〇一九	一、五二二	四、五〇七
特別資金支出	三、三五〇	三、四一〇	△　六〇
合計	一、七五五	三、三一〇	△　一、四三五
維持資金部歳出	五、〇二五	六、六二〇	△　一、五九五
大阪高等工業學校			
歳入			
經常部			
臨時部			
大阪高等工業學校	七、六四〇	七、五一〇	一三〇
圖書機械及標本費受入金	〇	三〇、〇〇〇	△　三〇、〇〇〇
歳入合計	七、六四〇	一〇七、五一〇	△　一〇〇、八七〇
歳出			
經常部			
臨時部			
大阪高等工業學校	七、五一〇	七、六四〇	△　一三〇
歳出合計	七、五一〇	一〇七、五一〇	△　一〇〇、〇〇〇
資金部歳入			
維持資金收入	一、二六七	一、五七九	△　三一二
別持資金收入	四、四四〇	一、〇一二	三、四二八
合計	六、〇一九	一、五二二	四、五〇七
維持資金支出	三、三五〇	三、四一〇	△　六〇
別持資金支出	一、七五五	三、三一〇	△　一、四三五
合計	五、〇二五	六、六二〇	△　一、五九五
維持資金部歳出			
京都高等工藝學校			
歳入			
經常部			
第三高等工業學校	四五、七四	四一、九三五	七、一
足利費受入金	三、六九	〇	三、六九
歳入合計	四九、四三五	四一、九三五	七、四〇〇
歳出			
經常部			
第三高等工業學校	四四、〇六六	四一、九三五	△　九三五
臨時部			
京都高等工藝學校	四、三六六	〇	四、三六六
歳出合計	四八、三九二	四一、九三五	六、三五七
資金部歳入			
維持資金收入	八三	〇	八三
別持資金收入	四、四三六	一、〇一二	三、四二六
合計	四、五一九	一、〇一二	四、五〇七
維持資金部歳出			
維持資金支出	一、六〇六	一、四一九	△　一、四一九
別持資金支出	三、三九九	三、三一〇	△　一〇、七九
合計	四、九〇五	四、七二九	△　一、八二四
維持資金部歳出			
圖書機械及標本費	〇	三〇、〇〇〇	△　三〇、〇〇〇
歳出合計	七、七四	一〇七、五一〇	△　一〇〇、〇〇六

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
東京外國語學校			
維持資金收入	六二円	〇	六二円
前年度繰入金	六〇	〇	六〇
歳入合計	六三、四一四	六、三五一	△ 三、八六三
東京外國語學校	六、三五〇	六、一六一	△ 三、九一一
用途指定寄付金	一〇四	九〇	一四
經常部歳出合計	六三、四一四	六、三五一	△ 三、八六三
東京外國語學校費	六、九七七	六、一六一	△ 一〇、三四四
用途指定費	四〇	九〇	五〇
歳出合計	六、九七七	六、二五一	△ 一〇、二四四
維持資金歳入	三、九六二	〇	三、九六二
維持資金歳出	一、二六二	四、四二四	△ 三、二六二
東京藝術學校			
維持資金收入	六二円	〇円	六二円
前年度繰入金	六〇	〇	六〇
歳入合計	六三、一四四	六、三五一	△ 三、八六三
東京藝術學校	六、九七七	六、一六一	△ 一〇、三四四
用途指定費	四〇	九〇	五〇
歳出合計	六、九七七	六、二五一	△ 一〇、二四四
維持資金歳入	三、九六二	〇	三、九六二
維持資金歳出	一、二六二	四、四二四	△ 三、二六二
東京音樂學校			
維持資金收入	四三、五六〇	四一、九五五	一、六五五
前年度繰入金	四〇〇	一〇〇	一〇〇
歳入合計	四三、〇一二	四一、九五五	△ 一〇、九五〇
東京音樂學校費	四三、六二〇円	四一、九五五円	△ 一〇、六三五円
用途指定費	〇	一〇〇	△ 一〇
歳出合計	四三、六二〇	四一、九五五	△ 一〇、三三五
維持資金歳入	一、三九二	〇	一、三九二
維持資金歳出	四三、五六〇	四一、九五五	△ 一、六五五
東京美術學校			
維持資金收入	五三、六二円	四八、〇〇〇円	△ 一〇、六三〇円
前年度繰入金	四〇〇	一〇〇	一〇〇
歳入合計	五三、〇一二	四八、〇〇〇	△ 一〇、九八〇
東京美術學校	五三、七七九	四八、〇〇〇	△ 一〇、七七九
用途指定費	〇	一〇〇	△ 一〇
歳出合計	五三、七七九	四八、〇〇〇	△ 一〇、七七九
維持資金歳入	一、三九二	〇	一、三九二
維持資金歳出	五、九五	一、五五〇	△ 一、六五五
東京盲啞學校			
維持資金收入	一七、五〇一	一五、四三七	一、六六三
前年度繰入金	一三、七四四	一五、四三七	△ 一、六九三
歳入合計	三〇、八四五	三〇、八七四	△ 二九
東京盲啞學校費	二〇、八四五	二〇、八七四	△ 二九
用途指定費	〇	〇	〇
歳出合計	二〇、八四五	二〇、八七四	△ 二九
維持資金歳入	一、三九二	〇	一、三九二
維持資金歳出	四、三五〇	一五、四三七	△ 一一、〇八七
帝國圖書館			
維持資金收入	九五五	一、〇五〇	△ 一〇五
前年度繰入金	一五〇	〇	一五〇
歳入合計	一、一〇五	一、〇五〇	五五
帝國圖書館費	三〇、七七九	三〇、八七七	△ 九八
用途指定費	〇	一〇〇	△ 一〇〇
歳出合計	三〇、七七九	三〇、八七七	△ 九八
維持資金歳入	九五五	〇	九五五
維持資金歳出	一、一〇五	一、〇五〇	五五
農商務省所管			
廣島鑛山			
廣島鑛山作業收入	〇	一七、四六八	△ 一七、四六八
廣島鑛山作業費	五四〇	一六、一〇八	△ 一六、五六八
備金	〇	五〇〇	△ 五〇〇
歳出合計	五四〇	一六、六〇八	△ 一六、〇六八

科目	決算額	豫算額	比較增減（△）
製鐵所			
歳入			
製鐵所作業收入	四、一三三、五八四円	三、三〇五、四二七円	八二七、一五七円
借入金	〇	二、〇〇〇、〇〇〇	△二、〇〇〇、〇〇〇
歳入合計	四、一三三、五八四	五、三〇五、四二七	△一、一七三、八四三
歳出			
製鐵所作業費	五、〇四〇、五五一	五、〇三一、一四三	三九、三〇九
歳入臨時部繰入	〇	二、〇九三、三三三	△二、〇九三、三三三
豫備金	〇	三五、〇〇〇	△三五、〇〇〇
歳出合計	五、〇四〇、五五一	七、一四九、五七五	△二、〇九九、〇二四
森林資金			
歳入			
林野拂下代	二、三五四、九九三	二、三〇一、一〇五	五三、七八八
前年度繰入金	三、八九〇、九四〇	〇	三、八九〇、九四〇
歳入合計	六、二四五、九三四	二、三〇一、一〇五	三、九四三、七二九
歳出			
歳入臨時部繰入	一、七九〇、九一三	二、一四五、九〇四	△三五四、九九一
逓信省所管官設鐵道			
歳入			
鐵道作業收入	二三、六八〇、九八九円	二三、三二七、五七三円	△五五三、四一六円
歳出			
鐵道作業費	一二、〇七九、九〇七	一四、三四〇、一五五	△二、二六〇、二四八
豫備金	〇	二〇〇、〇〇〇	△二〇〇、〇〇〇
歳出合計	一二、〇七九、九〇七	一四、五四〇、一五五	△二、四六〇、二四八
官設鐵道用品資金			
歳入			
官設鐵道用品賣拂代收入	六、七三三、七六四	一〇、八〇二、一九七	△四、〇六八、四三三
歳出			
官設鐵道用品費	六、八六四、五三五	一〇、八〇二、一九七	△三、九三七、六六二
電信燈臺用品製造所			
歳入			
電信燈臺用品製造所作業收入	一六七、二三一	二九二、七三三	△一二五、四七二
歳出			
電信燈臺用品製造所作業費	一五一、四〇四	二九〇、一七五	△一三八、七七一
豫備金	〇	一、〇〇〇	△一、〇〇〇
歳出合計	一五一、四〇四	二九一、一七五	△一三九、七七一

右明治三十七年度各特別會計決算は、同年度一般會計決算及會計檢査院の檢査報告と共に、明治四十年二月二十一日第二十三回帝國議會に提出せられたり。衆議院決算委員會に於ては之が審査を遂げたる結果、特別會計決算に於て合計六件の支出を不當と議決し、三月二十六日之を本會議に報告せしが、本會議に於ては採決の結果總て委員會議決の通決定したり。

貴族院決算委員會に於ては審査の結果、特別會計決算中二件の支出に就き、左記の如き決議案及議決事項を決定し、三月二十六日之を本會議に報告せしが、本會議に於て採決の結果、異議なく委員會議決の通決定したり。

決議案

貴族院は明治三十七年度各特別會計歳入歳出決算中內務省所管臺灣總督府歳出臨時部第十四款基隆築港維持費第一項事務費第二項工作及建物費は、明治三十六年度各特別會計歳入歳出豫算追加案中、帝國議會に於て否決したる內務省所管臺灣總督府歳出臨時部第一款第二項の費目と同一趣旨の費途に支出したるものにして、不當の處置なりと議決す。

文部省所管京都帝國大學歳出臨時部第四款福岡醫科大學第一項俸給及諸給支出の件

右は第二豫備金及國庫剩餘金より金七千六百餘圓の補足費を要求しながら、年度末に至り僅に金三十三圓餘の一少部分を支出するに過ぎざりしは、敎官任用の豫定より後れたるが爲なりと稱すと雖も、當初の詮議に於て愼重の調査を缺きたる結果にして、將來の注意を促すの必要ありと認むと議決す。

第四節　明治三十八年度歳計

第一款　豫　算

明治三十八年度各特別會計歳入歳出豫算案に掲上する所の特別會計は〔內務省所管〕臺灣總督府・臺灣官設鐵道用品資金〔大藏省所管〕造幣局・印刷局・煙草專賣局・大藏省預金利子・特別資金貨幣整理資金・軍艦水雷艇補充基金・災害準備基金・教育基金〔陸軍省所管〕東京砲兵工廠・大阪砲兵工廠・千住製絨所〔文部省所管〕東京帝國大學・京都帝國大學・東京高等師範學校・廣島高等師範學校・女子高等師範學校・札幌農學校・盛岡高等農林學校・東京高等商業學校・神戸高等商業學校・長崎高等商業學校・第一高等學校・第二高等學校・第三高等學校・第四高等學校・第五高等學校・第六高等學校・第七高等學校・造士館・山口高等學校・千葉醫學專門學校・仙臺醫學專門學校・岡山醫學專門學校・金澤醫學專門學校・長崎醫學專門學校・東京高等工業學校・大阪高等工業學校・京都高等工藝學校・名古屋高等工業學校・東京外國語學校・東京美術學校・東京音樂學校・東京盲啞學校・帝國圖書館〔農商務省所管〕製鐵所・森林資金・遞信省所管〔官設鐵道・官設鐵道用品資金・電信燈臺用品製造所の五十一部局なり。右各特別會計豫算案は同年度總豫算案と共に、明治三十七年十一月三十日第二十一回帝國議會衆議院に提出せられしが、衆議院は十二月十七日、貴族院は同月二十八日何れも之を可決せしを以て、右豫算は裁可を經て同年十二月三十一日左の如く公布せられたり。

明治三十八年度各特別會計歳入歳出豫算表

科目	金額	科目	金額
內務省所管			
臺灣總督府			
歳入		臺灣神社費	一八、〇〇〇円
經常部		總督府	
臺灣歳入		俸給及諸給	六四四、一二四
內地稅	一九、九九七、四〇八円	廳費	三一〇、六四〇
海關稅	四、七三六、四七八	修繕費	七、三六〇
噸稅	一、四九九、六四八	印紙類諸費	一四、〇〇〇
官業及官有財產收入	一三、四三七	旅費	九八
印紙收入	三、六三三、三二〇	雜給及雜費	六八、六九五
諸免許及手數料	三八二、七二〇	度量衡司檢費	五四、九二一
雜收入	四、五三五	苗圃費	一一、〇〇〇
臨時部	一〇八、三六〇	公費	七、四〇〇
官有物拂下代	一五、七六六	機密費	一五、〇〇〇
官有物拂下代	一五、七六六	法院	
歳入合計	二〇、〇一三、一九四	俸給及諸給費	二四四、一〇五
歳出		廳費	三七七、〇八三
經常部		修繕費	二八、八七五
臺灣神社費	一八、〇〇〇	裁判及登記費	一一、〇六〇
		旅費	三三、五六八
		給及雜費	一七、四五二
		雜費	五三、〇一三
		地方廳	五四八、六一九円
		俸給及諸給	五三五、五八一
		恩賜及褒賞費	七、〇三八
		難破船費	一、〇〇〇
		滯納處分費	五、〇〇〇
		警察費	二六四、四四六
		俸給及諸給	二五八、七一三
		廳費	一、四二〇
		修繕費	一、〇〇〇
		旅費	七九九
		雜給及雜費	一〇、〇九六
		巡査及巡査補給助費	六、五九〇
		海港檢疫費	五、八三八
		警察官及司獄官練習所	九九、八八八
		俸給及諸給費	一〇、八七六
		廳費	八、四八七
		修繕費	四、〇〇〇
		旅費	二、八五一
		雜給及雜費	一〇、五八七

第三章　特別會計

第四節　明治三十八年度歳計

科目	金額
第一款　議員費	二、六三二、〇三六
第二款　議員費	四五〇、〇〇〇
第三款　地方費	一、九九八、五五五
第四款　地方費補助金	一、九九八、五五五
第五款　地方費補助金足金	一、四二二、五五五
第六款　諸入金	一、四二二、五五五
第七款　諸納付金	二、一二九、九二九
第八款　諸償還金	六五、〇〇〇
第九款　諸賠償金	一、九四二
第十款　諸死傷扶助料	一〇、〇〇〇
第十一款　鹽田支出金	五〇、〇〇〇
第十二款　醫師免許料	一〇、〇〇〇
第十三款　醫師試驗及免許料	五六、五〇〇
第十四款　醫師試驗及免許料補助金	四、八五五
第十五款　醫師試驗及免許料補助金足金	一、七四〇
第十六款　醫師試驗及免許料補助金繰入金	四六〇
第十七款　醫師試驗及免許料補助金繰入金足金	二、二〇〇
第十八款　醫師試驗及免許料補助金繰入金足金	二、二〇〇

第四節　明治三十八年度歳計

科目	金額
第一款　議員費	二、六三二、〇三六
第二款　議員費	四五〇、〇〇〇
第三款　地方費	一、九九八、五五五
第四款　地方費補助金	一、九九八、五五五
第五款　地方費補助金足金	一、四二二、五五五
第六款　諸入金	一、四二二、五五五
第七款　諸納付金	二、一二九、九二九
第八款　諸償還金	六五、〇〇〇
第九款　諸賠償金	一、九四二
第十款　諸死傷扶助料	一〇、〇〇〇
第十一款　鹽田支出金	五〇、〇〇〇
第十二款　醫師免許料	一〇、〇〇〇
第十三款　醫師試驗及免許料	五六、五〇〇
第十四款　醫師試驗及免許料補助金	四、八五五
第十五款　醫師試驗及免許料補助金足金	一、七四〇
第十六款　醫師試驗及免許料補助金繰入金	四六〇
第十七款　醫師試驗及免許料補助金繰入金足金	二、二〇〇
第十八款　醫師試驗及免許料補助金繰入金足金	二、二〇〇

第四編　歳計（中）

科目	金額
第一款　監獄費	二、二〇一、〇〇〇
第二款　監獄費	一、〇〇〇、〇〇〇
第三款　監獄費	四、九九五、五五五
第四款　監獄費	一、四二二、五五五
第五款　監獄費	一、四二二、五五五
第六款　監獄費	二、一二九、九二九
第七款　監獄費	六五、〇〇〇
第八款　監獄費	一、九四二
第九款　監獄費	一〇、〇〇〇
第十款　監獄費	五〇、〇〇〇
第十一款　監獄費	一〇、〇〇〇
第十二款　監獄費	五六、五〇〇
第十三款　監獄費	四、八五五
第十四款　監獄費	一、七四〇
第十五款　監獄費	四六〇
第十六款　監獄費	二、二〇〇
第十七款　監獄費	二、二〇〇

科目	金額
第一款　學費	一、〇〇〇、〇〇〇
第二款　學費	一、〇〇〇、〇〇〇
第三款　學費	一、九九八、五五五
第四款　學費	一、四二二、五五五
第五款　學費	一、四二二、五五五
第六款　學費	二、一二九、九二九
第七款　學費	六五、〇〇〇
第八款　學費	一、九四二
第九款　學費	一〇、〇〇〇
第十款　學費	五〇、〇〇〇
第十一款　學費	一〇、〇〇〇
第十二款　學費	五六、五〇〇
第十三款　學費	四、八五五
第十四款　學費	一、七四〇
第十五款　學費	四六〇
第十六款　學費	二、二〇〇
第十七款　學費	二、二〇〇

科目	金額
第一款　學費	一、〇〇〇、〇〇〇
第二款　學費	一、〇〇〇、〇〇〇
第三款　學費	一、九九八、五五五
第四款　學費	一、四二二、五五五
第五款　學費	一、四二二、五五五
第六款　學費	二、一二九、九二九
第七款　學費	六五、〇〇〇
第八款　學費	一、九四二
第九款　學費	一〇、〇〇〇
第十款　學費	五〇、〇〇〇
第十一款　學費	一〇、〇〇〇
第十二款　學費	五六、五〇〇
第十三款　學費	四、八五五
第十四款　學費	一、七四〇
第十五款　學費	四六〇
第十六款　學費	二、二〇〇
第十七款　學費	二、二〇〇

科目	金額
學校補助	五、三〇〇円
臺灣官設鐵道用品費金	五〇、〇〇〇
臺灣官設鐵道用品費金	五〇、〇〇〇
臨時部合計	四、四五二、〇五五
歳出合計	二〇、七六六、一七六
資本金臺灣官設鐵道用品	
雜拂臺代灣收官入設鐵道用品費	一、〇〇〇、〇〇〇
雜拂臺代灣收官入設鐵道用品費	九九、九〇〇
雜收入	一〇〇
臺灣官設鐵道用品費	一、〇〇〇、〇〇〇
臺灣官設鐵道用品費	一、〇〇〇、〇〇〇
大藏管所掌	
造幣局	
造幣局作業收入	五、〇五六、四一
造幣局作業收入	五、〇四〇、一一三
雜收入	五、五六

科目	金額
歳入	
經常部繰入	四、三九〇、六五二
臺灣官設鐵道用品費	五、三七五、一二八
臺灣官設鐵道用品費	五、三七五、一二八
歳出	
第一章　豫備金	
第一節　豫備金	一、〇〇〇、〇〇〇
第二節　豫備金	一、〇〇〇、〇〇〇
第三章　特別會計	
第四節　明治三十八年度歳計	

科目	金額
歳入	
預金利子	
預金利殖金收入	
歳入	
臺灣官設鐵道用品費	五、三七五、一二八
臺灣官設鐵道用品費	五、三七五、一二八
歳出	
第一章　豫備金	
第一節　豫備金	一、〇〇〇、〇〇〇
第二節　豫備金	一、〇〇〇、〇〇〇
第三章　特別會計	
第四節　明治三十八年度歳計	

科目	金額
造幣局作業費	四、三八、三二円
俸給及諸給	三七、〇九六
臨時部費	一、九三〇
修繕費	八三、一
死傷手當	五〇
諸收入過誤納下戻	五〇
旅費	八八
雜費	四〇〇八
作業費	七、一三三
材料素品購買費	四、一六二、一二四
豫備金	一、五〇〇
第一豫備金	一、五〇〇
歳出合計	四、三九、七二二
印刷局	
印刷局作業費	二、五〇二、一六九
雜作業費	二、四六、七一〇二
雜收入	三、一六七

科目	金額
印刷局作業費	二、三三、八九円
俸給及諸給	五、〇四四
臨時部費	二、一六一
修繕費	五五
死傷手當	四八
諸收入過誤納下戻	一〇
旅費	一、九七七
雜費	七〇、〇九八
作業費	九四、四九九
材料素品購買費	四五、八九九
豫備金	一〇、〇〇〇
第一豫備金	一〇、〇〇〇
歳出合計	二、三三、八九九
樟腦專賣局	
樟腦專賣局作業收入	五、六〇七、〇七七
雜作業收入	五、一六、四四三
雜收入	一一六、四四三

科目	金額
樟腦專賣局作業費	二、三五、八九円
俸給及諸給	五、〇四四
臨時部費	二、一六一
修繕費	五五
死傷手當	四八
諸收入過誤納下戻	一〇
旅費	一、九七七
雜費	七〇、〇九八
作業費	九四、四九九
材料素品購買費	四五、八九九
豫備金	一〇、〇〇〇
第一豫備金	一〇、〇〇〇
歳出合計	二、三三、八九九
樟腦專賣局	
樟腦專賣局作業收入	五、六〇七、〇七七
雜作業收入	五、一六、四四三
雜收入	一一六、四四三

科目	金額
歳入	
經常部繰入	四、三九〇、六五二
臺灣官設鐵道用品費	五、三七五、一二八
臺灣官設鐵道用品費	五、三七五、一二八
歳出	
第一章　豫備金	
第一節　豫備金	一、〇〇〇、〇〇〇
第二節　豫備金	一、〇〇〇、〇〇〇
第三章　特別會計	
第四節　明治三十八年度歳計	

科目	金額
造幣局作業費	四、三八、三二円
俸給及諸給	三七、〇九六
臨時部費	一、九三〇
修繕費	八三、一
死傷手當	五〇
諸收入過誤納下戻	五〇
旅費	八八
雜費	四〇〇八
作業費	七、一三三
材料素品購買費	四、一六二、一二四
豫備金	一、五〇〇
第一豫備金	一、五〇〇
歳出合計	四、三九、七二二
印刷局	
印刷局作業費	二、三三、八九円
俸給及諸給	五、〇四四
臨時部費	二、一六一
修繕費	五五
死傷手當	四八
諸收入過誤納下戻	一〇
旅費	一、九七七
雜費	七〇、〇九八
作業費	九四、四九九
材料素品購買費	四五、八九九
豫備金	一〇、〇〇〇
第一豫備金	一〇、〇〇〇
歳出合計	二、三三、八九九
樟腦專賣局	
樟腦專賣局作業費	二、三五、八九円
俸給及諸給	五、〇四四
臨時部費	二、一六一
修繕費	五五
死傷手當	四八
諸收入過誤納下戻	一〇
旅費	一、九七七
雜費	七〇、〇九八
作業費	九四、四九九
材料素品購買費	四五、八九九
豫備金	一〇、〇〇〇
第一豫備金	一〇、〇〇〇
歳出合計	二、三三、八九九

科目	金額
歳入	
經常部繰入	四、三九〇、六五二
臺灣官設鐵道用品費	五、三七五、一二八
臺灣官設鐵道用品費	五、三七五、一二八
歳出	
第一章　豫備金	
第一節　豫備金	一、〇〇〇、〇〇〇
第二節　豫備金	一、〇〇〇、〇〇〇
第三章　特別會計	
第四節　明治三十八年度歳計	

科目	金額
造幣局作業費	四、三八、三二円
俸給及諸給	三七、〇九六
臨時部費	一、九三〇
修繕費	八三、一
死傷手當	五〇
諸收入過誤納下戻	五〇
旅費	八八
雜費	四〇〇八
作業費	七、一三三
材料素品購買費	四、一六二、一二四
豫備金	一、五〇〇
第一豫備金	一、五〇〇
歳出合計	四、三九、七二二
印刷局	
印刷局作業費	二、三三、八九円
俸給及諸給	五、〇四四
臨時部費	二、一六一
修繕費	五五
死傷手當	四八
諸收入過誤納下戻	一〇
旅費	一、九七七
雜費	七〇、〇九八
作業費	九四、四九九
材料素品購買費	四五、八九九
豫備金	一〇、〇〇〇
第一豫備金	一〇、〇〇〇
歳出合計	二、三三、八九九
樟腦專賣局	
樟腦專賣局作業費	二、三五、八九円
俸給及諸給	五、〇四四
臨時部費	二、一六一
修繕費	五五
死傷手當	四八
諸收入過誤納下戻	一〇
旅費	一、九七七
雜費	七〇、〇九八
作業費	九四、四九九
材料素品購買費	四五、八九九
豫備金	一〇、〇〇〇
第一豫備金	一〇、〇〇〇
歳出合計	二、三三、八九九

科目	金額
歳入	
經常部繰入	四、三九〇、六五二
臺灣官設鐵道用品費	五、三七五、一二八
臺灣官設鐵道用品費	五、三七五、一二八
歳出	
第一章　豫備金	
第一節　豫備金	一、〇〇〇、〇〇〇
第二節　豫備金	一、〇〇〇、〇〇〇
第三章　特別會計	
第四節　明治三十八年度歳計	

科目	金額
造幣局作業費	四、三八、三二円
俸給及諸給	三七、〇九六
臨時部費	一、九三〇
修繕費	八三、一
死傷手當	五〇
諸收入過誤納下戻	五〇
旅費	八八
雜費	四〇〇八
作業費	七、一三三
材料素品購買費	四、一六二、一二四
豫備金	一、五〇〇
第一豫備金	一、五〇〇
歳出合計	四、三九、七二二
印刷局	
印刷局作業費	二、三三、八九円
俸給及諸給	五、〇四四
臨時部費	二、一六一
修繕費	五五
死傷手當	四八
諸收入過誤納下戻	一〇
旅費	一、九七七
雜費	七〇、〇九八
作業費	九四、四九九
材料素品購買費	四五、八九九
豫備金	一〇、〇〇〇
第一豫備金	一〇、〇〇〇
歳出合計	二、三三、八九九
樟腦專賣局	
樟腦專賣局作業費	二、三五、八九円
俸給及諸給	五、〇四四
臨時部費	二、一六一
修繕費	五五
死傷手當	四八
諸收入過誤納下戻	一〇
旅費	一、九七七
雜費	七〇、〇九八
作業費	九四、四九九
材料素品購買費	四五、八九九
豫備金	一〇、〇〇〇
第一豫備金	一〇、〇〇〇
歳出合計	二、三三、八九九

科目	金額
歳入	
經常部繰入	四、三九〇、六五二
臺灣官設鐵道用品費	五、三七五、一二八
臺灣官設鐵道用品費	五、三七五、一二八
歳出	
第一章　豫備金	
第一節　豫備金	一、〇〇〇、〇〇〇
第二節　豫備金	一、〇〇〇、〇〇〇
第三章　特別會計	
第四節　明治三十八年度歳計	

科目	金額
造幣局作業費	四、三八、三二円
俸給及諸給	三七、〇九六
臨時部費	一、九三〇
修繕費	八三、一
死傷手當	五〇
諸收入過誤納下戻	五〇
旅費	八八
雜費	四〇〇八
作業費	七、一三三
材料素品購買費	四、一六二、一二四
豫備金	一、五〇〇
第一豫備金	一、五〇〇
歳出合計	四、三九、七二二
印刷局	
印刷局作業費	二、三三、八九円
俸給及諸給	五、〇四四
臨時部費	二、一六一
修繕費	五五
死傷手當	四八
諸收入過誤納下戻	一〇
旅費	一、九七七
雜費	七〇、〇九八
作業費	九四、四九九
材料素品購買費	四五、八九九
豫備金	一〇、〇〇〇
第一豫備金	一〇、〇〇〇
歳出合計	二、三三、八九九
樟腦專賣局	
樟腦專賣局作業費	二、三五、八九円
俸給及諸給	五、〇四四
臨時部費	二、一六一
修繕費	五五
死傷手當	四八
諸收入過誤納下戻	一〇
旅費	一、九七七
雜費	七〇、〇九八
作業費	九四、四九九
材料素品購買費	四五、八九九
豫備金	一〇、〇〇〇
第一豫備金	一〇、〇〇〇
歳出合計	二、三三、八九九

科目	金額
豫備費	一、〇〇〇円
豫備費	三〇〇
豫備費	一、〇〇〇、〇〇〇
歳出合計	四、三三一、三三〇
大阪砲兵工廠	
大阪砲兵工廠作業收入	三、九一九、六二九
雑作業收入	三、八一九、七六九
歳出	一〇〇、四〇〇
大阪砲兵工廠作業費	三、八六四、〇八
建造物補修費	六、三一七
死傷手當	二、〇〇〇
諸收入過誤納下戻	三〇〇
雑旅費費	二、九一八
給及雑費	六、六一六、〇六六
材料品購買費	二、六一一、二六二
作業場費	三、三三六、三四四
雑給及雑費	三九、二六六
歳入合計	一、〇〇一、〇〇〇

科目	金額
豫備費	一、〇〇〇円
豫備費	一、〇〇〇、〇〇〇
歳出合計	三、八六四、〇八
千住製絨所	
千住製絨所作業收入	五、六一一、二一〇
雑作業收入	五、四七、六三三
歳入	一三、六六
千住製絨所作業費	四、七五七、〇一八
俸給及諸費給	一五、二四四
修繕費費	八四四
死傷手當費	三〇
賠償及訴訟費費	五、六
諸收入過誤納下戻費費	五六六
雑旅費費	五、八六六
雑給及雑費費	三九、二七六
歳入合計	一、〇一三、三三三

科目	金額
豫備費	一、〇〇〇円
豫備費	一、〇〇〇、〇〇〇
歳出合計	三、八六四、〇八
文部省所管	
東京帝國大學	
歳入	
經常部	
東京帝國大學	八七、八八
諸政府支出金	七六、八三三
醫科大學醫院收入	一四一、八六六
醫科大學醫院收入	九六、九〇四
醫科大學醫院收入	九六、九〇四
東京天文臺收入	五、〇〇〇
東京天文臺收入	五、〇〇〇
用途指定寄付金	一一、九三一
用途指定寄付金	一一、九三一
前年度繰入金	五六

科目	金額
材料薬品購買費	三、八四〇、九〇〇円
豫備費	八〇一、一四〇
豫備費	一、一四〇
豫備費費	八〇〇、〇〇〇
歳出合計	五、三六六、一四八
雑政府輯所臨時部費	一、八四〇、七一〇
雑政府輯所臨時部費	一、八四〇、七一〇
雑政府輯所臨時部費	一、八五一、一一〇
雑政府輯所臨時部費	一〇〇
雑政府輯所臨時部費	一、七三一、一一〇
雑政府輯所臨時部費	九、六九九
雑政府輯所臨時部費	五七、一〇〇
雑政府輯所臨時部費	五三、三九九
雑政府輯所臨時部費	四〇、九八六
雑政府輯所臨時部費	七、一六〇
雑政府輯所臨時部費	七、一六〇
雑政府輯所臨時部費	八、四〇〇
雑政府輯所臨時部費	八、四〇〇
雑政府輯所臨時部費	九、六九九

科目	金額
雑政府輯所臨時部費	一、七九九
雑政府輯所臨時部費	一、七九九
雑政府輯所臨時部費	一、七九九

科目	金額
醫院收入	九七、六一五円
特別資金繰入	八〇〇
奬學資金	八〇〇
經常部合計	七七、八七五
臨時部	
福岡醫科大學圖書機械及標本費受入金	一三、五〇〇
政府支出金	一三、五〇〇
歳入合計	七八四、三七五
歳出	
經常部	
京都帝國大學	三三五、七四〇
俸給及諸給	一九一、二六〇
廳費	一〇一、九六三
修繕費	三、三八〇
死傷手當	一
賠償及訴訟費	三
諸收入過誤納下戻	五
旅費	三、一六一
雜給及雜費	二七、九八七
傭外國人諸給	一七、六六五
京都醫科大學醫院	
廳費	一三七、八〇八
修繕費	五〇〇
雜給及雜費	四〇、三五七
福岡醫科大學	一〇一、六〇三
俸給及諸給	五三、七六〇
廳費	三六、一四八
修繕費	五〇〇
死傷手當	一
賠償及訴訟費	二
諸收入過誤納下戻	一
旅費	一、八〇〇
雜給及雜費	九、三九一
福岡醫科大學醫院	一五五、〇六七
廳費	二六、九三三
修繕費	二、九〇〇
雜給及雜費	三、三五一
用途指定費	三五、二四四
諸收入	八〇〇

科目	金額
用途指定費	七、九八〇円
經常部合計	一七、六六五
臨時部	
福岡醫科大學圖書機械及標本費	一三、五〇〇
福岡醫科大學圖書機械及標本費	一三、五〇〇
歳出合計	七八四、三七五
資金部歳入	
特別資金收入	三七九
行啓恩賜金利益金	二
奬學資金利益金	三六七
資金部歳出	
維持資金支出	一六、三六八
財産購入代	一六、三六八
特別資金支出	一、〇一三
行啓恩賜金財産購入代	三三
奬學資金繰入	八〇〇
合計	一七、四〇一
東京高等師範學校	
歳入	

科目	金額
經常部	
東京高等師範學校	
政府支出金	一八八、六八七
諸收入	一六八、八五三
用途指定寄付金	一九、八三五
歳入合計	三三
歳出	一八八、七一九
經常部	
東京高等師範學校	
俸給及諸給	一八八、六八七
廳費	八七、一八五
修繕費	二七、七一三
死傷手當	三、二五〇
賠償及訴訟費	一
諸收入過誤納下戻	二
旅費	一、四一七
雜給及雜費	一七、五五四
學生費	四二、五〇五
傭外國人諸給	九、〇〇〇

科目	金額
用途指定費	三三
歳出	一八八、七一九
經常部	
廣島高等師範學校	
俸給及諸給	一、〇〇〇
廳費	一、〇〇〇
修繕費	三九
死傷手當	二九
賠償及訴訟費	一、〇一九
諸收入過誤納下戻	一
旅費	五、八三〇
雜給及雜費	五、八三〇
學生費	九三
傭外國人諸給	九三
資金部歳入	
維持資金收入	五、九三〇
歳入殘餘繰入	
資金部歳出	
維持資金支出	二七、三三四
財産購入代	

科目	金額
諸收入	二三五、五八四
歳出	一、六四〇
經常部	
廣島高等師範學校	
俸給及諸給	二七、三三四
廳費	五八、五九五
修繕費	三三、〇八三
死傷手當	八〇〇
賠償及訴訟費	一
諸收入過誤納下戻	三
旅費	一、九三五
雜給及雜費	八、〇三三
學生費	二七、三八五
傭外國人諸給	八、五三〇
資金部歳入	
維持資金收入	一〇〇
歳入殘餘繰入	一〇〇
資金部歳出	
維持資金支出	六、四一九
財産購入代	六、四一九

科目	金額
女子高等師範學校	
歳入	
經常部	
女子高等師範學校	
諸政府支出金	九、九九四円
雜收入	七、三三〇
諸費給	一、六六四
學費給	九、九九四
生徒給及雜費	五、三〇七
農學校	一、三三九
實驗農場收入	二、〇〇〇
諸費給	一
雜收入	二
過誤納下戻	一
賠償及訴訟手數料	二
傷痍死亡者扶助料	一
修繕費	五、三五
營繕費	一、三三九
常費	二、〇〇〇
諸費給	一
雜費	二
旅費	一
諸費給	五、三五
農學校	一、〇〇五
實驗農場收入	七、四四〇
諸費給	五〇
經常部	
歳入合計	九、九九四円
諸政府支出金	七、三三〇
雜收入	一、六六四
諸費給	九、九九四
生徒給及雜費	五、三〇七
農學校	一、三三九
實驗農場收入	二、〇〇〇
諸費給	一
雜收入	二
過誤納下戻	一
賠償及訴訟手數料	二
傷痍死亡者扶助料	一
修繕費	五、三五
營繕費	一、三三九
常費	二、〇〇〇
諸費給	一
雜費	二
旅費	一
諸費給	五、三五
農學校	一、〇〇五
實驗農場收入	七、四四〇
諸費給	五〇
經常部	
歳入合計	九、九九四円
諸政府支出金	七、三三〇
雜收入	一、六六四
諸費給	九、九九四
生徒給及雜費	五、三〇七
農學校	一、三三九
實驗農場收入	二、〇〇〇
諸費給	一
雜收入	二
過誤納下戻	一
賠償及訴訟手數料	二
傷痍死亡者扶助料	一
修繕費	五、三五
營繕費	一、三三九
常費	二、〇〇〇
諸費給	一
雜費	二
旅費	一
諸費給	五、三五
農學校	一、〇〇五
實驗農場收入	七、四四〇
諸費給	五〇
札幌農學校	
歳入	
經常部	
札幌農學校	九、九九四円
諸政府支出金	五、三〇七
雜收入	一、三三九
諸費給	二、〇〇〇
生徒給及雜費	一
農學校	二
實驗農場收入	一
諸費給	二
雜收入	一
過誤納下戻	二
賠償及訴訟手數料	一
傷痍死亡者扶助料	五、三五
修繕費	一、三三九
營繕費	二、〇〇〇
常費	一
諸費給	二
雜費	一
旅費	五、三五
諸費給	一、〇〇五
農學校	七、四四〇
實驗農場收入	五〇
諸費給	
經常部	
歳入合計	九、九九四円
諸政府支出金	七、三三〇
雜收入	一、六六四
諸費給	九、九九四
生徒給及雜費	五、三〇七
農學校	一、三三九
實驗農場收入	二、〇〇〇
諸費給	一
雜收入	二
過誤納下戻	一
賠償及訴訟手數料	二
傷痍死亡者扶助料	一
修繕費	五、三五
營繕費	一、三三九
常費	二、〇〇〇
諸費給	一
雜費	二
旅費	一
諸費給	五、三五
農學校	一、〇〇五
實驗農場收入	七、四四〇
諸費給	五〇
雜費	一、〇〇〇円
雜收入	一、〇〇〇
繰入	一
繰越金	二
財産收入	一
雜收入	二
過誤納下戻	一
賠償及訴訟手數料	二
傷痍死亡者扶助料	一
修繕費	五、三五
營繕費	一、三三九
常費	二、〇〇〇
諸費給	一
雜費	二
旅費	一
諸費給	五、三五
農學校	一、〇〇五
實驗農場收入	七、四四〇
諸費給	五〇
雜費	七〇円
雜收入	一
繰入	二
繰越金	一
財産收入	二
雜收入	一
過誤納下戻	二
賠償及訴訟手數料	一
傷痍死亡者扶助料	一、一〇〇
修繕費	六、三四〇
營繕費	三、四六六
常費	七、四六八
諸費給	九、六六八
雜費	六〇
雜費給	一〇
雜費	一、七一〇
旅費	八、六四八
諸費給	五、五三
農學校	五、五三

科目	金額
盛岡高等農林學校	
歳入	
經常部	
盛岡高等農林學校	
諸政府支出金	五、五〇六
雜收入	四、八六〇
圖書機械及標本費受入金	五、六四〇
臨時部	
歳入合計	五、五〇六
諸政府支出金	四、四〇〇
雜收入	四、四〇〇
財産收入	五、〇〇六
雜收入	
繰入	
繰越金	
雜收入	
過誤納下戻	
賠償及訴訟手數料	
傷痍死亡者扶助料	
修繕費	四、五〇〇
營繕費	四、五〇〇
常費	五、〇〇六
諸費給	
雜費	
旅費	三、九八
諸費給	三、九八
農學校	
實驗農場收入	
諸費給	
雜費	
雜收入	
繰入	
繰越金	
財産收入	
雜收入	
過誤納下戻	
賠償及訴訟手數料	
傷痍死亡者扶助料	
修繕費	一、〇〇〇
營繕費	一
常費	二
諸費給	一
雜費	一、三四〇
旅費	六、三四〇
諸費給	三、四六六
農學校	三、四六六
實驗農場收入	七、七四八
諸費給	一、〇〇〇
雜費	一、〇〇〇
雜收入	一、〇〇〇
繰入	一、〇〇〇
繰越金	一、〇〇〇
財産收入	一、〇〇〇
雜收入	一、〇〇〇
過誤納下戻	一、〇〇〇
賠償及訴訟手數料	一、〇〇〇
傷痍死亡者扶助料	一、〇〇〇
修繕費	一、〇〇〇
營繕費	一、〇〇〇
常費	一、〇〇〇
諸費給	一、〇〇〇
雜費	一、〇〇〇
旅費	一、〇〇〇
諸費給	一、〇〇〇
農學校	一、〇〇〇
實驗農場收入	一、〇〇〇

科目	金額
神戸高等商業學校	
歳入	
經常部	
神戸高等商業學校	四八、六一七円
政府支出金	三四、二四七
諸收入	一四、四七〇
歳出	
經常部	
神戸高等商業學校	四八、六一七
俸給及諸給	三、八一三
廳費	八、七六五
修繕費	八〇〇
死傷手當	一
賠償及訴訟費	二
諸收入過誤納下戻	一
旅費	四四六
雜給及雜費	三、三三九
學生費	三〇〇
傭外國人諸給	一三、二五〇
資金部歳出	
維持資金支出	七、四三円
財産購入代	七、四三三
長崎高等商業學校	
歳入	
經常部	
長崎高等商業學校	一九、二三一
政府支出金	一六、二三一
諸收入	三、〇〇〇
臨時部	
圖書及標本費受入金	二、七〇〇
政府支出金	二、七〇〇
歳入合計	二、九三一
歳出	
經常部	
長崎高等商業學校	九五、六三四
俸給及諸給	六一、七八〇
廳費	三三、八四四
修繕費	八、九七三
死傷手當	四、一六八
賠償及訴訟費	三〇〇
諸收入過誤納下戻	一円
旅費	二
雜給及雜費	一、三一七
傭外國人諸給	一、七七四
臨時部	二、七七五
圖書及標本費	二、七〇〇
歳出合計	二、九三一
第一高等學校	
歳入	
經常部	
第一高等學校	九五、六三四
政府支出金	六一、七八〇
諸收入	三三、八四四
特別資金繰入	六七五
奬學資金	九六、二九九
歳入合計	

科目	金額
歳出	
經常部	
第一高等學校	九五、六三四
俸給及諸給	五三、三三七
廳費	一二、二六八
修繕費	三、六九二
死傷手當	一
賠償及訴訟費	二
諸收入過誤納下戻	一
旅費	五四〇
雜給及雜費	八、七九三
傭外國人諸給	一八、〇〇〇
用途指定費	六七五
用途指定費	六七五
歳出合計	九六、二九九
資金部歳入	
維持資金收入	三、二四五
歳入殘餘繰入	三、二四五
特別資金收入	二九九
生徒奬勵資金利益金	一五
佛學生徒奬勵資金寄付金	二五〇
佛學生徒奬勵資金利益金	三四
合計	三、五四四
資金部歳出	
維持資金支出	一〇、四一五
財産購入代	九、七四〇
特別資金支出	六七五
佛學生徒奬勵資金繰入	六七五
合計	一〇、四一五
第二高等學校	
歳入	
經常部	
第二高等學校	六一、六八六
政府支出金	四五、三一九
諸收入	一六、三六七
廳費	三五、四九五
修繕費	六、五四八
死傷手當	一、六五〇
賠償及訴訟費	三
諸收入過誤納下戻	一
旅費	五六〇
雜給及雜費	三、三三四
傭外國人諸給	一四、〇八〇
資金部歳入	
維持資金收入	一、〇〇〇
歳入殘餘繰入	一、〇〇〇
特別資金收入	一六
生徒奬勵資金利益金	一六
合計	一、〇一六
資金部歳出	
維持資金支出	二、八八九
財産購入代	二、八八九
第三高等學校	
歳入	
經常部	
第三高等學校	六二、三七一

科目	金額
政府支出金	四一、九八四円
諸收入	二〇、三八七
歳出	
經常部	
第三高等學校	
俸給及諸給	六二、三七一
廳費	三六、二五〇
修繕費	七、九七四
死傷手當	一、五〇〇
賠償及訴訟費	一
諸收入過誤納下戻	二
旅費	一
雜給及雜費	六三四
傭外國人諸給	四、一九四
資金部歳入	
維持資金收入	二、七七五
歳入殘餘繰入	三〇〇
特別資金收入	一七
生徒奬勵資金利益金	一七

科目	金額
合計	三一七円
資金部歳出	
維持資金支出	四、一〇八
財産購入代	四、一〇八
第四高等學校	
歳入	
經常部	
第四高等學校	
政府支出金	六〇、五六一
諸收入	四三、五六八
歳出	一七、九九三
經常部	
第四高等學校	六〇、五六一
俸給及諸給	三五、一五五
廳費	八、七四二
修繕費	三〇〇
死傷手當	一
賠償及訴訟費	二
諸收入過誤納下戻	一

科目	金額
旅費	五六七円
雜給及雜費	三、六七三
傭外國人諸給	二、三二〇
資金部歳入	
特別資金收入	九
生徒奬勵資金利益金	九
資金部歳出	
維持資金支出	二、八三二
財産購入代	二、八三二
第五高等學校	
歳入	
經常部	
第五高等學校	九五、八九八
政府支出金	六六、八〇二
諸收入	二四、二九七
實驗製品收入	四、八〇〇
前年度繰入金	三〇〇
用途指定寄付支出殘金	三〇〇
歳入合計	九六、一九八

科目	金額
歳出	
經常部	
第五高等學校	
俸給及諸給	九五、八九八
廳費	四、〇〇〇
修繕費	一、二〇〇
死傷手當	一
賠償及訴訟費	二
諸收入過誤納下戻	一
旅費	一七
雜給及雜費	七
生徒奬勵資金利益金	七

科目	金額
資金部歳出	
維持資金支出	四、二一〇
財産購入代	四、二一〇
第六高等學校	
歳入	
經常部	
第六高等學校	
政府支出金	六三、一二六
諸收入	一六、八一三
歳出	
經常部	
第六高等學校	六三、一二六
俸給及諸給	三四、三三三
廳費	三四、一二五
修繕費	八、八六一
死傷手當	一、二〇〇
賠償及訴訟費	一
諸收入過誤納下戻	二
旅費	一
雜給及雜費	六四八
傭外國人諸給	四、六五三

科目	金額
資金部歳出	
維持資金支出	二、六〇五
財産購入代	六、五九三
第七高等學校造士館	
歳入	
經常部	
第七高等學校造士館	五三、七五四
政府支出金	三八、六四〇
諸收入	一四、一一四
歳出	
經常部	
第七高等學校造士館	五三、七五四
俸給及諸給	三〇、五九五
廳費	六、六九六
修繕費	五五〇
死傷手當	一
賠償及訴訟費	二
諸收入過誤納下戻	一
旅費	一、〇二四

第四節　明治三十八年度歳計

| | | |

科目	金額
長崎醫學專門學校	
經常部	
政府支出金	四、七四〇円
諸收入	三六、八六六
用途指定寄付金	一四、八四四
用途指定寄付金	七五
歳入合計	七五
歳出	四、八六五
長崎醫學專門學校	
經常部	
俸給及諸給費	四、七四〇
雜費	三、九二〇
貯蔵品費	八、七七〇
修繕費	四、六四四
學費	一、五〇〇
死傷	一
賠償及訴訟費	二
諸收入過誤納下戻	一
雜費	七〇〇
給與	三、九六三
雜收入	三、九六三
生徒雇費	七、三〇六
生徒雇費	三、六〇八
生徒雇費	四四

科目	金額
用途指定費	
用途指定費	
歳出合計	四、八六五
歳入合計	四、八六五
特別資金繰入	三、六〇八
前年度繰入金	三、六〇八
用途指定寄付金支出残金	三〇
歳入合計	一二、七四二
歳出	
經常部	
東京高等工業學校	一四四、〇〇九
俸給及諸費	四四、六三三
雜費	三一、六八八
修繕費	一、三三〇
死傷	七
賠償及訴訟費	二
諸收入過誤納下戻	一三
雜費	六五
給與	三、六〇八
雜費	四四

科目	金額
用途指定寄付金	九五円
用途指定寄付金	九五
特別資金繰入	三、六〇八
前年度繰入金	三、六〇八
用途指定寄付支出残金	三〇
歳入合計	一二、七四二
歳出	
經常部	
東京高等工業學校	一四四、〇〇九
俸給及諸費	四四、六三三
雜費	三一、六八八
修繕費	一、三三〇
死傷	七
賠償及訴訟費	二
諸收入過誤納下戻	一三
雜費	六五
給與	三、六〇八
雜費	四四

科目	金額
大阪高等工業學校	
歳入合計	七、三〇六
歳出	
特別資金繰入	三、六〇八
特別資金繰入	三、六〇八
財産賣拂代金	一、〇四四
雜收入	三、六〇八
雜收入	三、六〇八
雜費	七、三〇六
給與	四、九二五
雜費	四、〇一〇
修繕費	四、四一五
死傷	五〇〇
賠償及訴訟費	五〇〇
諸收入過誤納下戻	四、九二五
雜費	三、六〇八
給與	三、六〇八
雜費	三、六〇八
生徒雇費	三、六〇八
生徒雇費	三、六〇八
生徒雇費	四四

科目	金額
用途指定費	
用途指定費	
歳出合計	三、六〇八
歳入合計	三、六〇八
特別資金繰入	三、六〇八
前年度繰入金	三、六〇八
用途指定寄付支出残金	三〇
歳入合計	一二、七四二
歳出	
經常部	
大阪高等工業學校	一四四、〇〇九
俸給及諸費	四四、六三三
雜費	三一、六八八
修繕費	一、三三〇
死傷	七
賠償及訴訟費	二
諸收入過誤納下戻	一三
雜費	六五
給與	三、六〇八
雜費	四四

科目	金額
用途指定費	
用途指定費	
歳出合計	三、六〇八
歳入合計	三、六〇八
特別資金繰入	三、六〇八
前年度繰入金	三、六〇八
用途指定寄付支出残金	三〇
歳入合計	一二、七四二
歳出	
經常部	
京都高等工藝學校	一四四、〇〇九
俸給及諸費	四四、六三三
雜費	三一、六八八
修繕費	一、三三〇
死傷	七
賠償及訴訟費	二
諸收入過誤納下戻	一三
雜費	六五
給與	三、六〇八
雜費	四四

科目	金額
維持資金支出	一、八〇八円
財産勝入代	一、八〇八
名古屋高等工業學校	
歳入	
經常部	
名古屋高等工業學校	三〇、九四四
政府支出金	一、八四四
諸收入	一、〇六〇
臨時部	
圖書及標本費受入金	三、一〇〇
政府支出金	三、一〇〇
歳入合計	三四、一四四
歳出	
經常部	
名古屋高等工業學校	三〇、九四四
俸給及諸給	二二、一七五
雇傭人費	五、三三
修繕費	一〇〇
死傷手當費	一
賠償及訴訟費	一、三一一
諸收入過誤納下戻	一
雜費	三四
雜給及雇費	三、〇八一
圖書及標本費	三、一〇〇
圖書及標本費	三、一〇〇
歳出合計	三四、一四四
東京外國語學校	
歳入	
經常部	
東京外國語學校	六五、四七四
府支出金	四三、九三三
諸收入	三一、四四一
用途指定寄付金	一〇〇
用途指定寄付金	一〇〇
歳入合計	六五、五四四
歳出	
經常部	
東京外國語學校	六五、四七四
用途指定費	一〇〇
用途指定費	一〇〇
歳出合計	六五、五四四
資金部歳入	
維持資金收入	一、〇〇〇
歳入殘餘繰入	一、〇〇〇
資金部歳出	
維持資金支出	五、四四二

科目	金額
賠償及訴訟費	二円
諸收入過誤納下戻	一
雜費	三四
雜給及雇費	三、〇八一
圖書及標本費	三、一〇〇
圖書及標本費	三、一〇〇
歳出合計	三四、一四四
東京外國語學校	
歳入	
經常部	
東京外國語學校	六五、四七四
府支出金	四三、九三三
諸收入	三一、四四一
用途指定寄付金	一〇〇
用途指定寄付金	一〇〇
歳入合計	六五、五四四
資金部歳出	
維持資金收入	一、〇〇〇
歳入殘餘繰入	一、〇〇〇
資金部歳出	
維持資金支出	五、四四二

科目	金額
東京外國語學校	六五、四七四円
俸給及諸給	三〇、九五五
雇傭費	四、三〇〇
修繕費	五〇〇
死傷手當	一
賠償費	一
諸收入過誤納下戻費	一
雜費	一〇〇
雜給及雇費	三、四〇〇
學生費	一、四四〇
諸給人費	二四、九五
用途指定費	一〇〇
用途指定費	一〇〇
歳出合計	六五、五四四
資金部歳入	
維持資金收入	一、〇〇〇
歳入殘餘繰入	一、〇〇〇
資金部歳出	
維持資金支出	五、四四二

科目	金額
賠償及訴訟費	四、八五七円
諸收入過誤納下戻	四、三四五
雜費	五九三
雜給及雇費	五九三
圖書及標本費	八、四〇〇
圖書及標本費	三、〇四四
歳出合計	八、四〇〇
資金部歳入	
維持資金收入	一、三五
歳入殘餘繰入	一、三五
資金部歳出	
維持資金支出	五、九三二

科目	金額
諸收入過誤納下戻賠償及訴訟費	一
賠償及訴訟費	一
死傷手當費	一
修繕費	一〇〇
雇傭費	一、〇〇〇
雜費	一、〇〇〇
雜給及雇費	三、〇〇〇
學生費	一、四四〇
諸給人費	二四、九五
用途指定費	一〇〇
用途指定費	一〇〇
歳出合計	四、八五七
資金部歳入	
維持資金收入	一、〇〇〇
歳入殘餘繰入	一、〇〇〇
資金部歳出	
維持資金支出	五、九三二

科目	金額
東京音樂學校	
特別會計	
財産勝入代	三、〇七七円
諸收入過誤納下戻賠償及訴訟費	一
賠償及訴訟費	一
死傷手當費	一
修繕費	一〇〇
雜費	三、三二一
雜給及雇費	三、六五五
學費	一
合計	三、〇七七
資金部歳出	
維持資金支出	三、六五五
財産勝入代	三、〇七七
歳出合計	六、七三二
東京美術學校	
歳入	
經常部	
東京美術學校	六五、四七四
府支出金	四三、九三三
諸收入	三一、四四一
用途指定寄付金	一〇〇
用途指定寄付金	一〇〇
歳入合計	六五、五四四
資金部歳出	
維持資金收入	一、〇〇〇
歳入殘餘繰入	一、〇〇〇
資金部歳出	
維持資金支出	五、四四二

科目	金額
賠償及訴訟費	四、八五七円
諸收入過誤納下戻	四、三四五
雜費	五九三
雜給及雇費	五九三
圖書及標本費	八、四〇〇
圖書及標本費	三、〇四四
歳出合計	八、四〇〇
資金部歳入	
維持資金收入	一、三五
歳入殘餘繰入	一、三五
資金部歳出	
維持資金支出	五、九三二

科目	金額
東京音樂學校	四、八五七円
前年度繰入	四、三四五
用途指定寄付金	五九三
用途指定寄付金	五九三
歳入合計	八、四〇〇
資金部歳出	
維持資金支出	五、九三二

科目	金額
族費	三五円
雑給費	三八〇
學費	四〇〇
外國人諸給費	一〇二五
指定費	六三
指定費	六三
歳出合計	四八四九
資金部歳入	
持資金收入	一一八五
歳入殘餘繰入	一一八五
資金部歳出	
持資金支出	三六六
財産購入代	三六六
東京盲唖學校	
歳入	
經常部	
東京盲唖學校	一六三三
資金部歳出	
持資金收入	二〇〇
財産購入代	二〇〇
歳寄入殘餘繰入金	一〇〇
資金部歳出	
持資金收入	一〇〇
財産購入代	八〇六
死傷修繕費	一
賠償及訴訟費	九
族費	九

科目	金額
歳	
歳出	
東京盲唖學校	一六三六円
俸給及諸費	七九五
修繕費	三一四五
修繕費	一一三〇
傷手當費	一
賠償及訴訟費	二
收入過誤納下戻費	一
族費	一四〇
學費	二四六三
生費	一三六〇
雑費	
給費	三〇〇
收入	
付金	
繰入金	
俸給費	七九九
製鐵所	
及諸費	一八六三
修繕費	四八四
傷手當費	一一
賠償及訴訟費	九
族費	九

科目	金額
帝國圖書館	
歳入	
經常部	
帝國圖書館	三〇三円
政府支出金	六〇四
諸費收入	三〇六
臨時部	
移轉費受入金	一九九
政府支出金	一九九
歳入合計	三六一
經常部	
帝國圖書館	三〇三円
俸給費	七九九
臨時部	
移轉費受入金	一九九
政府支出金	一九九
歳入合計	三六一
經常部	
帝國圖書館	三〇三円
俸給費	七九九
諸費	一八六三
賠償及訴訟費	一
傷手當費	一
族費	九

科目	金額
雑給費	四三九
移轉費	一九九
移轉費	一九九
歳出合計	三六一
資金部歳入	
持資金收入	一〇〇
歳入殘餘繰入	一〇〇
資金部歳出	
持資金支出	九一〇
財産購入代	九一〇
農商務省所管	
製鐵所	
歳入	
製鐵所作業收入	六〇七一九三
作業費	六〇六九三
雑費收入	五〇〇〇
歳出	
俸給及諸費	九〇八五九
製鐵所作業費	一一六九〇
遞信省所管	
官設鐵道	
歳入	
森林資金繰入	五〇〇九七
歳入臨時部繰入	五〇〇九七
林野拂下代	八三一九三〇
林野拂下代	八三一九三〇
歳出	
森林資金繰入	五〇〇九七
歳入臨時部繰入	五〇〇九七
林野拂下代	八三一九三〇
林野拂下代	八三一九三〇
歳出合計	四八三九七
官設鐵道	
雑収入	七一四三四
官設鐵道用品賣拂代收入	七一四三四
歳入	
官設鐵道用品賣拂代收入	七一六六〇一一
歳出	三三三三

科目	金額
鐵道	四〇六三
雑運輸	五〇〇〇
鐵道	四〇〇
作業費	五〇七三
歳出	
鐵道作業費	三三三三三
作業及諸費	四九五〇五八
俸給費	三六六五三一
死傷手當費	一〇〇九九
賠償及訴訟費	一〇四六
諸費	三一六〇一四三
拂戻及缺損補塡金	一〇三七一一一
事業費	一〇〇〇〇
豫備金	一〇〇〇〇
豫備費	一〇〇〇〇
歳出合計	四八三六九
官設鐵道用品賣金	
歳入	
官設鐵道用品賣拂代收入	七一四三四
歳入合計	三六〇五九
官設鐵道用品賣拂代收入	五六九一一
歳出	三三三三

新規繼續費表

科目	金額	科目	金額	科目	金額
官設鐵道用品費	七、三〇三、三六四円	歳出	二四七、九四〇円	雜給及雜費	二三、三四九円
官設鐵道用品費	七、三〇三、三六四	電信燈臺用品製造所作業費		作場費	三八、四五九
電信燈臺用品製造所		俸給及諸給費	一三、六一九	材料素品購買費	九一、六〇三
歳入		修繕費	二、一八三	豫備金	一、〇〇〇
電信燈臺用品製造所作業收入	二五〇、五〇三	死傷手當費	八五	第一豫備金	一、〇〇〇
作業收入	二四七、三六九	旅費	三五〇	歳出合計	二四八、九四〇
雜收入	三、一一四		二九三		

事項	總額	明治三十八年度	同三十九年度	同四十年度
臺灣總督府				
臺灣總督府戸口調査費	一八五、八四〇円	七九、七四〇円	五五、四一二円	五〇、六八八円

第二款　追加豫算

明治三十八年度各特別會計に對する追加豫算案は、第二十一回及第二十二回帝國議會に於て各〻同提出せられたり。今之を略說すれば左の如し。

第一　第二十一回帝國議會提出追加豫算

本議會提出の特第一號追加豫算案に掲上する所の特別會計は〔外務省所管〕在外國帝國專管居留地〔海軍省所管〕海軍工廠資金の二部局にして、右は明治三十七年十二月十八日衆議院に提出せられしが、衆議院に於ては同月二十四日、貴族院に於ては翌三十八年二月一日、何れも異議なく之を可決せしを以て、裁可を經て同月十五日左の如く公布せられたり。

明治三十八年度各特別會計歳入歳出豫算追加表（一）

科目	金額	科目	金額	科目	金額
外務省所管		歳入合計	六、三四四、五二七円	歳入	
在外國帝國專管居留地		歳出		材料物品收入	一七、七四一、七七八円
歳入		居留地經營費		材料物品賣拂代	一七、七四一、七七八
諸收入	七四、五四七円	設備費	六、三四四、五二七	歳出	
諸收入	七四、五四七	事務費	六、五、三五七	材料物品費	一八、五八七、三五三
一時借入金	五五九、九八〇		一九、一七〇	材料物品費	一八、五八七、三五三
一時借入金	五五九、九八〇				
海軍省所管					
海軍工廠資金					

第二　第二十二回帝國議會提出追加豫算

本議會提出の特第一號追加豫算案に掲上する所の特別會計は〔內務省所管〕臺灣總督府〔文部省所管〕京都帝國大學〔遞信省所管〕官設鐵道の三部局にして、右は明治三十九年一月二十五日衆議院に提出せられしが、衆議院は同年二月十日、貴族院は三月六日何れも異議なく之を可決せしを以て、裁可を經て三月十二日左の如く公布せられたり。

明治三十八年度各特別會計歳入歳出豫算追加表（二）

科目	金額
內務省所管	
臺灣總督府	
歳入	
經常部	
臺灣歳入	二六三、〇二一円
官業及官有財產收入	二六三、〇二一
歳出	
經常部	
臺灣官設鐵道事業費	一六八、五四九
俸給及諸給	一八、〇一八
廳費	九七三
事業費	一四五、七六〇
旅費	三、〇四一
雜給及雜費	七五八
臨時部	
災害復舊費	
火災復舊費	一二四、四六二円
水害復舊費	六四、一〇三
歳出合計	五〇、三五九
	二六三、〇二一
文部省所管	
京都帝國大學	
歳入	
經常部	
特別資金繰入	三〇〇
奬學資金	三〇〇
歳出	
經常部	
用途指定費	三〇〇
用途指定費	三〇〇円
資金部歳出	
特別資金支出	三一〇
奬學資金繰入	三一〇
遞信省所管	
官設鐵道	
歳入	
鐵道作業收入	四六〇、八二〇
運輸收入	四六〇、八二〇
歳出	
鐵道作業費	四六〇、八二〇
諸拂戻及缺損補塡金	四六〇、八二〇

第三款　豫備金及豫備金外支出

明治三十八年度各特別會計豫算に於て豫備金を設けたるものは十部局にして、其の中明治三十八年勅令第百五十號に依り第一豫備金の支出を爲したるもの、竝に第二豫備金又は豫備費の支出を爲したるものは左の如し。

(一)內務省所管臺灣總督府特別會計第一豫備金の豫算額は十萬圓にして、之を以て各費途に補充したる金額は一萬六千三百九十二圓七十錢五厘なり。今其の支出の重要なる事項を擧ぐれば退官及死亡賜金・諸拂戻及缺損補塡金・違犯密告者給與等なり。又第二豫備金の豫算額は三十萬圓にして、之を以て豫算外に生じたる必要の費途に充用したる金額は十六萬二千四百四十八圓六十七錢なり。其の支出の主なる事項を擧ぐれば風水害復舊費及蟻害復舊費等なり。

(二)大藏省所管造幣局特別會計第一豫備金の豫算額は千五百圓にして、之を以て補充したる金額は九圓七十錢なり。

(三)大藏省所管印刷局特別會計第一豫備金の豫算額は一萬圓にして、豫算全額を官報遞送費及死傷手當等の各費途に支出したり。

(四)大藏省所管煙草專賣局特別會計第一豫備金の豫算額は二十五萬圓にして、之を以て各費途に補充したる金額は九千百二十八圓八十一錢九厘なり。

(五)陸軍省所管東京砲兵工廠特別會計第一豫備金の豫算額は三百萬圓にして、豫算全額を各費途に補充したり。又臨時事件に依り製作品の增加せし爲め豫備費を以て作業各費途に支出したる金額は百萬圓にして、豫算全額を支出したり。

(六)陸軍省所管千住製絨所第一豫備金の豫算額は千四百圓にして、之を以て補充したる金額は百二十圓なり。又豫備費の豫算額は六十萬圓にして、臨時事件に依り製作品の增加せし爲め之を以て作業各費途に支出したる金額は五萬四百圓なり。

(七)農商務省所管製鐵所特別會計第一豫備金の豫算額は一萬圓にして、之を以て補充したる金額は三百七十四圓六十錢なり。

(八)遞信省所管官設鐵道特別會計第一豫備金の豫算額は十萬圓にして、之を以て諸拂戻金及賠償金等の費途に補充したる金額は九萬六千二百三十八圓十一錢なり。

今各特別會計に於ける豫備金の豫算額及支出額を表示すれば左の如し(圓位以下切捨)。

部局名	第一豫備金 豫算額	第一豫備金 支出額	第二豫備金又は豫備費 豫算額	第二豫備金又は豫備費 支出額	計 豫算額	計 支出額
臺灣總督府	100,000円	一六,三九二円	三00,000円	一六,三九二円	四00,000円	一七,八三四円
造幣局	一,五00	九	0	0	一,五10	九
印刷局	10,000	10,000	0	0	10,000	10,000
煙草專賣局	二五0,000	九,一三八	0	0	二五0,000	九,一三八
東京砲兵工廠	三00	三00	一,000,000	一,000,000	一,000,300	一,000,300
大阪砲兵工廠	一,000	0	一,000,000	0	一,001,000	0
千住製絨所	一,四00	一三0	六00,000	五0,四00	六01,四10	五0,五10
製鐵所	10,000	三七四	0	0	10,000	三七四
官設鐵道	100,000	九六,三三八	100,000	0	二00,000	九六,三三八
電信燈臺用品製造所	一,000	0	0	0	一,000	0

明治三十八年度各特別會計に於て豫備金以外に豫算超過支出を爲したるものは左の如し。

(一)大藏省所管造幣局特別會計に於て、豫備金以外に歳入金を以て豫算超過支出を爲したる金額は五百七十六萬五千七百九十二圓なり。之れ韓國に於て貨幣整理の爲め同國貨幣の製造を造幣局に依頼せるに付之が鑄造を要すると、臨時事件に關し補助銀貨白銅貨の增鑄を要するとの爲め、豫算に不足を生じたるに依る。

(二)大藏省所管印刷局特別會計に於て、豫備金以外に歳入金を以て豫算超過支出を爲したる金額は三萬圓なり。之れ臨時事件に關し官報登載事項多きに依り頁數增加したるが爲め、豫算に不足を生じたるに依る。

(三)陸軍省所管東京砲兵工廠特別會計に於て、豫備金以外に歳入金を以て豫算超過支出を爲したる金額は四百八十一萬二千五圓五十錢なり。之れ臨時事件に關し製作品增加したるが爲め、豫算に不足を生じたるに依る。

(四)海軍省所管海軍工廠資金特別會計に於て、歳入金を以て豫算超過支出を爲したる金額は八百五十萬圓なり。之れ臨時事件に關し艦船及兵器の造修工事增加したるが爲め、豫算に不足を生じたるに依る。

(五)農商務省所管製鐵所特別會計に於て、豫備金以外に歳入金を以て豫算超過支出を爲したる金額は八十五萬六千七百五十二圓六十九錢九厘なり。之れ新に陸軍用砲彈の製作を要するが爲め豫算に不足を生じたるに依る。

以上明治三十八年度各特別會計豫備金及豫備金外支出に關しては、政府は之が事後承諾を求むる爲め之が總計算書を明治四十年二月二十一日第二十三回帝國議會に提出したり。衆議院特別委員會に於ては審査の結果全部之を承諾することに決し、同年三月二十五日本會議に於て採決の結果、多

數を以て委員會議決の通全部承諾を與ふることに決したり。貴族院に於ては特別委員に付託して審査せしめたる結果、三月二十六日異議なく之に承諾を與ふることに決定したり。

第四款　決　算

明治三十八年度各特別會計歳入歳出決算に掲上する所の特別會計は〔外務省所管〕在外國帝國專管居留地〔內務省所管〕臺灣總督府・臺灣官設鐵道用品資金〔大藏省所管〕造幣局・印刷局・煙草專賣局・大藏省預金利子・特別資金・貨幣整理資金・軍艦水雷艇補充基金・災害準備基金・敎育基金・事業公債及鐵道公債金〔陸軍省所管〕東京砲兵工廠・大阪砲兵工廠・千住製絨所〔海軍省所管〕海軍工廠資金〔文部省所管〕東京帝國大學・京都帝國大學・東京高等師範學校・女子高等師範學校・札幌農學校・盛岡高等農林學校・東京高等商業學校・神戸高等商業學校・長崎高等商業學校・第一高等學校・第二高等學校・第三高等學校・第四高等學校・第五高等學校・第六高等學校・第七高等學校・第八高等學校造士館・山口高等商業學校・千葉醫學專門學校・仙臺醫學專門學校・岡山醫學專門學校・金澤醫學專門學校・長崎醫學專門學校・東京高等工業學校・大阪高等工業學校・京都高等工藝學校・名古屋高等工業學校・東京外國語學校・東京美術學校・東京音樂學校・東京盲啞學校・帝國圖書館〔農商務省所管〕製鐵所・森林資金〔遞信省所管〕官設鐵道・官設鐵道用品資金・電信燈臺用品製造所の五十四部局にして、今其の決算額を豫算額と對照すれば左の如し〔圓位以下切捨〕。

明治三十八年度各特別會計決算額豫算額對照表

科目	決算額	豫算額	比較增減（△）
外務省所管			
在外國帝國專管居留地			
歳入	円	円	円
諸收入	四一三	七四、五四七	△七四、一三四
一時借入金	五三三、三七〇	五五九、九八〇	△二六、六一〇
前年度繰入金	七三、一七三	〇	七三、一七三
歳入合計	六〇六、九六六	六三四、五二七	△二七、五六一
歳出			
居留地經營費	一、九三三	六三四、五二七	△六三二、五九四
內務省所管			
臺灣總督府			
歳入			
經常部			
臺灣歳入	二一、六九九、九二八	二〇、二八〇、四一九	一、四一九、五二〇九
臨時部			
官有物拂下代	五四、七七一	一五、七八六	三八、九八五
補充金	二一五、九九四	〇	二一五、九九四
前年度繰入金	三、四四三、四五一	〇	三、四四三、四五一
經常部合計	三、七一四、二一七	一五、七八六	三、六九八、四三一
歳入合計	二五、四二四、一四五	二〇、二九六、二〇五	五、一二七、九四〇
歳出			
經常部			
臺灣神社費	一八、〇〇〇	一八、〇〇〇	〇
總督府	六三〇、三五四	六四四、一二四	△三、八六〇
法院	三三四、六六六	三七七、〇八三	△四三、四一七
地方廳	五三〇、四一六	五四八、六一九	△一八、二〇三
警察費	二六八、〇一七	二六一四、四四六	△一六、四二九
警察官及司獄官練習所	九二、五〇三	九九、八八八	△七、三八五
監獄費	四六八、八二四	五二三、六七一	△四四、八四七
醫院	二五六、一二九	二五七、三七七	△一、二四八
醫學校	四七、四五九	四八、三三八	△七九
敎育費	一〇二、〇〇四	一〇四、九一	△二、九五七
圖書館	二八四、七〇三	二九一、六九八	△六、九九五
通信費	一、一〇四、二一七	一、二二四、九一九	△一八〇、七〇二
臺灣官設鐵道事業費	一、二四〇、五九七	一、二四四、二九〇	△三、六九三
專賣局	六、八三七、七二〇	六、六〇三、三八七	△二四、三三三
諸支出金	二五、六九五	一九、九四一	五、七五四
歳入經常部繰入	一、七四二、五九五	一、七四二、五九五	〇
地方費補足	一、九七八、三九五	一、九七八、三九五	〇
豫備金	〇	四〇〇、〇〇〇	△四〇〇、〇〇〇
經常部合計	一五、九五三、三三九	一六、四〇一、六五三	△四四九、四一三
臨時部			

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
特別事業費	一、五三一、一二六円	一、五〇〇、〇〇〇円	三五一、一二六円
糖業費	九三一、一四一	一、一三七、四一六	△二八五、二三五
糖務局費	三〇〇、三五五	三一〇、五六八	△一〇、二六三
ペスト病防遏費	二六、八六〇	四五、四四二	△一五、五三二
疫獣防遏費	一二六、九六六	二〇、〇〇〇	四、三四四
衛生費	五、四〇一	四〇、〇〇〇	△三四、六九九
動業費	四四〇、八三二	四四一、七〇七	△八五五
輯書費	一四、九六一	一四、七三二	△一五一
戸口調査費	七四、六四〇	七九、七四〇	△五、一〇〇
補助費	七九三、五〇〇	八〇三、五〇〇	△一〇、〇〇〇
臺灣官設鐵道用品賣金	五〇、〇〇〇	五〇、〇〇〇	0
災害復舊費	一九、〇〇一	一一四、四六二	△九五、四六〇
災害費	一三一、五九九	0	一三一、五九九
臨時部合計	四、四九〇、七〇八	四、五七七、五三七	△九八、八二九
歳出合計	一一〇、四四一、九三八	一一〇、九八九、一八九	△五四八、二五一
臺灣官設鐵道用品賣金			
歳入			
臺灣官設鐵道用品賣拂代収入	五四〇、一一一	一、〇〇〇、〇〇〇	△四五九、八八九
歳出			
特別事業費	一、五三一、一二六円	一、五〇〇、〇〇〇円	三五一、一二六円
糖業費	九三一、一四一	一、一三七、四一六	△二八五、二三五
糖務局費	三〇〇、三五五	三一〇、五六八	△一〇、二六三
ペスト病防遏費	二六、八六〇	四五、四四二	△一五、五三二
疫獣防遏費	一二六、九六六	二〇、〇〇〇	四、三四四
衛生費	五、四〇一	四〇、〇〇〇	△三四、六九九
動業費	四四〇、八三二	四四一、七〇七	△八五五
輯書費	一四、九六一	一四、七三二	△一五一
戸口調査費	七四、六四〇	七九、七四〇	△五、一〇〇
補助費	七九三、五〇〇	八〇三、五〇〇	△一〇、〇〇〇
臺灣官設鐵道用品賣金	五〇、〇〇〇	五〇、〇〇〇	0
災害復舊費	一九、〇〇一	一一四、四六二	△九五、四六〇
災害費	一三一、五九九	0	一三一、五九九
臨時部合計	四、四九〇、七〇八	四、五七七、五三七	△九八、八二九
歳出合計	一一〇、四四一、九三八	一一〇、九八九、一八九	△五四八、二五一
臺灣官設鐵道用品賣拂代収入			
歳出	五九、八八	一、〇〇〇、〇〇〇	△九四〇、一一一

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
臺灣官設鐵道用品費	五八、三六七円	一、〇〇〇、〇〇〇円	△九四一、七三三円
大藏省所管			
造幣局			
歳入			
造幣局作業収入	一一、三五、三五七	五、〇五五、四一一	六、一八九、七五六
歳出			
造幣局作業費	九、六三一、六四八	四、三六八、三六一	五、二六四、二八七
豫備金	0	一、一〇〇	△一、一〇〇
歳出合計	九、六三一、六四八	四、三六九、四六一	五、二六二、二八七
印刷局			
歳入			
印刷局作業収入	二、一四四、三三一	二、一〇三、二六九	四一、九四二
歳出			
印刷局作業費	一、九七七、九〇七	二、一三七、八一一	△一四九、九四四
豫備金	0	一〇、〇〇〇	△一〇、〇〇〇
歳出合計	一、九七七、九〇七	二、一四七、八一一	△一六九、九四四
煙草専賣局			
歳入			
煙草専賣局作業収入	四七、三〇〇、〇六八	九、三六〇、〇七〇	△一一、九〇〇、〇〇一
歳出			
臺灣官設鐵道用品費	八六、三六七円	一、〇〇〇、〇〇〇円	△九一、七三三円
大藏省所管			
造幣局			
歳入			
造幣局作業収入	一一、三五、三五七	五、〇五五、四一一	六、一八九、七五六
歳出			
造幣局作業費	九、六三一、六四八	四、三六八、三六一	五、二六四、二八七
豫備金	0	一、一〇〇	△一、一〇〇
歳出合計	九、六三一、六四八	四、三六九、四六一	五、二六二、二八七
印刷局			
歳入			
印刷局作業収入	二、一四四、三三一	二、一〇三、二六九	四一、九四二
歳出			
印刷局作業費	一、九七七、九〇七	二、一三七、八一一	△一四九、九四四
豫備金	0	一〇、〇〇〇	△一〇、〇〇〇
歳出合計	一、九七七、九〇七	二、一四七、八一一	△一六九、九四四
煙草専賣局			
歳入			
煙草専賣局作業収入	四七、三〇〇、〇六八	九、三六〇、〇七〇	△一一、九〇〇、〇〇一

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
軍艦水雷艇補充基金			
貨幣交換金支出	一六、八九六	一、〇〇〇、〇〇〇	△九九三、一一一
歳出合計	一六、八九六	一、〇〇〇、〇〇〇	△九九三、一一一
特別資金			
歳入			
特別資金収入	一、七〇六、七九六	七一二、一四七	一、〇九三、六四九
歳出			
特別資金支出	一、七〇六、七九六	七一二、一四七	一、〇九三、六四九
大藏省所管			
東京砲兵工廠			
歳入			
東京砲兵工廠作業収入	四一、〇九一、九六〇	四〇、四〇一、一〇五	六九〇、八五五
歳出			
地金賣拂代収入	一三、五三一	一〇八、四八八	△九四、九五七
歳出合計	一三、五三一	一〇八、四八八	△九四、九五七
陸軍省所管			
東京砲兵工廠			
歳入			
東京砲兵工廠作業収入	四一、〇九一、九六〇	四〇、四〇一、一〇五	六九〇、八五五
歳出			
軍艦水雷艇補充金集金収入	六、八四四、九九八	七、〇九九、〇四〇	△四四〇、〇四二
兵事費債務基金			
歳入			
災害準備金収入	一三五、三一一	一一七、四九九	△一一、三八八
教育基金			
歳入			
教育基金収入	一六八、三五五	一五一、一一三	一四、〇四二
事業公債及繰越公債金			
歳入			
前年度繰入金	一、七七七、九三一	0	一、七七七、九三一
公債募集金収入	二、六四一、〇八八	0	二、六四一、〇八八
歳入合計	四、四一〇、〇一一	0	四、四一〇、〇一一
歳出			
公債募集金支出	四、四〇九、八一七	0	四、四〇九、八一七

第四編　歳計（中）

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
	円	円	円
東京帝國大學			
豫備工藝作業費	四、四九五、〇〇〇	三、四〇〇、〇〇〇	一、〇九五、〇〇〇
豫備工藝作業費	〇	一、〇〇〇、〇〇〇	△一、〇〇〇、〇〇〇
歳田合計	四、四九五、〇〇〇	四、四〇〇、〇〇〇	九五、〇〇〇
大阪砲兵工廠			
豫備工藝作業費	三、四〇〇、〇〇〇	三、四〇〇、〇〇〇	〇
豫備工藝作業費	〇	一、〇〇〇、〇〇〇	△一、〇〇〇、〇〇〇
歳田合計	三、四〇〇、〇〇〇	四、四〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
千住製絨所			
豫備工藝作業費	三、五〇〇、〇〇〇	三、五〇〇、〇〇〇	〇
豫備工藝作業費	〇	一、〇〇〇、〇〇〇	△一、〇〇〇、〇〇〇
歳田合計	三、五〇〇、〇〇〇	四、五〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
薩摩工藝學舎			
薩摩所書			
豫備金	三、五〇〇、〇〇〇	三、五〇〇、〇〇〇	〇
歳田合計	三、五〇〇、〇〇〇	五、五〇〇、〇〇〇	二、〇〇〇、〇〇〇
千住製絨所			
千住製絨所作業費	三、五〇〇、〇〇〇	三、五〇〇、〇〇〇	〇
千住製絨所作業費入	〇	一、〇〇〇、〇〇〇	△一、〇〇〇、〇〇〇
歳田合計	三、五〇〇、〇〇〇	四、五〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
大阪砲兵工廠			
大阪砲兵工廠作業費入	三、四〇〇、〇〇〇	三、九九〇、〇〇〇	一〇五、〇〇〇
大阪砲兵工廠作業費	〇	一、〇〇〇、〇〇〇	△一、〇〇〇、〇〇〇
歳田合計	三、四〇〇、〇〇〇	四、九九〇、〇〇〇	一、五九〇、〇〇〇
東京帝國大學			
豫備金	〇	一、〇〇〇、〇〇〇	△一、〇〇〇、〇〇〇
歳田合計	四、四九五、〇〇〇	五、四九〇、〇〇〇	九九五、〇〇〇
東京帝國大學	四、四九五、〇〇〇	五、四九〇、〇〇〇	九九五、〇〇〇

第三章　特別會計

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
	円	円	円
文部所書			
前年度繰入金	三、〇四〇、〇〇〇	三、〇四〇、〇〇〇	〇
歳入合計	三、〇四〇、〇〇〇	三、〇四〇、〇〇〇	〇
東京帝國大學			
歳入	八、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	九九二、〇〇〇
東京帝國大學	八、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	九九二、〇〇〇
計	九、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	九九一、〇〇〇

第四節　明治三十八年度歳計

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
	円	円	円
前年度繰入金	三、〇四〇、〇〇〇	三、〇四〇、〇〇〇	〇
歳入合計	三、〇四〇、〇〇〇	三、〇四〇、〇〇〇	〇
東京帝國大學			
歳入	八、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	九九二、〇〇〇
東京帝國大學	八、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	九九二、〇〇〇
計	九、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	九九一、〇〇〇

第三章　特別會計

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
	円	円	円
特別資金部歳入			
特別資金	一、五〇〇	一、五〇〇	〇
特別資金	〇	一、〇〇〇	△一、〇〇〇
合計	一、五〇〇	二、五〇〇	一、〇〇〇
特別資金	一、五〇〇	一、五〇〇	〇
特別資金	〇	一、〇〇〇	△一、〇〇〇
歳田合計	一、五〇〇	二、五〇〇	一、〇〇〇
臨時部合計	一、五〇〇	二、五〇〇	一、〇〇〇
繰越金部合計			
指定寄付金	七、六六〇	七、六六〇	〇
天文豪徳入	五、〇〇〇	五、〇〇〇	〇
指定寄付金入	一二、六六〇	一二、六六〇	〇
繰越金部合計	一二、六六〇	一二、六六〇	〇
臨時部合計	一四、一六六	一四、一六六	〇
歳入合計	一五、六六六	一六、六六六	一、〇〇〇

第四節　明治三十八年度歳計

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
	円	円	円
用度費	一、四九五、〇〇〇	一、四九五、〇〇〇	〇
東京帝國大學	一、四九五、〇〇〇	一、四九五、〇〇〇	〇
歳田合計	一、四九五、〇〇〇	一、四九五、〇〇〇	〇
臨時部合計	一、四九五、〇〇〇	一、四九五、〇〇〇	〇
繰越部合計			
前年度繰入金	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	〇
繰越金	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	〇
繰越部合計	二、〇〇〇、〇〇〇	二、〇〇〇、〇〇〇	〇
臨時部合計	二、〇〇〇、〇〇〇	二、〇〇〇、〇〇〇	〇
歳入合計	三、五〇〇、〇〇〇	三、五〇〇、〇〇〇	〇

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
用途諮定費	一、〇九三円	一、一〇〇円	△八円
経常部合計	七七七、一八四	七三一、一七五	△三四、九一
臨時部			
圖書機械及標本費	二二、四九九	二二、五〇〇	△一
歳出合計	七九九、六八四	七四四、六七五	△三四、九一
資金部歳入			
特別資金収入	二、二四九	二九	二、〇一五
繰越資金収入	五六、六四四	〇	五六、六四四
合計	六〇、八五六	二九	六〇、五七九
資金部歳出			
繰越資金支出	一六、二七六	一六、五八六	△三〇
特別資金支出	一、二六八	一、三三三	△三五
合計	一七、五六四	一七、七一九	△一五五
東京高等師範學校			
経常部歳入			
用途指定寄付金	五六	三	四
歳入合計	一八、七一九	一八、七二二	△九四六
廣島高等師範學校	一三七、八四四	一三七、三四四	六〇〇
経常部歳出			
圖書機械及標本費受入金	四、五〇〇	四、五〇〇	〇
臨時部	五一、六七八	五〇、五〇六	一、一七二
歳出合計	五六、一七八	五五、〇〇六	一、一七二
経常部			
札幌農學校			
経常部歳入			
繰越資金収入	六一、八四四	六一、六六一	三
特別資金収入	一、四四二	一、四〇〇	四二
合計	六二、六六三	六二、〇六一	二
資金部歳出			
繰越資金支出	一、四四二	一、四〇〇	四二
特別資金支出	一、一七一	一、一七一	〇
合計	二、六一三	二、五七一	四二
廣島高等師範學校	二、七一六	二、七一六	〇
経常部歳入			
繰越資金収入	一、四四〇	一、四〇〇	△四〇
特別資金収入	二六、二七六	二六、二六八	八
合計	二七、七一六	二七、六六八	四八
資金部歳出			
繰越資金支出	一六、二七六	一六、二六八	八
特別資金支出	一、四四〇	一、四〇〇	△四〇
合計	一七、七一六	一七、六六八	四八
女子高等師範學校			
経常部歳入			
繰越資金収入	九五、二四三	九五、九四四	△七一
特別資金収入	六、〇八八	一、〇四〇	四三
合計	一〇一、二三一	九七、〇八四	四、一四七
資金部歳出			
繰越資金支出	一、四四三	二、六一三	△一、一七〇
特別資金支出	一、一七一	一、一七一	〇
合計	二、六一四	三、七八四	△一、一七〇
盛岡高等農林學校			
経常部歳入			
繰越資金収入	五一、六七八	五〇、五〇六	一、一七二
特別資金収入	五六、一七八	五五、〇〇六	一、一七二
合計	一〇七、三五六	一〇五、五一二	一、八四四
資金部歳出			
繰越資金支出	五、一七二	五、一七二	〇
特別資金支出	一〇一、一八四	一〇〇、三四〇	八四四
合計	一〇六、三五六	一〇五、五一二	一、八四四
盛岡高等農林學校	一、一七二	一、一七二	〇
経常部歳入			
繰越資金収入	一七、三八六	一八、六七四	△九、二九四
特別資金収入	〇	三	△三
合計	一七、三八六	一八、七一九	△九、三三一
資金部歳出			
繰越資金支出	七、〇三七	一、〇〇〇	六、〇三七
特別資金支出	三	二九	四
合計	七、〇四〇	一、〇二九	六、〇一一
資金部歳入			
繰越資金収入	五、六三一	〇	五、六三一
特別資金収入	五、七三	五、七三	〇
合計	五、六七四	五、七三	△一九
資金部歳出			
繰越資金支出	五、七三	五、七三	〇
特別資金支出	一九	△一九	△一九
合計	五、七九二	五、五四	二三八
札幌農學校	六一、八四四	六一、六六一	三
経常部歳入			
繰越資金収入	三七、三四三	三七、七七七	△四〇七
特別資金収入	九、二四二	九、〇三五	二〇七
合計	四六、五八五	四六、八一二	△二二七
資金部歳出			
繰越資金支出	三七、三四三	三七、七七七	△四〇七
特別資金支出	九、二四二	九、〇三五	二〇七
合計	四六、五八五	四六、八一二	△二二七
東京高等師範學校	一七、三六八	一八、六七四	△九、三一六
経常部歳入			
用途指定費	〇	三	△三
歳入合計	一七、三六八	一八、七一九	△九、三五一
資金部歳入			
繰越資金収入	七、〇三七	一、〇〇〇	六、〇三七
特別資金収入	三	二九	四
合計	七、〇四〇	一、〇二九	六、〇一一
資金部歳出			
繰越資金支出	五、六三一	〇	五、六三一
特別資金支出	五、七三	五、七三	△一九
合計	五、六七四	五、七三	△一九
廣島高等師範學校	一三七、八四四	一三七、三四四	六〇〇
経常部歳出			
圖書機械及標本費受入金	四、五〇〇	四、五〇〇	〇
臨時部	五一、六七八	五〇、五〇六	一、一七二
歳出合計	五六、一七八	五五、〇〇六	一、一七二
札幌農學校	六一、八四四	六一、六六一	三
経常部歳入			
繰越資金収入	三七、三四三	三七、七七七	△四〇七
特別資金収入	九、二四二	九、〇三五	二〇七
合計	四六、五八五	四六、八一二	△二二七
資金部歳出			
繰越資金支出	三七、三四三	三七、七七七	△四〇七
特別資金支出	九、二四二	九、〇三五	二〇七
合計	四六、五八五	四六、八一二	△二二七

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
盛岡高等農林學校	四、三〇〇円	五〇、五六〇円	△四、二六〇円
臨時部			
圖書機械及標本費	四、五〇〇	四、五〇〇	〇
歳出合計	五〇、八〇〇	五、〇〇六	△四、二〇六
資金部歳入			
雜持資金收入	三、八七七	〇	三、八七七
資金部歳出			
雜持資金支出	三、五四四	三、五九八	△五四
東京高等商業學校			
歳入			
經常部			
東京高等商業學校	一〇、二二六	一〇二、三七七	三、八七一
用途指定寄付金	一、五六八	一、五二二	七七
前年度繰入金	一、二二四	〇	一、二二四
歳入合計	一〇、九九二	一〇三、四八八	五、〇八五
歳出			
經常部			
東京高等商業學校	九、一〇五	一〇二、三七七	△一一、二六五
用途指定費	一、八〇八	一、五二二	二五七
資金部歳入			
神戸高等商業學校	四、九六六	四、八六七	△一六二
經常部			
歳出			
神戸高等商業學校	四、九六六	四、八六七	△一六二
用途指定費	一、五三三	一、五二二	一一
資金部歳入			
雜持資金收入	一六、五六八	一〇、〇〇〇	△五、五六二
特別資金收入	四〇	〇	四〇
合計	一六、六七九	一〇、〇〇〇	△五、三二一
資金部歳出			
雜持資金支出	二四、六二一	二七、九六八	△三、三四七
特別資金支出	九、八九三	一〇、〇〇〇	△一〇七
合計	三四、五〇五	三七、九六八	△三、四六三
神戸高等商業學校			
歳入			
經常部			
神戸高等商業學校	四七、八二四	四八、六七七	△七五三
用途指定寄付金	六三〇	〇	六三〇
歳入合計	四八、四五四	四八、六七七	△一六三
歳出			
經常部			
神戸高等商業學校	四、九六六	四八、六七七	△三、六一一
資金部歳入			
雜持資金收入	三、三三六	三、四四五	△一一六
特別資金收入	五〇	二九六	二四九
合計	三、三八六	三、四四五	△一五九
資金部歳出			
雜持資金支出	六、〇〇四	九、一四〇	△三、一三六
特別資金支出	二三五	六五五	△四三三
合計	六、二三九	一〇、四四五	△四、二〇六
第一高等學校			
歳入			
經常部			
第一高等學校	九五、四四一	九七、六四二	△二七
歳出			
經常部			
第一高等學校	九五、六四四	九七、六四二	△二〇四
用途指定費	一、五二二	一、五二二	〇
資金部歳入			
雜持資金收入	一六、七〇一	二一、九三二	△五、二三一
特別資金收入	二、七〇〇	二、七〇〇	〇
合計	一九、四〇一	二四、六三二	△五、二三一
資金部歳出			
雜持資金支出	一、九三七	二、七〇〇	△七六三
特別資金支出	五、三三〇	五、三三〇	〇
合計	七、二三七	八、〇三〇	△七九三
第二高等學校			
歳入			
經常部			
第二高等學校	六二、五六三	六一、六六	八七七
歳出			
經常部			
第二高等學校	六二、五六三	六一、六六	八七七
用途指定費	一、五二二	一、五二二	〇
資金部歳入			
雜持資金收入	六、三六八	一〇、四三五	△四、一六七
特別資金收入	三三	六五五	△六二二
合計	六、三九八	一〇、四三五	△四、一三七
資金部歳出			
雜持資金支出	四、一二七	三、四四三	六八四
特別資金支出	四四三	六五五	△二一二
合計	四、五七〇	四、一〇八	四六二

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
第二高等學校			
經常部			
歳入			
資金部歳入			
維持資金收入	五、六三六円	六、六六六円	△ 三〇六円
特別資金收入	一、三一七	一、〇〇〇	一、三一七
合計	一、三一四	一、〇一六	一、三一八
資金部歳出			
維持資金支出	一、六四四	一、八九九	△ 二〇五
第三高等學校			
經常部			
歳入			
第三高等學校	六一、五七三	六一、三二一	△ 九八
歳出			
第三高等學校	六〇、五九〇	六一、三二一	△ 一、九八一
資金部歳入			
特別資金收入	一一、一七五	三〇〇	八七三
維持資金收入	三一	一七	九
合計	一一、二六六	三一七	八九九
第五高等學校			
經常部			
歳入			
第五高等學校	九四、八四五	九二、八六八	△ 一〇三三
歳出			
維持資金支出	一、二四四円	四、一〇八円	△ 二、八六四円
資金部歳出			
第四高等學校			
經常部			
歳入			
第四高等學校	六〇、七三五	六〇、六六一	一、三四
歳出			
第四高等學校	六〇、九四四	六〇、六六一	三三
資金部歳入			
特別資金收入	一〇	九	一
維持資金收入	二、三七七	〇	二、三七七
合計	二、三七七	九	二、三六八
資金部歳出			
維持資金支出	二、八〇九	二、八三一	△ 二六

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
第六高等學校			
經常部			
歳入			
第六高等學校	六二、五四三	六二、三六六	△ 二二三
歳出			
第六高等學校	六二、三六六	六二、三六六	△ 二二三
資金部歳入			
特別資金收入	一一、一七五	三〇〇	八七五
維持資金收入	三一	一七	九
合計	一一、二〇六	三一七	八八九
資金部歳出			
維持資金支出	四、〇六三	四、三一〇	△ 二四七
山口高等商業學校			
經常部			
歳入			
特別資金收入	一、五〇〇	一、五〇〇	
維持資金收入	三、三六六	三、三六六	
合計	四、八六六	四、八六六	
資金部歳出			
維持資金支出	四、八七七	五、一七四	△ 二九七
第七高等學校造士館			
經常部			
歳入			
前年度繰入金	四〇一	四〇一	
歳入合計	五、四七七	五、一七四	三〇三
歳出			
第七高等學校造士館	五、三九四	五、一七四	二二四
資金部歳入			
特別資金收入	三、三六六	三、三六六	
維持資金收入	二、五三〇	二、五三〇	
合計	五、八九六	五、八九六	
資金部歳出			
維持資金支出	六、五三六	六、五三一	△ 五
第七高等學校造士館			
經常部			
歳入			
前年度繰入金	四四	三〇〇	一四四
歳入合計	四四	三〇〇	一四四
歳出			
第七高等學校造士館	四、八七七	五、一七四	△ 二九七

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
山口高等學校	三、八二円	三、〇〇八円	△一七円
前年度指定寄付金繰入金	三、〇〇〇	三、〇〇〇	〇
歳入合計	二、九二	五、八三	七、〇五七
歳出	六〇、八三	五三、八〇	六、四二
經常部			
山口高等學校	四七、六三	五二、八〇	△六、二六
千葉醫學專門學校			
歳入			
經常部			
千葉醫學專門學校	四、九七	四、四六	三、四一
歳出			
經常部			
千葉醫學專門學校	四〇、八〇五	四、四六	△六、一
雜持資金部歳入			
雜持資金收入	四、〇一三	〇	四、〇一三
雜持資金部歳出			
雜持資金支出	三、六六	三、七〇五	三九
仙臺醫學專門學校			
前年度繰入金	三、九九	五、一五	△一、二五
雜持資金部歳入			
雜持資金收入	一、九九八	一、一〇〇	三九八
雜持資金支出	三、六九	四、一九	△四四
雜持資金部歳出			
雜持資金收入	一、三九八	一、五〇〇	△一、三四二
雜持資金支出	三、四一	三、四一	〇
雜持資金部歳出			
雜持資金支出	一、四三	一、四七四	△四
長崎醫學專門學校			
用途指定寄付金	七五	七五	〇
歳入合計	四、八五	四、八〇五	△四、五四〇
歳出			
經常部			
長崎醫學專門學校	四、九〇八	四、七四〇	一、一六八
臨時部			
經常部合計	七五	七五	〇
前年度繰入金	五、二七	五、二七	〇
特別繰入金	一、九九八	三、〇八	△一、九九四
臨時部合計	三、七九四	三、七三	一、二六八
經常部合計	三、七九四	三、七三	一、二六八

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
歳入			
經常部			
仙臺醫學專門學校	三、九三円	三、七四四円	二、四九二円
歳出			
經常部			
仙臺醫學專門學校	三、四六	三、七四	△一八
資金部歳入			
雜持資金收入	二、八四	一、五〇〇	一、三四
資金部歳出			
雜持資金支出	三、九五	四、一九	△四四
岡山醫學專門學校			
歳入			
經常部			
岡山醫學專門學校	四〇、七〇八	三九、三七七	一、四三一
歳出			
經常部			
岡山醫學專門學校	三九、三五	三九、三七七	△一六四
資金部歳入			
雜持資金收入	一、三九八	一、一〇〇	三九八

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
資金部歳出			
雜持資金支出	一、四三	一、四七四	△四
金澤醫學專門學校			
歳入			
經常部			
金澤醫學專門學校	三八、三七	三八、五七	八〇
資金部歳入			
雜持資金收入	三、九三〇	〇	三、九三〇
資金部歳出			
雜持資金支出	三八、三五	三八、五七	△三三
東京高等工業學校			
歳入			
經常部			
東京高等工業學校	二五、八四六	二四、〇〇九	一、八三七
特別繰入金	一、九九八	三、〇八	△一、九九四
臨時部合計	二七、九四四	二七、七四三	一二四
經常部合計	二七、九四四	二七、七四三	一二四
前年度繰入金	五、二七	〇	五、二七

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
臨時清國學生養成費受入金	二、二九五円	〇円	二、二九五円
臨時部合計	一七、三二二	〇	一七、三二二
歳入合計	一四五、二六六	一二七、七四二	一七、五二四
歳出			
經常部			
東京高等工業學校	二九、三五五	二四、〇〇九	四、六四六
用途指定費	二、〇二二	三、七四三	△一、七二二
經常部合計	二二、三四六	二二、七四二	△六、三九六
臨時部			
機械及標本費	五、二二二	〇	五、二二二
臨時清國學生養成費	二、八四八	〇	二、八四八
臨時部合計	一六、九六一	〇	一六、九六一
歳出合計	一三八、三〇七	一二七、七四二	一〇、五六五
資金部歳入			
別持資金收入	三、六四四	五〇〇	三、三六四
資金部歳入	四、五九九	四、四五	一七四
合計	八、四四四	四、九二五	三、五二九
資金部歳出			
別持資金支出	三、四六六	三、九六八	△三二二

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
特別資金支出	一、九九九円	三、六〇八円	△一、六〇九円
合計	五、四五五	七、三〇六	△一、八五一
大阪高等工業學校			
歳入			
經常部			
大阪高等工業學校	八〇、一二六	八〇、〇四六	八〇
臨時部			
臨時清國學生養成費受入金	二、九四八	〇	二、九四八
歳入合計	八二、〇七四	八〇、〇四六	二、〇二八
歳出			
經常部			
大阪高等工業學校	七七、七三	八〇、〇四六	△三三
臨時部			
臨時清國學生養成費	二、九四八	〇	二、九四八
歳出合計	八〇、〇四六	八〇、〇四六	〇
資金部歳入			
別持資金收入	九六六	〇	九六六
資金部歳出			
別持資金支出	七八八	八三五	△一四七

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
京都高等工藝學校			
歳入			
經常部			
京都高等工藝學校	五一、七〇九	五一、四六六	七七七
歳出			
經常部			
京都高等工藝學校	五〇、六七九	五一、四六六	△一、六七七
資金部歳入			
別持資金收入	一、〇七六	〇	一、〇七六
資金部歳出			
別持資金支出	一、七三三	一、八〇八	△五五
名古屋高等工業學校			
歳入			
經常部			
名古屋高等工業學校	二二、一〇九	二〇、九四四	一、一六五
臨時部			
圖書及標本費受入金	三、二〇〇	三、二〇〇	〇
歳入合計	二五、三〇九	二四、一五四	一、一五五
歳出			
經常部			
名古屋高等工業學校	二二、一〇九	二〇、九四四	一、一六五
臨時部			
圖書及標本費	三、二〇〇	三、二〇〇	〇
歳出合計	二五、三〇九	二四、一五四	一、一五五
資金部歳入			
別持資金收入	六、三三	一、五〇〇	四、八三三
資金部歳出			
別持資金支出	五、四四〇	五、二六二	△一四二

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
東京外國語學校			
歳入			
經常部			
東京外國語學校	六四、九一	六五、四四四	四九三
前年度繰入金	一三四	〇	一三四
用途指定寄付金	一五	一〇〇	一五
歳入合計	六五、一八〇	六五、五四四	△三六四
歳出			
經常部			
東京外國語學校	六〇、一八一	六五、四四四	五、三九三
用途指定費	一五	一〇〇	△八五
歳出合計	六〇、二五七	六五、五四四	△五、二八七
資金部歳入			
別持資金收入	六、三三	一、五〇〇	四、八三三
資金部歳出			
別持資金支出	五、四四〇	五、二六二	△一四二
圖書及標本費	三、二九九	三、二〇〇	一
歳出合計	三、六六八	三、四一四	△四六
名古屋高等工業學校	二〇、四九八	二〇、九四四	△四六

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
東京美術學校			
歳入			
經常部			
東京美術學校用途指定寄付金	七、九六八	八、四二	△九、八四
前年度繰入金	七、九三	八、八七七	△九、八四
歳入合計	七、九三	八、八七七	△九、八四
歳出			
經常部			
東京美術學校費	七、七五	八、四二	一〇、〇六
予備費	二五		二五
歳出合計	七、七七九	八、四二	一〇、一一四
特別會計			
特別資金部歳入			
特別資金收入	三、一一	三、一〇	一、三
特別資金部歳出			
特別資金支出	三、四四	三、五〇	△一六
合計	四、一八	五、〇〇	△八二
計	七、五二	八、五〇	△九

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
東京音樂學校			
歳入			
經常部			
東京音樂學校用途指定寄付金	五〇、三七	四八、三七	一、九四〇
前年度繰入金	五五	五五	〇
歳入合計	一七	七	一〇
歳入合計	五〇、二九	四八、四九	一、九五〇
歳出			
經常部			
東京音樂學校用途指定費	四三、九七〇	四八、三七	△四、四一七
予備費	六四	六二	二
歳出合計	四四、〇三四	四八、四九	△四、四五五
特別資金部歳入			
特別資金收入	三、〇一六	一、一八五	一、八三一
特別資金部歳出			
特別資金支出	三、九五五	三、六三八	△四五
東京盲唖學校			
歳入			
經常部			
東京盲唖學校用途指定寄付金	一、九二四	一、四七三	四四一七
前年度繰入金	一、一七七	一、〇〇	九一
歳入合計	三、〇九一	二、四七三	△三〇
歳出			
經常部			
東京盲唖學校費	三、九三一	三、六三一	二九、四九四
予備費	一、三二		一、三二
歳出合計	三、二六三	三、六三一	二七、一一四
特別資金部歳入			
特別資金收入	一、一六七	一、一八五	一、〇三一
特別資金部歳出			
特別資金支出	一、一六七	一、一八五	一、〇三一

科目	決算額	豫算額	比較増減（△）
帝國圖書館			
歳入			
經常部			
帝國圖書館臨時費受入金	一、九〇九	一、九〇九	〇
歳入合計	三、六六一	三、六六一	〇
歳出			
經常部			
帝國圖書館費	三〇、八六六	三一、〇三三	一七〇
予備費	一、九九		一、九九
歳出合計	三一、〇三二	三一、〇三三	一七〇
特別資金部歳入			
特別資金收入	一、一七七	一、一八五	一、〇三一
特別資金部歳出			
特別資金支出	七、九二	八、〇六二	△九
東京盲唖學校特別資金收入	四、三四八	四、一四八	二〇〇
東京盲唖學校特別資金部歳出			
東京盲唖學校特別資金支出	一、九三一	一、六〇〇	△三六九
特別資金部歳入			
特別資金收入	一、九三一	一、六〇〇	△三六九
特別資金部歳出			
特別資金支出	一、九三一	一、六〇〇	△三六九
農商務省所管			
製鐵所			
歳入			
製鐵所作業收入	三一、九七、八七〇	六、〇七一、九七五	△一、八九六、一〇五
製鐵所作業費	七七四、三七七	九、〇八六、五九九	一、三一二、二四二
豫備金	〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇
歳出合計	七七四、三七七	九、〇九六、五九九	一、三一二、二四二
特別資金部歳入			
特別資金收入	一、九七一	一〇〇	九一
特別資金部歳出			
特別資金支出	八七〇	九一〇	△二〇
歳出合計	三一、七二一	三一、九六一	△一七〇

科目	決算額	豫算額	比較增減（△）
逓信省所管			
官設鐵道			
歳入			
鐵道作業收入	二七、七九六、〇四四円	二四、八七八、二六四円	二、九一七、七六〇円
歳出			
鐵道作業費	一五、四四八、三三〇	一五、〇九六、五二一	三五一、七九九
豫備金	〇	二〇〇、〇〇〇△	二〇〇、〇〇〇
歳出合計	一五、四四八、三三〇	一五、二九六、五二一	一五、一七九
官設鐵道用品資金			
歳入			
官設鐵道用品賣拂代收入	七、〇五二、三九円	七、二〇三、三六四円△	一五一、二三五円
歳出			
官設鐵道用品費	六、九六八、四四八	七、二〇三、三六四△	二三四、九一六
電信燈臺用品製造所			
歳入			
電信燈臺用品製造所作業收入	一六二、〇五一	二五〇、五〇三△	八八、四五二
歳出			
電信燈臺用品製造所作業費	一五三、一七五	二四七、九四〇△	九四、七六五
豫備金	〇	一、〇〇〇△	一、〇〇〇
歳出合計	一五三、一七五	二四八、九四〇△	九五、七六五

右明治三十八年度各特別會計決算は、同年度一般會計決算及會計檢査院檢査報告と共に、明治四十一年二月一日第二十四回帝國議會に提出せられたり。衆議院決算委員會に於ては審査の結果、特別會計決算歳出に於て、作業費を以て擴張事業の經費を支辨せしもの二件、傭入を爲さざる外國人給與の豫算を要求し、殘餘として資金に編入せしもの一件、粗惡の工事を施行したるが爲め巨額の改築費を要するに至りしもの一件、物件の購買宜しきを得ず國庫の損失を來せしもの四件、合計八件の支出を不法又は不當と議決し、三月二十三日本會議に於て採決の結果、總て委員會議決の通決定したり。

貴族院決算委員會に於ては審査の結果、特別會計決算に對しては異議なく之を承認することと爲し、三月二十三日本會議に於ても異議なく委員會議決の通決定したり。

第五節　明治三十九年度歳計

第一款　豫　算

明治三十九年度各特別會計歳入歳出豫算案に掲上する所の特別會計は〔外務省所管〕在外國帝國專管居留地〔內務省所管〕臺灣總督府・臺灣官設鐵道用品資金〔大藏省所管〕造幣局・印刷局・煙草專賣局・大藏省預金利子・貨幣整理資金事業公債及鐵道公債金・軍艦水雷艇補充基金・災害準備基金・敎育基金・國債整理基金〔陸軍省所管〕東京砲兵工廠・大阪砲兵工廠・千住製絨所〔海軍省所管〕海軍工廠資金〔文部省所管〕東京帝國大學・京都帝國大學・東京高等師範學校・廣島高等師範學校・女子高等師範學校・札幌農學校・盛岡高等農林學校・東京高等商業學校・神戸高等商業學校・長崎高等商業學校・山口高等商業學校・第一高等學校・第二高等學校・第三高等學校・第四高等學校・第五高等學校・第六高等學校・第七高等學校・造士館・千葉醫學專門學校・仙臺醫學專門學校・岡山醫學專門學校・金澤醫學專門學校・長崎醫學專門學校・東京高等工業學校・大阪高等工業學校・京都高等工藝學校・名古屋高等工業學校・熊本工學專門學校・仙臺工學專門學校・東京外國語學校・東京美術學校・東京音樂學校・東京盲啞學校・帝國圖書館〔農商務省所管〕製鐵所・森林資金〔逓信省所管〕官設鐵道・官設鐵道用品資金・電信燈臺用品製造所の五十六部局なり。右各特別會計豫算案は同年度總豫算案と共に、明治三十九年一月二十五日第二十二回帝國議會衆議院に提出せられしが、衆議院は二月十日、貴族院は三月六日、何れも異議なく之を可決せしを以て、裁可を經て同年三月十二日左の如く公布せられたり。

科目	金額
監獄費	二、〇〇〇円
囚徒及司獄官練習所費	一

科目	金額
郵便信業費	七、六六二、三二円
燈臺及測候費	四、〇一〇、九一一
通信員練習及養成費	三、三〇〇
旅費	五三、三二九
雑費	三一、七一〇、七一七
臺灣官設鐵道事業費	一、三一七、三六九
俸給及諸給	一七、六六九
廳費	二、三一七
事業費	一、〇九一、一一八
旅費	三六、六五
雑費	三、四〇〇
専賣局費	八、六〇〇、六五五
俸給及諸給	一四七、〇六五
廳費	三六、〇六〇
修繕費	二〇、六〇〇
旅費	四、一七九
雑費	九、四三
作場及製造費	七、六一三、三七七
専賣品補償及購買費	七、六八四、三七二

科目	金額
阿片原料栽培費	一〇、〇〇〇円
罌粟林費	七〇、〇〇〇
鹽田開鑿費補助	一五、〇〇〇
諸支出金	一六六、三九九
死傷手當	六、三六三
賠償及訴訟費	一、四一九
諸拂戻及損失補塡金	一八、六五七
歳入經常部繰入	二〇四、三二一
臺灣事業公債償却金繰入	二〇四、三二一
地方費補足	二、一〇〇、四三三
地方費補足	二、一〇〇、四三三
豫備金	四〇〇、〇〇〇
第一豫備金	一〇〇、〇〇〇
第二豫備金	三〇〇、〇〇〇
經常部合計	一六、四六七、〇四四
臨時部	
特別事業費	三、〇〇〇、〇〇〇
臺灣鐵道建設及改良費	三、〇〇〇、〇〇〇
事業費	一、六四〇、六〇八

科目	金額
俸給及諸費	五〇、三〇〇円
廳費	八、〇一六
旅費	六、一六〇
雑費	一、四四五
雑費給及	一三、三九九
アジンコート島燈臺建設費	三一、〇〇〇
及國語學校中等學校費補給	三、〇〇〇
電信電話建設費	四、六六五
新嘗費	五四七、六四四
修繕費	六四、三一〇
土木費	八、一〇〇
災害應急工事費	一〇、〇〇〇
舊慣調査費	八四、一三五
基隆港費	五〇〇、〇〇〇
南清貿易擴張費	九〇、〇〇〇
鐵道路線測査費	三〇、〇〇〇
帝室博物館陳列費	三、三〇〇
糖務局	一〇六、三三一
俸給及諸費	一、九九六
廳費	九、四三

科目	金額
補助費	七、六八〇〇
戸口調査費	五、四一三
戸口調査費	一、五、七三三
戸籍費	一、五、七三三
戸籍費	五、四一三
戸籍費	七三、三〇〇
作業費	七、六六、二二四
造幣局作業收入	五、九八一、一一〇
造幣局歳入	五、九六八、二二四
大藏省所管	
臺灣官設鐵道用品費	四六〇、七〇七
臺灣官設鐵道用品費	四六〇、七〇七
歳出	四〇〇、〇〇〇
雑收入	四〇〇、〇〇〇
拂臺代灣收官入設鐵道用品費	三〇〇、〇〇〇
拂臺代灣收官入設鐵道用品費	三〇〇、〇〇〇
歳入	七、六八〇〇
臺灣官設鐵道用品資金	一六九、九九一
臺灣官設鐵道用品資金	一六九、九九一
臨時部合計	四〇、八四六
歳出合計	五〇〇
歳入	二、九六八
臺灣官設鐵道用品資金	二八、七八八
臺灣官設鐵道用品資金	三〇〇、〇〇〇
臨時部合計	六、三〇三、〇六六
歳出合計	二、五七〇、一〇〇
雑収入	一、一〇〇、〇〇〇
作場及諸費	一、〇九九、九〇〇
材料素品購買費	一〇〇
豫備金	一、一〇〇、〇〇〇
豫備金	一、一〇〇、〇〇〇
歳出合計	五、三六、一〇三
造幣局作業費	五、九八一、一一〇
造幣局歳入	五、九六八、二二四

科目	金額
航海費	七、八〇〇
罹災救助費	一六、九〇一
學校費補助金	三一、五六五
臺灣官設鐵道用品資金補助費	二九、六七〇
臺灣官設鐵道用品資金	五〇、〇〇〇
臨時部合計	二、二六六
歳出合計	六、三〇三、〇六六
雑収入	二、五七〇、一〇〇
諸費	八九
諸費	四〇
諸費	六八
諸費	六、七二一
諸費	一七〇、三六八
諸費	五、一〇九、九四八
諸費	一、五〇〇
諸費	一、五〇〇
歳出合計	五、三六、一〇三
造幣局作業費	三、七三、四五五
造幣局歳入	三、七九、一〇八
印刷費	四、三七

科目	金額
歳入	
雑収入	三、九一一、五六
利子	八、九六〇
千住製絨所作業収入	五、三四〇、六四三
雑収入	一、九九、〇四四
千住製絨所作業費	四、六四、三三三
雑給	一、三五〇
雑費	一、六七、三五
歳出合計	三〇、七一一、六二一
国債整理基金支出	三五、〇〇六、六三一
国債整理基金支出	三五、〇〇六、六三一
国債整理基金	三五、〇〇六、六三一
国債整理基金収入	三五、〇〇六、六三一
歳入	
利子収入	一〇、六三一
教育基金収入	一〇、六三一
歳入	
利子収入	三、九六六
災害準備基金収入	三、九六六
歳入	
雑収入	一、七一三、五五
歳出	
東京砲兵工廠作業費	一、七〇、六六一
建造物補修費	一、〇〇〇
死傷手当費	一、三五五
諸収入過誤納下戻	三〇〇
旅費	一、九六〇
雑給及雑費	六、六四、四三
作業場費	三、七〇、九七六
材料素品購買費	三三、七一、六六一
豫備金	一、〇〇一、〇〇〇
豫備費	一、〇〇〇
豫備費	一、〇〇〇、〇〇〇
歳出合計	四四、六六、三三五
千住製絨所	
歳入	
千住製絨所作業収入	五、四四〇、六四三
雑収入	五、三六六、六四四
作業収入	一、九九六
千住製絨所作業費	四、三六、四三五
給与	一、〇三五

科目	金額
歳入	
預金利子繰入	三、九一一、三六円
貯蓄銀行資金	
歳入	
地金買拂代収入	一三、六〇〇
地金買拂代	一三、六〇〇
歳出	
貨幣交換金支出	一〇〇、〇〇〇
貨幣交換金	一〇〇、〇〇〇
事業公債及償還公債金	
歳入	
公債募集金収入	一一、六四〇、〇〇〇
公債募集金	一一、六四〇、〇〇〇
歳出	
公債募集金支出	一一、六四〇、〇〇〇
公債募集金支出	一一、六四〇、〇〇〇
軍艦水雷艇補充基金	
歳入	
軍艦水雷艇補充基金収入	八、九六〇
利子収入	八、九六〇

科目	金額
歳出	
煙草専賣局作業費	二、九二〇、〇五四円
作業費	二、九二〇、〇五四
俸給及諸給	一、一七二、一六四
俸給及諸給	一、一七二、一六四
補修費	一三、七五九
死傷手当費	六三〇
賠償及訴訟費	三六六
煙草専賣法違犯者処分費	一、七五
諸拂戻及欠損補塡金	四〇〇
事業費	一四、六六、六三七
煙草賠償及購買費	三、三三、六六六
豫備金	三五〇、〇〇〇
豫備金	三五〇、〇〇〇
歳出合計	二、九二〇、〇五四
大蔵省預金利子	
歳入	
預金利子収入	四、六六〇、〇〇〇
預金利子収入	四、六六〇、〇〇〇
歳入経常部繰入	三、九二一、五六

科目	金額
雑収入	一、七〇、三五
歳出	
東京砲兵工廠作業費	一、七〇、六六一
建造物補修費	一、〇〇〇
死傷手当費	一、三五五
諸収入過誤納下戻	三〇〇
旅費	一、九六〇
雑給及雑費	六、六四、四三
作業場費	三、七〇、九七六
材料素品購買費	三三、七一、六六一
豫備金	一、〇〇一、〇〇〇
豫備費	一、〇〇〇
豫備費	一、〇〇〇、〇〇〇
歳出合計	四四、六六、三三五
大阪砲兵工廠	
歳入	
大阪砲兵工廠作業費	五、四四〇、六四三
作業収入	五、三六六、六四四
雑収入	一、九九六
作業費	四、三六、四三五
給与	一、〇三五

科目	金額
廳舎建築費	九円
建造物修繕費	天
死傷手當	一、四〇〇
賠償及訴訟費	五〇
諸收入過誤納下戻	三五
旅費	八、一八五
雜給及雜費	三二、四五八
作業場費	六、九二一、七五五
材料素品購買費	三、七一〇、一四〇
雜費	六〇一、六〇〇
雜費	一、六〇〇
雜費	六〇〇、〇〇〇
歳出合計	五、三七七、七九九
滋賀省所管	
滋賀工藝黌金	
材料物品收入	三七、五三二、二三五
材料物品賣拂代	三七、五三二、二三五
歳出	

科目	金額
材料物品費	三七、五〇〇、一四七円
材料物品費	三七、五〇〇、一四七
文部省所管	
東京帝國大學	
歳入	
經常部	
東京帝國大學	九、二一四
政府支出金	八、八、九八
諸收入	一、五四四、七五
醫科大學醫院收入	九、六、六三
醫院收入	九、六、六三
東京天文臺收入	五、〇〇〇
諸收入	五、〇〇〇
史料編纂所收入	二一、〇〇〇
雜收入	二一、〇〇〇
用途指定寄付金	一四四、四一一
用途指定寄付金	一四四、四一一
前年度繰入金	二、四六二
用途指定寄付支出殘金	二、四六二

科目	金額
經常部合計	一、二一一、九七五円
臨時部	
學術探檢費受入金	八、九一〇
政府支出金	八、九一〇
歳入合計	一、二〇、八四七
歳出	
經常部	
東京帝國大學	六三五、九三
俸給及諸費	三九〇、六四六
雜費	一九、〇五一
修繕費	一七〇、五七
死傷手當	一〇
賠償及訴訟費	五
諸收入過誤納下戻	二
旅費	九四、三一
雜費	九〇、〇五七
學費	八、〇〇〇
外國人派遣費	九、六九六
教官外國人派遣費	三一、〇〇〇

科目	金額
醫科大學醫院費	三五、六〇五
修繕費	一七、六九
東京帝國大學修繕費	四〇、〇〇〇
給及諸費	九、六〇
雜費	一、六〇
文雜費	四四、九一六
天及諸費	八、七三五
京都帝國大學給費	五九、三一
行幸恩賜金利益金	一、三四四
奬學資金利益金	一、三四四
特別資金收入	九、九六五
行幸恩賜金利益金	九、九六五
奬學資金利益金	一、三四四
標本圖書費資金利益金	一、三四四
奬學資金部歳出	六九、九三五
特別資金部歳入	六九、九三五
維持資金支出	三、〇〇〇
財産購入代	三、〇〇〇
特別資金支出	九、四四一
行幸恩賜金財産購入代	三、四七七
奬學資金財産購入代	三、四七七
合計	九、九六五
歳出合計	一、三〇、八四七

科目	金額
醫科大學醫院收入	一、六〇
福岡醫科大學醫院收入	九、九六五
福岡醫科大學醫院收入	九、九六五
特別資金收入	一、三四四
奬學資金收入	一、三四四
經常部合計	六九、九三五
臨時部	
圖書機械及標本費受入金	三、〇〇〇
政府支出金	三、〇〇〇
歳入合計	九三、四三五
歳出	
京都帝國大學	
經常部	
俸給及諸費	四〇、六四四
修繕費	七三、三九
死傷手當	六五、一七
賠償及訴訟費	五〇、三七
諸收入	一、三五〇
醫科大學醫院收入	三、四四〇
京都帝國大學收入	四〇、四四八
給費	三
雜費	一
學費	三

第五節　明治三十九年度歳計

科目	金額
諸收入過誤納下戻費	五円
雜旅費	四、六二一
雜費	三、六三三
諸給	三、七二〇
官外國派遣費	七、〇〇〇
醫科大學醫院費	一五〇、九九九
醫費	一四四、五七五
雜修繕費	七〇〇
俸給及雜費	四五、七〇四
醫科大學	二、九、九五五
給及諸費	六五、六六五
醫費	四、六二七
修繕費	五〇〇
死傷賠償及訴訟費	一
諸收入過誤納下戻費	一
旅費	一、〇〇〇
雜給	九、九九九
醫費	二六、五五五

科目	金額
醫費	四三、三〇五円
雜修繕費	二、九〇〇
雜給及雜費	四、四九三
用途指定費	一、三四五
用途指定費	一、三四五
經常部合計	六、九九五
臨時部	
圖書機械及標本費	三、五〇〇
文科大學圖書費	一〇、〇〇〇
檢圖及醫科大學圖書機械費	三、五〇〇
歳出合計	九三、四五五
資金部歳入	
雜持資金收入	二、〇〇〇
歳入繰入	二、〇〇〇
特別收入	一、〇七〇
恩賜金	一四
利子	三四
寄付金	七二三
合計	三、〇七〇

科目	金額
資金部歳出	
雜持資金支出	六〇、五四円
財産購入代	六〇、七四六
特別資金支出	一、五四五
奨學資金繰入	一、三四五
奨學資金財産購入代	一〇〇
合計	六一、二九一
東京高等師範學校	
歳入	
經常部	
東京高等師範學校	一六、九六七
政府支出金	一六、二三六
諸收入	二、四四一
用途指定寄付金	三五
寄付金	三五
歳入合計	一六、五四〇
歳出	
經常部	
東京高等師範學校	一六、九六七

科目	金額
資金部歳出	
雜持資金支出	六〇、五四円
財産購入代	六〇、七四六
特別資金支出	一、五四五
奨學資金繰入	一、三四五
奨學資金財産購入代	一〇〇
合計	六一、二九一
廣島高等師範學校	
歳入	
經常部	
廣島高等師範學校	一三一、二〇〇
諸政府支出金	一二七、六三三
諸收入	三、三七七
歳出	
經常部	
廣島高等師範學校	一三一、二〇〇
諸政府支出金	六二、九五五
諸收入	二四、〇九四
歳出	八〇〇
經常部	一
女子高等師範學校	二
諸政府支出金	一
諸收入	一、九〇五
歳入合計	八、〇三三
歳出	二四、九三四

科目	金額
雜持資金支出	八、五五〇
財産購入代	一、〇四〇
特別資金支出	一、〇四〇
奨學資金繰入	一、〇四〇
資金部歳出	
雜持資金支出	一一、一三七
財産購入代	一一、一三七
女子高等師範學校	
歳入	
經常部	
女子高等師範學校	九、九二〇
諸政府支出金	七、九二四
諸收入	一、六六六
歳出	
經常部	
女子高等師範學校	九、九二〇
諸政府支出金	五、〇五五
諸收入	四、九四八
歳出	二、〇〇〇
一	

科目	金額
賠償及訴訟費	二円
諸收入過誤納下戻費	一
旅費	五三
雑費	五、六四〇
學生費	一六、五二一
雑費	五〇〇
歳入殘餘繰入	五〇〇
雑費	五〇〇
財産賃貸入代	五〇〇
札幌農學校	
札幌農學校	六、二九一
諸收入	五、〇一〇
學生費	一、六二九
雑費	三、四六六
實驗農場收入	二九、三六
實驗農場費	二九、三六

科目	金額
經常部合計	九、四六四円
臨時部	一
圖書機械及標本費受入金	10、000
政府支出金	10、000
歳入合計	10、四六七
歳出	
經常部	
札幌農學校	七〇、三六
俸給及諸給	五、二三
雑費	三、六三〇
修繕費	六五〇
死傷手當	一
賠償及訴訟費	二
收入過誤納下戻費	一
旅費	一、三五〇
盛岡高等農林學校	
盛岡高等農林學校經常部	六、六三
歳入	六、六三
賃金部歳出	
雑費	六、六三
財産購入代	六、六三

科目	金額
修繕費	八七円
死傷手當	二〇
雑費給及雑費	一七、三七
經常部合計	九、四七
臨時部	
圖書機械及標本費	10、000
圖書機械及標本費	10、000
歳出合計	10、四七
賃金部歳入	
雑費持賃金收入	1、000
歳入殘餘繰入	1、000
賃金部歳出	
雑費持賃金支出	六、六三
財産購入代	六、六三
盛岡高等農林學校	
盛岡高等農林學校經常部	五、六二
歳入	
賃金部歳出	
雑費持賃金收入	一、六〇〇
歳入殘餘繰入	一、六〇〇
賃金部歳出	
雑費持賃金支出	五、六三
財産購入代	五、六三

科目	金額
圖書機械及標本費	四、五〇〇
圖書機械及標本費	四、五〇〇
俸給及諸費給	二二、六四〇
盛岡高等農林學校	
盛岡高等農林學校經常部	一、六二五
歳入合計	一、六二五
運動奬勵資金	一、六二五
雑費持賃金支出	五、〇〇〇
財産購入代	五、〇〇〇
東京高等商業學校	
東京高等商業學校經常部	10五、〇四八
俸給及諸費給	四七、六四五
雑費持賃金支出	四四、六四五
財産購入代	四四、六四五

科目	金額
圖書機械及標本費受入金	一、六〇〇
圖書機械及標本費受入金	一、六〇〇
歳入合計	三、六二一
賃金部歳出	
雑費持賃金支出	五、六六
財産購入代	五、六六
東京高等商業學校	
東京高等商業學校經常部	10五、〇四八
歳入	
賃金部歳出	
雑費持賃金支出	三、九二二
財産購入代	三、九二二
賠償及訴訟費	一、六〇〇
死傷手當	一
修繕費	二
諸收入過誤納下戻費	一
旅費	一、三五〇
雑費給及雑費	六、九五五
學生費	四〇〇
圖書機械及標本費受入金	二、〇一〇
圖書機械及標本費受入金	六、一三七
歳入合計	六、一三七
賃金部歳出	
雑費持賃金收入	一、五〇〇
歳入殘餘繰入	一、五〇〇
賃金部歳出	
雑費持賃金收入	一、六五
運動奬勵資金利益金	一、六五
歳出合計	一、五六五
財産購入代	一、五〇〇
財産購入代	一、五〇〇